臺灣日日新報 夕刊
九月二十五日
夕刊定價一部二錢

政局に變化あるも また已むを得ぬ

機關説問題に關し 陸海軍完全に一致

【東京二十三日發】陸軍では美濃部博士の心境に關する小原法相の第二次聲明は何等世間の疑惑を解消する所か却つて問題に對する疑問を増すものとして重視して居るが、今井陸軍軍務局長は二十三日午後長谷川海軍次官を訪問、又長谷川次官及び吉田海軍軍務局長は二十三日午後今井軍務局長を訪問、之れが對策につき重要協議を遂げた、又川島陸相は二十三日午前午後にわたり官邸に今井軍務局長を招致し、前後約四時間にわたり協議を重ねた結果

一、美濃部博士が去る十八日心境に何等の變化なしと聲明したに拘らず二日を經ずして之を取消すが如きは斷じて信用し得ざるところで此の間何等かの作爲あるものと疑はざるを得ぬ

二、而も之を國務大臣たる法相が談話の形式を以て天下に發表した事は不可解千萬である

三、斯くの如き事態に對し陸軍として納得し得ざるは勿論、國民大多數も又同樣の感を持しつつあるは疑を要しない、從つて陸軍としては不徹底取消を見ざる限り政局の變化も又已むを得ない

と決し此の結果に基き陸相は二十五日の繼下閣議に臨む事となつた、而して右閣議に於ては先づ首相、法相に對し事此處に至るまでの經緯に就き決定的に糺明し、然る後ろに抜本的に進む意向であつたが、本問題に就いては今井局長の大角海相訪問を契機とし陸海軍部の完全な一致を見てゐるので二十五日繼下閣議以後の政局の動向は依然注目されるに至つた

川島陸相は飽迄 抜本的處置を要求

二十四日最後的態度決定

【東京二十四日發】美濃部博士聲明取消問題を重視しつつある川島陸相は二十五日の閣議で陸軍側の意向を明確にする必要上同問題に對する陸軍としての最後的態度を協議するため二十四日祭日にも拘らず今井軍務局長を官邸に招致し午後三時より約一時間に亙り重要協議を遂げたが、右の結果陸相は二十五日首相との會見において美濃部博士の處分並に聲明取消の經過を詳細に聽取して政府の本問題に對する態度が却つて國民の疑惑を深めつつある事實を指摘し事茲に至つた以上政府が拔本的處置を講ぜざる以上問題は益々政府的に紛糾し場合に依つては陸軍として所信に邁進せざるを得ざる立場にある事を強調説明して岡田首相の慎重な考慮を慫慂する最後的態度を決定した模様で二十五日の閣議は果然重大視さるるに至つた

陸相閣議前 次官等と協議

【東京二十五日發】川島陸相は二十五日午前八時三十分官邸に古莊次官並に今井軍務、大山法務兩局長、山下軍事調査部長等を招致し同日の閣議に臨む機關説問題に關し重要協議を遂げ閣議に臨むに就いての打合せをなし同九時四十分散會した

小原法相も亦 態度頗る強硬

政治的責任を覺悟せん

【東京二十四日發】政府の國體明徵に關する聲明は美濃部博士の聲明以來益々強硬に軍部其他各方面より要望されつつあるが、二十五日の閣議では小原法相より美濃部博士の聲明取消までの經緯を詳細説明し各閣僚の諒解を求める筈でこれに對し川島、大角兩相は相當重要性を帯ぶ質問をなすべく、一方小原法相は司法部の威信にかけ強硬態度を持し若し強いて司法部の態度を糾彈するものあらば政治的責任をとつて辭任せんとする堅き決意を有してゐると見られ二十五日の閣議は頗る紛糾を呈するものと見られる、假に川島、大角兩相が法相の説明を諒とするとしても政府今後の機關説撲滅に對する具體的措置に就ては極力これが實行を岡田首相に迫るべく首相に一木樞府議長を退職せしめる手腕あるや否やを疑視で政局は或は急轉直下するに至るやも知れぬとして政界各方面は俄然緊張を呈して來た

必死の努力で 政治問題化阻止

機關説對策に就き 白根官長等が奔走

【東京二十五日發】天皇機關説問題に關し川島、大角の陸海兩相は二十五日の閣議に於て軍部の強硬態度を披瀝し、軍の決意を表明する事となつたので白根内閣書記官長は廿五日午前九時より官邸に長島司法、三邊文部兩次官、唐澤警保局長等の參集を求め、政府としての機關説に對する統制方針並に法上の對策等につき協議打合せを遂げ、この決定に依り閣議前後に岡田首相、小原法相、後藤内相、松田文相等より陸海兩相に政府の所信を説明、極力諒解を求める事となつた、斯くて政府は同問題の政治問題化阻止の爲必死の努力を拂ひつつある

樞密院本會議

【東京二十五日發】樞密院では天皇陛下の御親臨を仰ぎ二十五日午前十時より宮中東溜間に定例本會議を開き一木議長開議を宣し

一、國際衛生條約御批准の件

を上程、さしたる質問もなく採決に入り可決陛下入御遊ばされ午前十一時散會

レースロス氏 汪氏と會見

【南京二十三日發電通】廿三日朝上海より入京したイギリス經濟使節レース・ロス氏は午後四時行政院に汪院長と會見イギリス側の援助する對支援助の[illegible]でレース・ロス氏は孔財政部長を訪問同様會談したが宋子文、孔祥熙等歐米派はレース・ロス氏を迎へて窮境打開の途を得んとあせつて居る

英、佛、伊三國會商の 氣構へ漸次濃厚

大勢は聯盟機構外に望を掛く 直接交渉へ轉向

【ローマ二十四日發聯合】五國委員會が和協工作を拋棄した結果ヨーロッパの國際情勢は破局へ急轉するやと觀られたが英、伊兩國政府間に於て直接交渉に依り打開の途を自ら見付け英、佛、伊三國會商への氣構へが漸次濃厚となつた、即ち聞くところに依れば二十三日夜駐伊英大使ドラモンド氏とムッソリニ伊首相との會見に於いて同大使がホーア外相よりの書翰を、ム首相に手交しイギリスの立場を詳細説明、懇篤な忠言を試みた其の結果、ム首相も從來の強硬態度を可成り緩和し聯盟機構外に於いて公正妥當なる解決を期したい旨を表明したと傳へられる、斯くて久しく英、伊兩國間に低迷してゐた險惡な空氣も漸く解消しかけた有樣で連日筆を揃へて大英帝國主義を論難してゐたファシスト各紙も二十四日に至り其の筆鋒を著しく收めるに至つた、勿論英、伊兩國政府間の折衝は未だ打診程度の範圍を出でず英、佛、伊三國會商の開會を豫斷することは尚早を免れないが大勢の情勢に於て伊國が聯盟機構外に於ける直接交渉に轉じつつあることは想像に難くない伊太利政府の代表者も二十四日午前和協交渉の門戸は依然として開放されてゐると意味深長な言葉を洩らしてゐる

州協議會の常置委員會 二十六日開催

臺北州では博覽會出品[illegible]第五十回の追加豫算を附議するため州協議會常置委員會を二十六日午後一時より知事室に於て開催する

五國委員會は 和協事業を拋棄

聯盟事務局より公表

【ゼネバ二十三日發電通】聯盟事務局では二十三日午後左のコミュニケを公表して五國委員會の和協事業放棄を公示した

理事會五國委員會は二十三日午前會合しその提出せる和協試案に對するエチオピア政府の受諾回答を原承し且つイタリー政府の回答及びこれに附帶して表明せる見解を檢討した、其結果委員會はその事業を終了して關係國政府に情報及び情報より判斷せられる全般の情勢を理事會へ報告することに決定した

委員會報告書 二十五日發表

【ゼネバ二十四日發聯合】五國委員會の報告書は二十四日夜聯盟事務局から公表される筈であつたが何故か發表は一時見合はせ二十五日發表される豫定であるが、その內容は左の如くである

一、伊エ兩國間の紛爭につき五國委員會が和協手段の達成に努めた經緯

一、五國委員會の和協試案「政治經濟改革並に經濟的開發を目的とするエチオピア國際援助案」

一、和協試案に對する伊エ兩國政府の回答

一、イタリー代表アロイジ男の意見口上覺書

和協打切後の 善後處置協議

最後の五國委員會

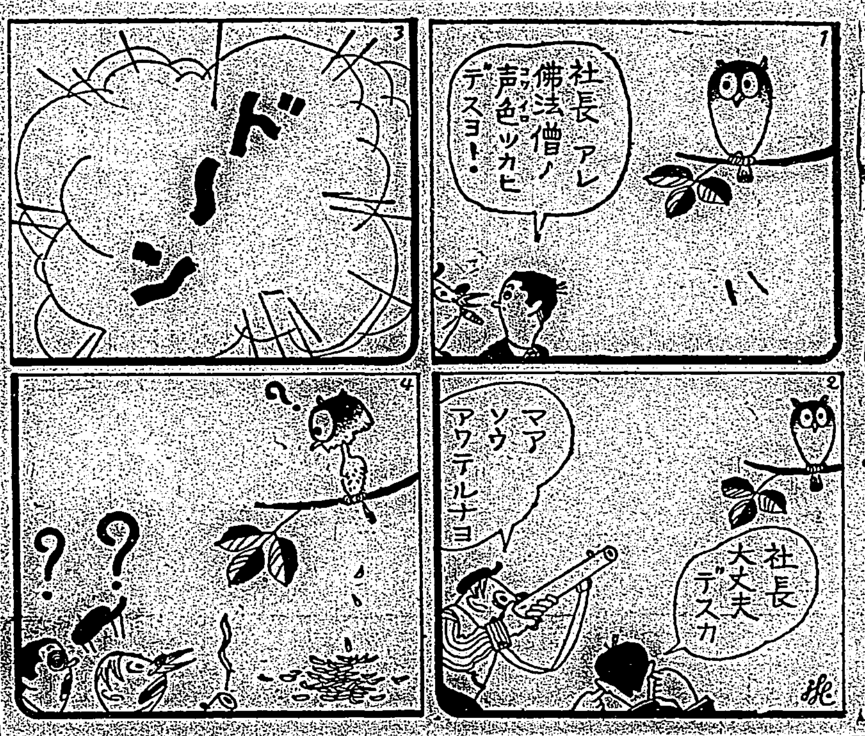
【ゼネバ二十四日發聯合】[illegible]

三國交渉に 望みを囑す

英外相閣議に報告

【ロンドン二十四日發聯合】二十四日の英國閣議は先づホーア外相よりドラモンド大使とムッソリニ伊首相との會見經過を報告し[illegible]

坊っちゃん畫家人生奏鳴曲 (37) 瀧秋方作畫



英全閣僚會議 二十四日開く

【ロンドン二十四日發聯合】英政府は二十四日午前十一時よりダウニング街の首相官邸に於いて全閣僚會議を開會イーデン無任所相以下全閣僚出席ボールドウィン首相司會の下に異常な緊張裡に國際情勢の檢討に入つた

その日その日

米日貨替弄騰【ニューヨーク二十四日發聯合】本日の當地市場に於ける米日貨替は前日に比し十一仙方高騰の二十八弗九十一仙と引けた

○聯盟と伊太利とは、幾何學上の平行線、何處まで行つても歩み寄りも一致もしない——

○五國委員會も、あつさり諦めてさつさと報告書を作り退却せうとある

○最後に殘るのが英國の睨みと、佛國の忠告くらゐのもの、之で追つ付けろ千歳のムッソリニを何處まで引摺るかだ

○政變を來たさうがかうあらうが、機關説だけは曲げられません——とは軍部側の聲明

○實情に即しつつ調子を合せ、妥協するのが政治の妙訣だが、そこへ行くと官僚內閣は少々不器用

○十月一日は國勢調査、國民自ら調査委員になつた位で十把一括するとしないのとでは結果に大差

○何も彼も一緒くたの世界、當事者も大變だが、然し之によつて認識される方も迷惑、何とせう

○せうが無い、唯一つの方法は各方面で氣を協せて行くこと、これ以外に政局打開の途なし

秋風人の肌に爽かに、心の躍進を覺える。(魔陽生氏への返歌)

人事

▲増田秀吉氏(新竹州知事)二十五日午前九時三十四分新竹驛發列車で出北同日歸新の豫定

▲内海高雄州知事 出北中の所二十四日夜行にて歸任

▲三宅文雄氏(三菱商事臺北支店長)米穀大會開催に付各州知事及關係組合に挨拶の爲め二十三日新竹へ、二十四日夜行にて南中部へ

▲鈴木進一氏 明治製糖技術部長 眼疾治療の爲め二十五日内地へ

▲堀内嘉兵氏(高砂香料會社專務理事)二十五日內地へ

▲植有恒氏 二十三日來臺二十四日夜行にて新營へ

▲桑田剛助氏 師範學校長 新營前夜より内地を經て二十三日歸北

無絃琴

[illegible]容されてゐる内地人ルンペン君に、一定の收入を約束してゐる同社では近頃應募よりも苦力の方へ奨勵方を供給する事にしてゐるが、其の苦力賃一日金六十錢也で、之について色々の話題を作つてゐる▲初め該社から供給する苦力は[illegible]にしてゐた所が、雇つた方で[illegible]解らぬので困るとあつて[illegible]ラブ袋に金十錢を食費として拂ひ殘り四十錢を貯金する事にしてゐる▲國營會の工事が始まつてから苦力賃は値上りを見てゐるが、六十錢の苦力賃といふので同社への申込み多く多い月は百名からの註文がある、所が五、六十名しか社に居らぬので不足は本島人苦力を臨時雇として供給へは寂る事にしてゐるが、其本島人苦力賃は一圓乃至一圓卅錢位で六十錢しか貰はぬ所は一人につき四十錢以上も實錢社で持ち出しをしてゐると云ふ當世離れの事をしてゐる▲それにつき鑑十居が曰く「ソロバン外れの事ですが之が却つて内地人に心の底からの反省を促し面白い結果を見てゐます」とのつさり

朗らかな人生 (155)

光明静夫作　田中比左良畫

學園の鐘が鳴る(十)

ジャスト、午後五時——栗山君は元氣で銀座のブラヂルへやつて來た。

ブースには操さんが待つてゐた

「濟みません、御呼びたてして…」

「いいえ。」

「この間の演説會に私へ(選と)に栗男の學校へ行つたのよ。」

「さうですつてねえ。」

「あら、どうして知つてゐらつしやるの。」

「そりや、貴女の事だといふと方々から僕の耳へ傳令が飛んで來るんですよ。」

「あら、恐は、本當に油斷がならないわね。で、此の間の演説會では栗男が一番お上手だつたわ。」

「そんなに讃めたつて、僕なんにも奢りませんよ。」

「奢つて頂はなくても宜いわ。でベベつたら栗男を天下をとる人だと言つて、讃めてゐたわよ。」

「ホホッ、天下をとるか。僕は操さんさへとれば滿足なんだが…」

「そんなの嫌や私を大事だと思つたら、總理大臣位にはなる意氣込みでなくつちや。」

「總理大臣どころか、ルンペンになつたらどうする?」

「私斷然勘當しちやうわ。」

「勘當つて言ふと?」

「結婚解消をするの。」

「ほほ、鳥羽式ですね。でも僕はあの博士のやうに、變な病氣は持つていないんだから。」

「變な病氣?變な事を仰有いますわね。變な病氣でも結婚如何によつては、必然的に[illegible]

「いや、貴女は中々雄辯家です。僕は全く感服しましたよ。」

「ホホッ、そんなに栗男が私を讃めたって、なんにも奢らなくつてよ。」

「いや、なんにも奢つて貰はなくたつて宜いです。貴女も正しく天下をとるの相が現はれてゐますよ。」

「まあ、嬉しいですわね。」

「本當の事を云つてゐるんですよ。」

「あら、恥かしい!」

「たにも恥かしがらんでも宜いでせう。同じ天下でも貴女のは、操天下と云ふヤツです。」

「まア酷い!」

彼女は顔を一寸赤くして、彼を睥睨した。その眼玉は地球のやうに廻轉してゐる。彼は人の眼に觸れないやうに兩手を合はせて拜み初めるのであつた。其の時、二人のテーブルへ一人の女性が現はれ、栗山君に一禮してから、

「あの、私、村瀬愛子で御座います。お店へ參る途中バスの中で色々と御世話様になりまして……貴方は牧野様にお會ひして、お禮申上げたいんですが、御都合の宜い時でも御知らせ下さるやう、一言此の男様から左様御傳へ下さいませんでせうか。勝手な御願ひですけれど。」

「は、承知しました。明日にでも話をしませう。」

「では御願ひします。」

彼女は成功に會釋をして立去つた

「可愛い人ね、あれ誰?」

「牧野君に戀してゐる女っ」

「でも牧野さんには奥様がおありになるぢやないの、男って勝手なものね。」

[illegible]

十月號の品不足に就きお願

毛絲編は主婦之友

△粒選りの流行型ばかりを徹底的に詳しく、圖解式に詳しく發表したので大評判です。
△十月號は大增刷發行にも拘らず品不足です。早くお求めくださらぬと賣切れてしまひます。
▲豪華大附錄つきの十月號は犠牲的の特價六十五錢(送料十三錢)です。書店に品切れの折はたとへ一部でも、東京神田の主婦之友社(振替一八〇)へお申込みくださいませ。

胃腸障害の
健
起り易い秋です
胃
今こそ
固
本劑の常備が
腸
急務
丸
●近來類似品あり御注意をこふ
大阪市東區伏見町堺筋角
鹽谷回春堂

科學戰萬能で 次の戰爭に備ふ
馬匹を自動車に、四千機を增建
米國參謀總長提言

【ワシントン二十三日發電通】近く比島の軍事顧問に就任するアメリカ陸軍參謀總長マックアーサー大將は最近提出した年次報告書中でアメリカの國防を兵力及び性能において到下の最小限度の要求を充たす程度まで引上る必要を力說しアメリカ陸軍及び豫備隊五ケ年計畫として左の六ケ條の勸告を政府に對して行つたが就中四千機の航空機增建を提案したことは注目されてゐる

一、毎年八百機宛五ケ年に亙り合計四千機の航空機を建造すること
二、現在使用しつゝある馬匹を出來得る限り自動車に變へること
三、總ての携銃兵に最新式の半自動的銃器を給與すること
四、總ての野砲を徹底的に改善し近代化すること
五、總ての師隊その他の正規部隊、守備隊に完全な高射砲設備を與へること
六、正規兵及び豫備兵の平時兵力を一月支ふるに足るだけの彈藥を豫備として貯藏すること

伊藤公の通譯が 出世する端緒
懷しの夢、二十年を回顧して
謝大使門司發、臺灣へ

【門司二十五日發本社特電】新任滿洲國大使謝介石氏一行二十二名は大和丸で二十四日午前六時門司に入港した前夜には滿洲國旗が翻へつてゐる夜來の風雨は益々荒れに荒れて港内は白馬が跳ねてゐる、待つ事一時間、八時朝食を濟した大使はサロンで、やあ御久しう御接嫁ようと快く語る

二十年振りの臺灣は總督府や郷里の人、友人其他に挨拶を兼ね博覽會も見物しようといふ訳です、最初記者の甥石や鄭孝胥さん等親しい人は殆らもみます私の長男苦難の結婚ですが鄭氏の家鄭さんとは親戚關係もあり親も承知で緑の人となりも分つてはゐるが息子が一應本人を見た上で決めようといふ訳です無論大丈夫ですがね、と嬉しさうに笑つて媳秋生（二七）の結婚ですが、夫となる瑞仲氏（三二）（同船してゐる）との式は二、三年後でせう父の墓は新竹金山面にあり母の墓は天津にある私は總督府の國語學校を出て新竹の第三國語傳習所の通譯となり更に當時新竹縣知事官房に勤めてゐる時故伊藤博文公が臺灣に來られ私が公の通譯を勤めたら公が兒玉總督に向つて此のものは見所があるから世話するがよいといはれその御陰で明治大學に入ることになりました大學を出て日露戰爭直後滿洲吉林に行き途桂頭の部下となつた後清朝復辟に奔走し滿洲事變直前一寸臺灣に歸國したが數日經たぬ中呼び返へされ滿洲建國となり康德皇帝の

御即位 となつた時は感激の涙に咽びました滿洲の國情風俗習慣等臺灣と似たものが多い保甲制度の必要も同一で私は臺灣の行政の大體は承知してゐるが今度歸國して何よく研究し且つ全島の視察をしたい私は特に臺灣青年に希望したいのはよく世界の大勢を洞察して志す所に努力しなければならぬが臺灣は既に日本の一部であるから云ふ迄もないが滿洲國にしろ支那にしろ東洋全體の將來は日本を離れては絶對に何事も出來ない日本の力に依つてのみ發展と繁榮が期待せらるゝのであることをよく理解し臺灣青年たるもの先づ日本語を自由に使へるやうに習ひ、さうして漢文を充分に勉強せんことを望む、日支の共存共榮は斯くして出來るのである滿洲國には臺灣青年の伸びて行く餘地は幾らもあると語り外交部大臣をしてゐる時は臺北の滿洲國領事館問題は私が發足として更に

南洋に 發展したいといふ捷徑的考へから領事館をそこに設置したいのであつたが今の外交部では國力の充實を先決としてゐるが兎に角一應これを中止したやうです

と語つた此時後藤門司市長、出光商業會議所會頭を始め歡迎の門司市では大使一行を風師山のドライブに案内し且つ歡迎會を開く筈であつたが折りに風雨激しいので中止された正午同船は風浪を衝いて出帆したが大使は多數の見送を謝し元氣よくにここ臺灣の途に就いた、同船には臺灣銀行社長も同船にて歸臺した

河村社長から 歡迎電

二十六日基隆へ來着すべき滿洲國大使謝介石氏に對し河村本社長より二十五日次の電報を發した
晴れの御歸郷に際し、一路御安航を祈る

伊エ開戰は不可避
總動員令に御署名
公式布告は二十八日頃

【ロンドン二十三日發電通】イギリス筋への入報に據ればエチオピア皇帝は二十三日全國總動員令に署名されたので各地方軍司令官が呼集を終るを待つて右動員令の公式布告を見るべくそれは多分來る二十八日頃となる見込であると

全囚人を解放し 第一線に派遣
一擧に五萬の速成部隊を得
伊國遠征軍に當る

【アヂス・アベバ二十三日發聯合】エチオピア皇帝は二十三日國軍強化の緊急措置として全國囚人を軍役に服せしむる非常手段に出づるに決した、これに依り全國刑務所は一齊に解放、殺人犯を除く外全囚人は強盜犯に至るまで軍役服務希望者に限り一齊に釋放し一躍五萬の物凄い速成部隊を前線に出動し得る事となつた、これ等囚人中には強盜殺其他數々悪事を手こずらせた大膽不敵の荒者多くイタリー兵の心膽を寒からしむる事は間違ひなしとされてゐるが持ち前の猛勇を發揮する虞れありこれが統御に苦心を拂つてゐる

命令一下アドワへ
全軍十五萬の遠征軍
國境線を睥睨して待機

【アスマラ廿四日發聯合】雨季明けと共に久しく待機無聊をかこつてゐた伊太利軍は漸く國境線方面に移動を開始、[illegible]にアヂ[illegible]ウグリオ一帶に集結を完了した、新たに開拓された軍用道路は到る處物々しい伊太利軍が野戰部隊に山砲の放列を敷いて國境線を睥睨し[illegible]指揮官[illegible]の命令一下直ちにアドワへ向け進撃を開始する意氣込である

皇靈祭
天皇陛下 御親祭遊さる

【東京二十四日發】二十四日は秋季皇靈祭當日につき宮中では天皇陛下御親祭の下に皇靈殿並に神殿において御祭典を擧げさせられ午前九時岡田首相以下文武高官其で皇族殿下御參列三條式部長の祝詞奏上の後午前十時天皇陛下には黃櫨染御袍に御束帶を召され掌典長の御先導で皇靈殿に出御御玉串を獻ぜられた上御歷代の皇靈に御告文を奏せられて御親拜終つて皇后陛下御代拜を竹屋女官長奉仕更に神殿に及ばれ午前十時半陛下には入御遊ばされ御拜禮して御儀を終つたが皇靈殿では引續き舞樂あり神靈を慰め申上げた

突如延期

【ローマ二十四日發電通】ムッソリニ首相は二十四日午後豫備總動員令を發する豫定であつたが政府は熟議の結果これを無期延期する旨聲明した、その理由は發表されないが突然のことゝて頗る注目されてゐる

佛領東阿に 一千名增兵
伊、エ開戰に備ふ

【ツーロン二十三日發電通】フランス政府は伊、エ開戰の場合に備へフランス民の生命財産保護の爲め東アフリカ植民地の兵力增加に決定西アフリカ佛領セネガル守備隊所屬の追撃兵一千名は二十三日ツーロン發佛領ソマリランドのヂブチ港に向つた

毒瓦斯遮蔽所を 盛んに建設
各都市で開戰準備

【ローマ二十四日發電通】イタリー政府は二十四日閣議においてシシリー島のメッシナに毒瓦斯遮蔽所を建設するため百萬リラの支出を承認した、同市イタリーの各都市で同樣の遮蔽所を目下盛んに建設中である

エリトリアと 商取引嚴禁
愈よ國境封鎖か

【ローマ二十五日發電通】エチオピア・ゴンタールより佛領ソマリランド・ヂブチ經由ローマの一通信社へ二十四日發更新報情報によればゴンタール地方のカンティバイ（軍司令官）はエチオピア政府代理の資格を以て國境地方の商人全部を召集し伊領エリトリアとの商取引を嚴禁する旨發表したが右は事實上伊エ間國境封鎖に等しいものと言はれてゐる

秋の便りは… 台灣博便箋

愈よ雨季明け

【アヂス・アベバ廿四日發聯合】五月以來の雨季も愈々明けた模樣で二十二、三兩日はエチオピア全國に亙り一滴の降雨もなく灼熱の太陽が照りつけて居る

駐支佛大使逝去

【北平二十四日發電通】駐支フランス大使ウイルダン氏は二十三日午後十時大使館に於いて心臓麻痺の爲め急逝した

永田事件の豫審
十月上旬終了か

【東京二十五日發】永田中將を殺害した相澤中佐は引續き第一師團軍法會議豫審において取調べを受けて居り取調に當つた[illegible]兵隊長も全快したので當時現場に居合はせた新見憲兵隊長も召喚され當時の狀況を詳述相澤中佐の犯行は明瞭となつ[illegible]の動機は相當複雜して居り確證を得る必要から取調べは目下この點に主力が注がれてゐるが豫審終了は來月上旬で起訴の上公判の開始を見るのは十一月中旬とならう

田倣吉氏釋放

商銀事件の嫌疑で十七日臺北地方法院檢察局に拘引され中村檢察官の手で引續き取調べ中であつた田倣吉氏は廿四日夕刻釋放され、左の如く語つた
訊問の内容には只今の所觸れ度くありません、唯商銀問題に就いて訊問を受けましたが、有りの儘に申述べただけです

朝日丸一日延著

【神戸二十五日發本社特電】二十四日入港豫定の朝日丸は颱風と季節風の强襲に遭ひ基隆出港以來難航に難航を續け門司入港が[illegible]

日本香油　髪の爲め良き　香りゆかしき　大阪

臺日忌
臨濟寺で法要

臺日忌は二十四日午前九時から圓山臨濟寺本堂で催され、河村社長以下社員、縁故者など多數出席、一山の僧侶十數名の讀經、河村社長の祭文朗讀ありて次々と燒香あり終て圓山納骨堂の墓塔にて香華を手向け供養をなし記念撮影の後散會した（寫眞は墓塔の供養）

臺北孔子祭

臺北孔子祭典は二十四日午前七時から大龍峒の聖廟で行はれたが中川總督寺内軍司令官平塚長官はじめ官民二百餘名參列した

大暴風雨が 九州を襲ふ
宮崎、大分は被害甚大

【長崎二十四日發】九州一帶に颱風襲來し目下宮崎では示度七百十四ミリ時速三十キロで北西に進んでゐるが同縣北部沿岸には高潮來襲の危險ある見込で別府では海岸通り浸水家屋多く岸壁流失家屋多く破損船十數艘颱風で延岡[illegible]兒島では建築中の臨時校舍が倒壞し牛塩出港中の漁船多數その他各線交通至る所[illegible]出て大荒の爲め汽車汽船のダイヤはすつかり狂つた

門司の諸船舶 ダイヤ大狂ひ
大和丸も六連で假泊

【門司二十四日發】荒れ狂ふ無軌道の颱風の影響を受け二十四日門司出入の諸船舶は何れもダイヤに狂ひを生じ航路は各船共に延着し勝ちで定期の臺灣連絡船大和丸（謝介石氏乘船）は正午出港したが六連島で假泊の止むなきに至つた

午前十時漸く入港した、近海郵船航路は各船共に延着し勝ちで定期[illegible]とにしてゐる

八重子孃返興行

米國巡業中の岡本八重子一行は中南部にて開演中で臺北では返り興行せぬ豫定であつたが郵便局の簡易保險關係者の懇請で二十八、九、三十の三日間榮座にて開演すると

あすの天氣
（臺北觀測所發表）

臺北地方　東の和風曇後小雨
一區（北部）　北東の疾風曇後小雨
二區（東部）　北東の和風晴
三區（西部）　北の和風晴後曇
四區（南部）　北の和風晴後曇

概況　二十五日七七〇粍の高氣壓は千島方面を掩ひ東に移動し昨夕四國南方沖合にありし颱風は七三六粍に衰へ今朝五時は岡山附近にあり北々東に進み又七三八粍の颱風は父島の南東約三〇〇粁の海上にあり北に進む模樣本島の天氣は北部と東部が稍南部一帶は晴近海は北の和風で氣溫は比較的高かとなつてゐます

各地溫度（九月廿五日午前十一時）

恆春	二九度	臺中	二五度
臺東	二九	臺北	二五
花蓮港	二八	基隆	二六
臺南	二八	那覇	二六

生埋め 三十八名
日立鑛山で

【水戸二十五日發】二十四日來の豪雨のため二十五日午前零時頃茨城縣多賀郡日立町日立鑛山石炭山坑夫小屋裏手の土砂崩潰し長屋十九戸中九戸三十八名の家族は生埋となり消防隊其他出動目下救助に努めてゐるが判明せる死者二十一名輕傷二十六名で五名はまだ所在不明である

【新竹電話】新竹郡陸上競技大會 新竹支部竹南分會では二十四日午前八時半より竹南小學校校庭に於て十年度同郡陸上競技大會を開催富田郡守、佐藤庶務、高本警察課長、外郡下各庄長、小公學校長等多數臨席し恰も好き祭日ではあり近郷よりの參觀者雲集し盛會を極め午後三時半散會した

新世界館　みなさん・お待兼ねの笑ひの劍戟王　円下左膳　百萬兩の壺　ほんとうにお待せしました　大河内傳次郎の丹下左膳・京都三の永久の珍愛WE式オールトーキーの明朗なる發聲

芳乃館　素晴らしい人氣連日ファンの殺倒　超滿員御禮　待望の明朗時代篇　男三十前　彦左と久馬　明日限り　來る二十七日堂々大公開

臺日案内
書籍　時見書店
醫院　小林醫院
料理屋　生そばまる金
内地土産　本場麻豆文旦
寫眞　メーコーカメラ
蓄音器　大石蓄音器店
時計眼鏡　和田はメガネ專門　メガネ專門日光堂
世帶道具　經濟カマド
洋服　極東ムシカマド　合冬服地新柄著
染物洗張　旗幕幟伴天
飲料水　用染物大勉强
貴金屬　胃腸にエリー　タイヤモンドは丸山
雜件　運命鑑定　コークス前村商會　文化卓子椅子　特許商標　岸喜鑑　商品債券　臺北養兎奬勵會　コークス並にガラ販賣　チークラワン　寫眞書畫

新流行歌　愉快な酒場　ビクターレコード　唄 德山璉　酒場で描いた愉快な唄へる酒の唄！　酒が賣れるか　呑
廣告は宣傳の近道なり

一杯に　今日も　潑剌と
美味滋養　純良白葡萄酒　白玉ホワイトワイン　絶對に着色せず　本舖醸造元　江井ケ島酒造株式會社

頭をよくする學生の薬　はれやかで乙がなくなる　通信簿

新發賣　第五五號　金二十五円　コロムビアポータブル　聽いてビックリ音の良さ！　持つてビックリその輕さ！　買つてビックリ値の廉さ！
サウンド・ボックス　モーター　自由式始動停止器
山田耕筰氏　久米正雄氏　野村光一氏　御推奬

淋疾　メキオール　京都帝大化學研究所創製　發賣元 小川忠作商店

(二四) 赤壁賦 石原西涯篆

國防受難の活歴史 元寇 (43)

藤井眞澄作 志村立美畫

蒙古の牒状(二)

「その點さも、今までのとは違うて居りまするでな。若し事あらばれて、あの女達かな……」

あの百錢へは自分の娘かまでも行つて居るのでもあらうか。中年の船頭が心配さうに云ひかける。

神之助は、仕舞ひまで聞かずに、せきこんで云ふ。

「早う誰か、早う行つてみてくれい」

「はい。かしこまりました」

その船頭は、若い一人の船頭と一緒に、ひらりと岸へ飛び上がつて、バタバタと向ふの闇の中へ、走りこんだのである。

神之助が頭をひつこめると、中内老人は、外の端によりもこれが大聲ぢやと、云はぬばかりに、紙燭の火をかきたてて、蒙古の牒状を口をとがらしながら讀み上げる。

「……恐らくは王國之を知るの未だ審かならざることを。故に特使を遣はし書を持し、朕の志を布告す。冀くは自今以往、問を通じ好を結び、以て相親睦せん。且つ聖人は四海を以て家となす。相通好せずんば、豈一家の理ならんや。以て兵を用ゆるに至りては、それ孰か好むところぞ。王それ之を圖れ。不宣。至元三年八月日。……」

二人は、默りこんでしまつた。しばらくして、中内老人が、獨言のやうに、

「なんといふ不躾な牒状ぢや。自分は大蒙古國皇帝ぢやの、天の明命を受けてぢやの、と威張りくさつて、こちらに對しては、國王ぢやの、小國の君ぢやのと、輕蔑して居る……」

「な、なまいきなッ」

神之助が唸つたのだ。

「それに最も油斷のならぬ言葉は一番終りの――以て兵を用ゆるに至りてはそれ孰か好むところぞ――これぢや。云ふことを聞かねば、兵を用ゐて攻め寄せるぞ……といふのぢや」

「おどしつけぢやな」

「この兵といふ一字で、おどしつけて、屈服させやうといふのぢや」

「け、けしからんッ」

「でも……」

と綾姫が、優しい口を入れる。

「文章はなかなか上手でございまする」

「それは文章はうまい。方々の國へ度々送りつけて居るのぢやから馴れて居るのであらう。が、結局これは、脅迫状ぢや……」

この時、どかどかと五人の白拍子が戻つて來た。

「ただ今戻りました」

「どうも遲うなりました」

と、彼女達が白い袴を兩手でつり上げながら入つて來たので、屋形の中は今迄の冷たさに較べて、酒と白粉の匂ひで、急に賑かさうな氣がただよひ出した。

中内老人と神之助は、ちつと顔を睨みつけたままであつたが、綾姫はうれしさうに彼女達を迎へた。

「ほんまに、えらい御苦勞様でした。おかげで、首尾やういきましたから、どうぞ安心して下さい」

皆々が、につとして、顔を見合せると、綾姫は聞けてたづねる。

「それで、皆さんのはうには、何か變つた事はありませせなんだかな」

「それが、あの綾姫様……」

と、彼女達の若い一人が、前へ歩み出ながら、異樣した聲で云ひ出した。

「とんでもないことを、しでかしてしまうたのでございまする……」

「とんでもないこととは」

「日の本の同胞同士の身體はなるべく傷つけてはならぬ……と日頃の御戒めはよう承知して居りながら、あの、つい……」

と、帯の間から、短刀を取出した。それを見ると、神之助は外へ向つて叫び出したのである。

「では、斯うしてはゐられぬ。早う船を出して下さい。早う船を」

公開欄

▲本欄は皆者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可。住所氏名は明記

親父は機關なりや

須田清基

◇「親父は一家の機關なりや」などといつたら萬人の嘲笑を買ふにきまつてゐる事だが、私は敢て此の問題にならない筈の事を問題とし度い。

◇親父は親父なるが故に親父たるの權能を行使するのである。親父は親父といふ一家庭を治める一機關なるが故に親父としての權能を行使することが出來るのであるなどとは考へることが出來ない。

◇若し親父なる者が一家庭を治める一機關であるといふことになれば親父といふ職務即ち家庭を處理することの出來る手腕家であるならば誰が親父になつても譯を親父に任命しても差支へがないといふことになる。それでは親父を幼稚園の保姆か孤兒院の院長と同視することであつて到底耐へられることではない。

◇親は子の選擧に由て推選される者でもなければ子等の意思に由て辭職の出來るものではない。親は親なるが故に親なのであつて實に天命に由るものである。聖書に『あらゆる權威は神に由て立てらる。されば上にある權威に服ふべし』といふ一句があるが親は神に由て立てらるるものなるが故に子に對して神秘なる權威を有ち子は親に對して自ら尊敬の念を起ゆるのである。

◇成程親父は一家を代表し諸種の權利義務を有する、いはば機關の地位にあるが如き權限を行使する事があるけれども、それだからといつて親父は一家を治めるための機關に過ぎないなどと言つたら親父どもは勿論誰でも承知せぬであらう。そんな事が承認されたら世はさかさまだ。比喩を以て他の關係を類推するのは往々にして重大な錯誤を犯す基であるが事理明白な此の恐にもつかぬ樣な問題を考へて見る事も無意義な事ではないと考へる。

雜誌紹介

▲キング(十月號) 讀物の中では歩兵大佐小山武夫氏が、北米旅行中に、米國ギャングに襲撃された顛末を自ら筆とつた記事は、臨場記だから、米國の國情も知れて興深い。現代世界に活躍する偉人を夫々親しく其人物に面接した經驗のある我國の名士が、相集つて批判し紹介してゐる座談會『世界の偉人を語る』に世界の偉人を知ると同時に世界の情勢をも、知り得るといふ一舉兩得の便があるこの他例によつて、小說や講談、落語、漫畫を滿載(定價五十錢東京市小石川區音羽町三の十九大日本雄辯會講談社)

▲村を護れ(十月號) 農村の自在經濟を廃止せよ、大自然に還れ、(稲冢峯)韓やく大池の話(伊原敏)君國を顧みて(松山忍平)その他(定價十錢 東京市淀橋區柏木四の九五九農村指興會)

果然! 婦人倶樂部 十月號 空前の大人氣!

編物大附錄(二冊一組)

『編物は婦人倶樂部』と何處でも物凄い大評判!! 二冊一組、空前の豪華版附錄

第一附錄 新型毛糸編物大全集

赤ちやん物から男女兒物、少女物、女學生物、婦人物、男子物まで

百餘種の作り方を全部發表

●型は斬新、配色は優美、全部實驗ずみですから安心して編めます

●こんなに澤山の種類の作り方を一度に發表した事は全く空前です。

●實物通りの美しい色刷り寫眞入りで、一々容易い作り方發表!

編物界の大進歩!! 本附錄獨特の見ながら編める新工夫の編み方發表で讀者大喜び!!

第二附錄 一目で分る圖表式説明 新しい模樣編と基礎編

●編物に一番大切な基礎編と模樣編を、誰にも一目で編める分り易い圖解本位で發表

●模樣編の編方には今迄の面倒臭い說明を一掃する新工夫の圖表式說明を應用!

●どんなむづかしい編目も、見ながら面白い程樂々と編めるので御婦人間で大歡迎の大附錄!

結婚大特輯

▲極彩色花嫁衣裳大畫報(五十圓から百五十圓まで各種發表)

▲夫を選ぶに大切な男女相性の檢査法

▲三百圓から千圓までお嫁入り豫算の立て方

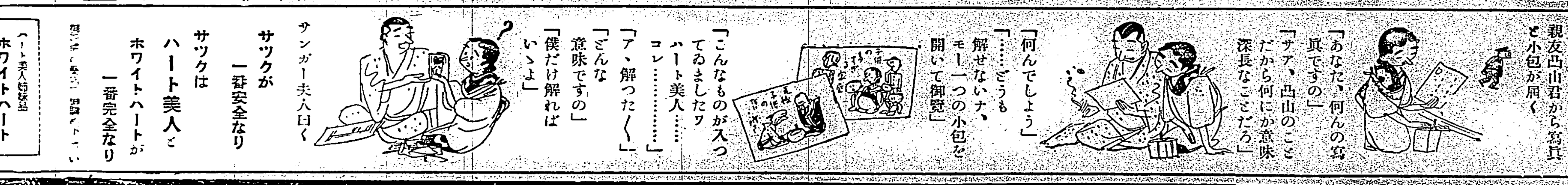
▲百組以上縁談を纏めた人々の座談會

▲見合から新家庭まで花嫁寫眞日記(主演 大日方傳 市川春代)

問題の結婚に就て川崎弘子さんと菊池寛先生の一問一答

「婦人倶樂部」十月號は特大號で素晴しい出來榮えで大評判です。

[illegible]

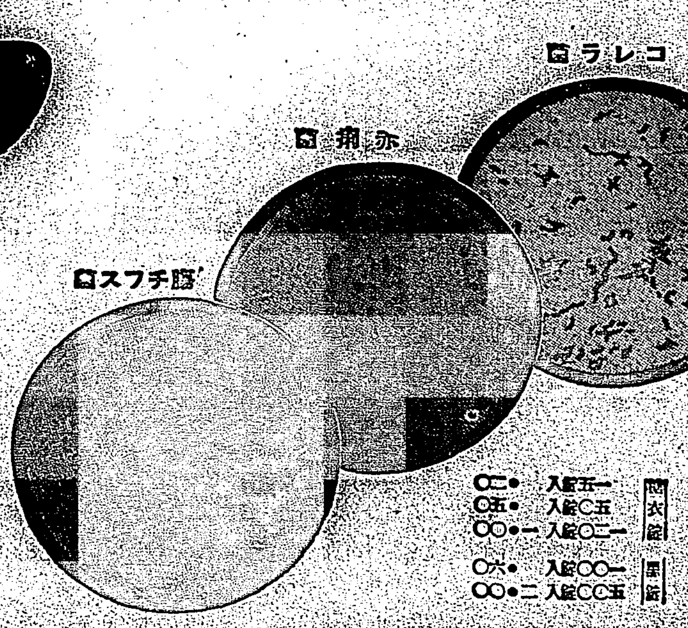


近代的吸着療法 日英米佛專賣特許

アドース錠

恐るべきコレラ赤痢腸チフスに備へよ

コレラ菌 赤痢菌 腸チフス菌

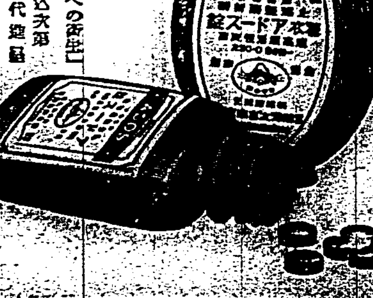


下痢や食傷をピタリと治す

暑さに向ふと いくら氣を付けてゐても 冷めたい物の飲み過ぎや寢冷えの爲に下痢を起したり又は食物の腐敗を識らずに食べて中毒を起したりします かような際に之を捨て置くと恐るべきコレラ、赤痢、腸チフス等に罹る危險があります から直ぐにアドース錠を服用して下痢を止め腸内に滞つて中毒の原因となる毒素や粘液、黴菌等を獨得の吸着作用で迅速に吸ひとつて無害にし體外に運び出し腸内を掃除して置くことが肝要です

價格 [illegible] 一五錠入 二〇錠 五〇錠入 五〇錠 一二〇錠入 一〇〇錠 一〇〇錠入 六〇錠 二五〇錠入 二〇〇錠

下痢に速効!



「夏から秋への衛生」 御申込次第 無代進呈

株式會社 藤澤友吉商店 大阪東區道修町

A-3

臺北聖廟祭聖
總督軍司令官臨場
官界學界參拜者極衆

臺北聖廟。去二十四日午前七時。先祭聖祖殿。以陳廷楨茂才主祭。陳春輝黃德隆兩氏爲東西分獻。七時半禮成。煙火三發續放。八時設三嚴。執事者各司其職。糾儀者林聰明教授升階監禮。分獻者。東配序分獻小松吉久。西配序分獻謝汝銓。東廡分獻李擎元。西廡分獻黃贊鈞諸氏各就位。盥洗。主祭者崇聖會長代理李種玉廣文就位。啓扉。瘞毛血。迎神。樂奏昭平之章。獻帛主祭上香。行初獻禮。樂奏宣平之章。佾舞宣平之舞。行初分獻禮。樂止。宣讀祝文。讀畢。樂作。行亞獻禮。樂奏秩平之章。佾舞秩平之舞。行亞分獻禮。行終獻禮。樂奏敍平之章。佾舞敍平之舞。行終分獻禮。各官紳參拜上香。中川總督。寺內軍司令官。平塚總務長官。文官總代幣原大學總長。武官總代福田守備隊司令官。次民間總代各地方總代。大正協會總代。瀛社總代。孔道宣講團諸總代以次上香。飲福受胙。撤饌。樂奏咸平之章。樂作。樂奏德平之章。送神。一同起立。讀祝。司帛者捧帛司祝者捧祝。各詣燎所。望燎。復位。禮成。闔扉撤班。大龍峒公學校生其他紳商學界。因是日係秋季皇靈祭休日。參拜者特衆。其重要者即中川總督。寺內軍司令官。平塚長官。福田守備隊司令官。幣原總長。深川文敎局長。竹內高等法院長。伴野高等法院檢察官長。藤田遞信部長。山口官房長。野口知事。戶水內務部長。松岡市尹。各中等學校長。軍部。其他多數列席。禮儀修明。頗資大觀。又菱頭國年氏寄附祭欵拾五圓云。

豫算總額一億三千萬圓
追加僅百廿餘萬圓
廳制度改正被削除

財務局于前頃之府豫算會議。就其追加或再調之復活要求。二十一二兩日。徵收對照財源再査定。至二十三日。計數整理結果。計上追加金額。要求額一千二百萬圓中。僅百二十餘萬圓。又出于意外者。于來年度計畫中之廳制度改正所要經費。在局査定時。已堂々通過。惟以時期尙早。終被削除。結局豫算總額一億三千八百萬圓。後受總督決裁。中島主計課長。于二十五日提案。與南出府理事官。松村。八張。谷口屬等。同行晉京。

遵奉國策
與中央折衝
岡田局長談

豫算編成既定。岡田財務局長。于二十五日午後。所談如左。

來年度豫算案。編成已完復活要求。固自不少。大體本年如前所言。已悉容認。故終不能聽許。然而合細小者。凡百二十三萬圓。爲是豫算總額。當在一億三千八萬圓。而此額將至如何。與中央折衝。殊不容易。吾人之活動。自是開始。其案由主計課長携案。于二十五日出發。余則緩一船或二船。亦未可知。十一年度豫算特異性如何。例如交通改善、或國防費關係。鐵道關係改善計畫）。要開五萬爲事實。次如內臺航空。島內郵飛。或移民。產馬計畫。臺北礁溪間自動車道之開墾等。國防關係其他。多遵奉國策。然于文致方面。決不疎忽。皇紀二千六百年紀念之臺灣神社大造營。並如敎育施設。亦採其實質。夜間商業學校。水產講習所開設。或養成本島農村青年之指導者中央機關。此非如以智育爲主之學校。乃欲養成本于實地生活。挺身而當指導之中堅人物。如臺北高商新設貿易專修科。是其一例。此等金額雖較少。而信有效果。政府爲一般會計之補强。同時將徵發外地會計餘力。以轉換負擔。總督府本年亦不藉公債編成。勿論有體諒政府之財政方針。誠依基金裝入。如中央所要求。負擔萬分之百十六。亦爲此精神。據一部所傳。中央政府。關非常時財政補塡策。爲期國防費負擔公平。以餘裕特別會計獻金。即研究以何等形式。抵入于一般會計之費目。未識究竟如何。要之豫算之事。由是折衝也。

新規事業
通過及削除

計上于來年度豫算案之新規事業並査定。而被削除或保留之主要者。

一、交通局鐵道關係。繼續事業之臺北驛。高雄驛改策。軌條取換。枕木充實。新造車輛。山線復舊。局營事業擴張等（北際驛）。臺北市內高架線。自動車工場等被削除）。

一、遞信部關係。內臺定期航空。島內郵便飛行。並其所增設施。澎湖臺灣本島間無線電話施設。郵便局新設。歐美「米留」寄航補助（電音二重放送）。

一、道路港灣課。臺北礁溪間壁（于中途提案通過）蘇澳流港改修。小琉球嶼流港補助。

一、專賣局關係。煙草工場新營鹽埠產所關經費（合成樟腦。酒工場改良費削除）。

一、內務局關係。頭前後改修。新竹地震觀測所（總督府制度改（削除）

一、殖產局關係。山地開發費。官舍移民計畫。產馬計畫。水產講習所。植物檢査。米檢合同廳舍（山林局制削除）。

一、文敎局關係。臺灣神社改造調合。花蓮港中學。臺北第二商業。臺北高商貿易專修科設置。國語普及。初等學校補助增額。府設青年訓練所。又待改善所關之要求。似一切不容認。唯臺北市尹之勅任。助役增員已計上。而郡警分離。消防署圖書館新營等。被削除云。

臺北觀客列車
北驛狹隘
曳往基隆改編

臺灣鐵道部。關輸送博覽會觀客。決定編成臨時列車。因爲臺北驛混雜。無處收容到著列車。由關係者。種々苦心研究。將一旦到著臨時列車。經昔多費石炭。及乘務員時間。曳往基隆驛。在同處改編。再曳到臺北驛。日前集運輸。運轉兩課係員。臺北。基隆。新竹各驛構內主任。開磋商會。協議具體案云。

陸相軍務局長協議
不關內閣存續如何
決定最後態度

東京二十四日電。川島陸相。重視美濃部聲明取消問題。以爲二十五日閣議。要明確陸軍之意向。協議最後態度。二十四日雖是祭日。亦招今井軍務局長。午後三時起約一時間。協議既遂。結果決定陸相。二十五日會岡田首相。詳聽美濃部博士處分。並其聲明取消經過。而後指摘事徒深國民疑惑之事實。政府對本問題之態度。每且說明政府再不出。拔本塞源之處置。政治的恐釀紛糾。時或陸軍不得不自邁進。而行所信。慫慂首相。愼重考慮。二十五日閣議。果然至於重視云。

民政新政策
調和財政
產業國防

東京二十五日電。民政黨期府縣議戰必勝。並擬斉考政策。合計來三十日頃。開基本國策特別委員總會。決定政策大綱。其新政策中。最重視者。財政。國防。產業之調和對策歷舉如左。

一、爲財政安固計。確立長期財政計畫。以期赤字克服。

一、國防費。有年々增大之傾向。然國內產業施設。亦不可忽。且以一大英斷。互國務全體。實行强力方策。

一、而國費上。一面節減。一面經濟的使用。於歲入。擴張官業。改正租稅體系。量力擔稅。並謀產業界之興隆。自然增收。

以上三策。決定傾注全力云。

明年度歲入
普通歲入
按十五億

東京二十四日電。大藏省目下査定明年度各省所提豫算。並合歲入豫算所度。其爲歲入根幹。租稅其他所謂普通歲入。含經常部臨時部。可有十五億圓之程度。比之明年度各省要求豫算總額二十八億二千萬圓。實欠十三億二千萬圓。其補塡公債發行額。務止於本年度豫算之七億七千萬圓。新規要求額。從嚴査定。稅財源最大力詩。如斯豫算編成難之原因。勿論在國防費。其他歲出之膨脹。一面普通歲入增加。有關經濟界之根本原因。今日膨脹景氣。可謂不進而退。大藏當局今倍節減經費節約主張。而將于財政調整上而按兵云。

九州暴風雨
各地被害多

長崎二十四日電。九州一帶。颱風襲來。目下宮崎示度七百十四粍。時速三十基羅。望北西進。該縣北部沿岸。高潮襲來。相當被害。別府海岸通。多浸水家屋。及岸壁崩壞處破船數十隻。旅館街大混雜。鹿兒島建築中之師範學校寄宿舍半壞。出漁中之漁船多流失。其他各縣線路被害頗出。汽車汽船誤發者有云。

日立鑛山
土崩屋倒
生埋三十八人

水戶二十五日電。二十四日朝來豪雨。二十五日午前零時頃。茨城縣多賀郡日立町日立鑛山石灰山坑決潰後。土砂崩壞。長屋十九戶中九戶倒。三十八名家族生埋。消防隊并出動。目下努力救助。已死者三十一名。輕傷二六名。五名尙失踪云。

對華經濟認識
與日本根本相違
黎特使氏謀以政治的解決

上海二十四日電。英國黎經濟特使。渡華以來。在上海會宋子文氏。南京會汪孔兩氏。其他華方政界財界要人等。多時協議中華幣制改革。其他事項。數回發表意見。即對華方經濟界。與日本認識根本有異已明。中華與他資本主義國家不同。中華新興資本國。尤以特殊經濟機構都市上海爲中心。在日本所觀。其向背未必能動搖全華經濟機構。黎氏則以與南京政府所結之浙江財閥强化。直爲全華經濟發展之基礎。

一、貿易以善方策。英國銀行設立合用。

一、謀締對華借款。强化中華中央銀行統制力。

以高唱以上二點。而黎氏對此日英兩國間之相差。假欲以政治的解決。達其目的。其與國府要人會見之際。亦詢及中華之滿洲國承認問題云。

羅東街振興座談會
協議後就十二大綱
希望街之官民一致協力

關于羅東街發展。去二十三日午後七時半。在羅東街役場會議室。開羅東街振興策之座談會。是日出席者。有街協議會員。及區委員三十餘名。及眞壁警部補。並佐藤高等刑事臨席開會。席定。陳街長敍禮。大概若街助役。說明振興策之內容。協議結果。就左記重要事項。希同街官民。一致協力。議至午後十時半閉會。

一、爲開拓山場。將營林所羅東出張所。經營之羅東。土場間之森林鐵道。延張連絡于縱貫鐵道之西部線。及圖旅客方便。廢止特種營業。而改爲一般之營業。並期山線鐵道實現。選委員。蹈査實地後。組期成同盟會。喚起輿論。促進其實現。據一般之觀測。自羅東發。經由臺北。赴西部線。與自羅東發。經由土場。及卑野南鞍部。赴西部線比較時。經由卑野南赴西部之方面。其里程。可得近百分十。又自卑南鞍部以下方面。屬牛地。同方面可開發爲田園。

二、爲計畫規模擴大之市區計畫。及圖增進羅東。五結兩街庄民之福利。將羅東街與五結庄合併。促進于早日實現。

三、關于開拓山場。研究厚望之企業。請願當局。促進其實現。

四、爲建設工業都市。調査山場之出產物。將勵新設各種之工場。

五、爲圖交通方便。與蘇澳庄連名。請願當局。將宜蘭線最終之列車。延于蘇澳驛。

六、羅東商工會。改爲以內臺人組織。關于物品之買賣。勵行正札。及取引上。撤廢內臺人之區別。

七、爲圖住宅緩和策。設立住宅組合。以資羅東街之發展。

八、改善料理店及旅館諸設備。吸收外來旅客。

九、爲介紹羅東街。特製造同地方出產物爲土產品。

十、因興業會社羅東製紙工場。自明年四月頃。開辦業務。及對內地。採用熟練職工。約五百名。致羅東小學校。無得收容前記之職工子弟。又現該校地狹隘。無餘地可以增築。故認有移轉之要。

十一、研究新市場鼓勵後藤市場之利用方法。

十二、于施行新制度。期公正。選舉協議會員。寄與街治振興。將組織新團體。而既設諸團體。亦同時極力活動也。

社頭信購組
新築落成
業績大向上

臺中州員林郡社頭信用購買販賣利用組合事務所。自創立租借同地王倫魁氏西鄰院店鋪充用。然自本年度。兼經營農倉。乃自本年四月。投下工費約四萬圓。新建於社頭驛東方今工事告竣。去二十二日午前十二時。在新組合構內廣庭。總代員百餘名。及監督官聲來賓等五六十名臨席。舉行落成式。先由組合長奉讀戊申詔書。監督郡守訓示。來賓相告。又同述祝後。正午閉式。又同組合乃創於大正六年九月其後因當事者之不當行爲惹起糾事々件。負債十數萬圓。現金僅十二圓七十二錢。幸賴當局努力。及現組合長以下諸役員之獻身。重整旗鼓。極力于更生。至本年。成績大向上。負債整理外。預金十七萬餘圓。貸付十二萬餘圓云。

花蓮港中豫算
査定通過
初年募二學級

花蓮港街民。多年要望之設置花蓮港中學校。豫算査定。已得通過財務局。按來年四月中。開校授業。初年按募集二學級生徒。又爲緩和入學難。明年度對新竹中學校。彰化高女決定各增加一學級云。

駐日謝大使
來臺日程

九月二十六日午後一時。乘大和丸。入基隆港。

同一時十分。發基隆驛。

同二時五十五分。到臺北驛。同三時五分。投鐵道大旅館。

同二十七日午前十時。詣臺灣神社。正式參拜。紀念撮影。同十時五十分。到總督府。訪總督長官。同十一時二十五分。到軍司令部。訪司令官。正午歸寓所。午後六時半。從總督官邸宴。

同二十八日午前九時。發寓所。同九時五分。到州廳。訪知事。同九時二十分。到市役所。訪市尹。同十一時半。發臺北。到草山貴賓館午餐。而後經北投。同午後三時。歸寓所。

同二十九日。滯北。午前中訪舊知。

同三十日午前八時半。發寓所。參拜建功神社。同九時。到商品陳列館。同九時五十分。到大學。同十時四十五分。到專賣局。同十一時半。到中央研究所。同午後零時五分。歸寓所接客。

十月一日。仍在寓所接客。

同二日午前八時半。發臺北驛（急行）同十時三分。到新竹驛。投樹林頭鄭肇基氏別邸。

同三日午前十時。詣新竹神社。正式參拜。同十時五十五分。到州廳。訪知事。同十一時十五分。到市役所。訪市尹。同十一時四十分。歸寓所。

輸出織物類于對岸
內地業者陳情檢査
有阻害輸出時決定反對

內地綿工聯。及染工聯。兼統制輸出織布。及人絹織物之染色加工。最近鑑於朝鮮。臺灣輸出者。殆無檢査。粗製品甚多。故影響于內地之直接輸出。宜要統制前記兩地。最近對商工省。朝鮮。臺灣兩督府。陳情要嚴重厲行輸出檢査。爲是臺北織物同盟會。講究對策。顧臺灣之織物業。不如朝鮮之發達。且輸出織物。皆由內地移入。係中繼輸出。故不能與朝鮮同一視之。且中繼輸出如內地。一々檢査。甚費時間。及有阻害水業其他輸出。迷惑于業者不少。故決定反對前記陳情。由同盟會々長星加彥太郞氏。幹事鈴木兵三。竹展進二兩氏。訪問府商工課。陳情反對理由云。

鹿港街祭聖

鹿港街秋季文昌祭典。去二十四日上午七時。拔井郡守主祭。及外間庶務課長陪祭。在文廟嚴肅擧行。祭畢。再由伊藤警察課長主祭。在武廟。續行武聖祭典。是日與祭者。郡守以下及街。小公學校諸職員生徒。德育會員。多至千餘名。頗呈盛況。

基隆同風會
決議時間
厲行等件

基隆同風會。去二十日。午後三時。假當會事樓上。開役員會。許會長。顏副會長。外三十餘名出席。定刻厲行時間開會。先由會長報告經過。次議決左記事項。

一、林憲兵分隊長。高橋基隆署長。高橋水上署長。三氏推爲顧問。村岡憲兵高等。安武。稻垣陸警務主任三氏。推薦爲囑託。

二、時間厲行之件。爲當會提倡時間厲行已久。以未盡實行爲憾。者番市敎化大會。亦決議時之厲行。乘此機會。當講有效方法。俾一般實行。對此顏國年氏激勵一番。然後決議如左。

甲、本會役員。不論宴會或其他集合。自身厲行固爲勿論。且對各關係方面。亦慫慂厲行。

乙、酒樓及其他集合場所。掛出永久的之宣傳標。

三、選擧指導所關之件。依改正自治制度。島人因未慣。恐立候補者甚少。欲防止散票。及棄權者。必須慫慂市民。杰然出爲立候補。或推薦候補。俾有權者。得有目標。以免散票。或有棄權之弊。各役員熱心討論。終以無記名投票。選擧委員六名。以研究最有效之指導方法。然後再提案於役員會採決。

留下日殺遺書

阿里山沼之平。宮下吉太郞之庭。有山下新市者。年三十二。於二十日前。始來自內地。現爲阿里山造林之人夫。寄宿於宮下家。去二十日午後五時。云欲往近郊方散步。出後不歸。宮下八方査尋無蹤。後於其臥房內。發見遺書。云欲於山間自殺。二十二日由宮下呈報於警察當局云。

臺日忌
追悼後祭筆塚

去二十四日秋季皇靈祭爲臺日忌。上午九時。河村社長。大澤主筆。長谷支配人其他社員職工及物故社員遺族百餘名。咸集於圓山臨濟寺。僧侶讀經。河村社長捧讀祭文。社員以次拈香。散會後。再到圓山筆塚。埋筆致祭云。

海豐崙公校
校內神社
擧鎭座式

新築中之臺中州北斗郡田尾庄海豐崙公學校校內神社。如已報。于去二十二日。午前九時起。仰藤坦北斗郡守。增田庶務課長外百餘名官民。合同校在校生。卒業生職員等。數百名。擧行盛大鎭座式。

臺南請設煙草工場
宮本氏歸告綜合情勢
恐似難於實現

臺南愛市會。同志會外各商業團體。對於煙草工場請設臺南一事。日前因見是項經費。督府已核上於明年度豫算。爲欲積極運動。乃開緊急會議。以八團體連署。致電滯北中之南報宮本社長。懇代奔走。而宮本氏接電後。一歷訪各關係當局請願。至昨歸南。去二十三晚七時。於市公會堂。集諸團體代表者。與關係諸人。開報告會。據氏言其訪問當路經過。綜諸情勢。似難實現。蓋今次將設之工場。係製兩切枝者。又屬第一工場。況兩切煙之原料。乃黃色種。出諸花蓮港方面。運搬上。以北較近。至於消費。北部占十之六。餘十之四。故需要亦北部爲多。如置臺南。管理上有不便之感。參諸意見。恐無從爲力云云。於是與會者。甚感事之棘手。擬觀望形勢。再作後圖云。

郡衙落成
開記念展

岡山郡新廳舍。於客月竣工。去二十五日午前十時。擧行落成記念展覽會。會期兩日間。會場假岡山公學校。出品種類。爲農產物。水產物。其他加工品。敎育參資料等。

檢擧鼠竊

彰化郡芬園庄社口字頂坑不詳番地。楊溪築。年十九。去十一日午前八時頃。潛入彰化市快官入三二番地。張金爐家。竊取現金十八圓。旋被當地派出所員探知。即由中內廖兩刑事搜査中。去二十三日夜在彰化座徘徊中。發見捕任。目下取調中云。

留置七十鳥

嘉義新巷庄新巷二八七料亭碧芳樓酌婦陳氏阿免。年二十四。去十九日午後十一時頃。因爲客司鶴之飲得大醉。亂言毒語。稽母雞氏情。年四十九。迴欲制止。阿免不聽。起與之鬪。惜則持剪刀。刺傷阿免之背部。阿免負治療要三週間重傷。事由當地派出所員。報告于郡警察課。月二十三日。堀籠司法主任。召訊加害者雞氏情後。處以留置云。

停止旅館營業

斗六街稱喜樓料理店營業者吳接枝。將其名義。貸與郭水龍經營。不但違反取締規則。而且日前被檢擧無鑑札娼妓七名。是故出秋原內地主任。自二十日起命令以停止營業也。

羅東

敎聯總會

羅東郡敎化聯合會。訂月二十六日午後一時。集同郡下街庄長。小公學校長。在郡衙召開總會。是日附議事件。即各年度收支決算。及本年度收支豫算並承認本年度之計畫事業。

業主座談

羅東郡役所。訂二十六日午前十時。在羅東公會堂。開地主懇談會。業主預定有五十四名參集。自午前十時。至正午。由桃原州技師。講演米穀統制。自午後二時。至同四時。開座談會。聽取諸業主之希望事項云。

北斗

主任異動

北斗郡警察課三上行政主任。於去十七日發表異動。榮轉於臺中州行政主任。氏在任中對職務上。甚爲勉勵。此回異動郡民多惜之。又後任中村氏。曾爲當郡二林分室主任。精於郡下事情。氏素有敏腕之稱。此番歸來。共稱適任云。

警長初巡

臺中州警務部長細井英夫氏。去二十三日午前九時。乘自動車。初巡視北斗。於郡役所前受郡守各街庄長。警察職員之出迎。入郡役所少憩。而受武山警察課長郡內狀況報告後。再臨公學校參觀檢操機。同十一時在警察課訓示室。對關係警察職員一場訓示。同十一時半。在倶樂部會食。午後一時半出發。到二林分室。受警察職員出迎。後入分室。受正分室主任。報告管內狀況。再對職員。一場訓示後。出發向沙山移民村。後視察溪湖彰化郡下。又當日隨行者。爲德永警務課長。及羽藤警部云。

釋放影片

北斗郡北斗青年會。爲釋放者保護宣傳起見。依左記日程。上映影片於各街庄學校。以無料公開。希望一般多數參觀。

九月二十三日路口厝公學校。二十四日二林公學校。二十五日路上厝分敎場。二十七日大城公學校。二十八日竹塘庄役場。

但每夜自七時起云。

彰化

課員懇親

彰化郡警務課。爲圖課員懇親目的。去二十二日。各員引率家族。分乘自動車數台。往趾口猫羅溪捕魚。作一日清遊。日暮一同。元氣旺盛裡解散。

敎委磋商

彰化市社會敎化聯盟。照左記日程。開委員會。二十四日快官阿夾。二十五日大竹。二十六日西門。二十七日南郭。二十八日東彰化。

敎育講演

彰化市敎育會。乘社會敎育講談家。邑非貞吉氏來彰。訂本二十六日。招花左記三處開講演會。

午前九時一公。十一時小學。午後一時高等女學校。

斗六

國語演習

斗六街。于月二十五日午前九時。假斗六公學校講堂。開街管內國語講習所生。公學校兒童及卒業生之國語演習會。而古坑庄。亦是日午前九時。在國語講習會開會。

開評議會

斗六郡水利組合。去二十日午前十時。於該事務所。開臨時評議員會。就端心埤事業計畫更訂所謂。得滿場一致可決後。午前閉會。

召集警官

郡警察課。去二十三日午前八時。定期召集郡下警察官。午前中採操。午後開警察取締講習會。

人事

▲高雄市開業醫林耳氏。前由岡山人吳瑞泰氏媒合。與岡山庄長楊耕氏之女王秀女士結婚。去二十二日午後三時。假岡山公會堂內。擧結婚式。式後宴客。是日出席者三百餘名云。

商況（廿五日）

米況

正米市況前場
[illegible]

期米

大阪期米前場
[illegible]

東京期米前場
[illegible]

神戶期米前場
[illegible]

株式

大阪短期前場
[illegible]

大阪長期前場
[illegible]

東京短期前場
[illegible]

公債

東京國債前場
[illegible]

紐育株式
[illegible]

東京銀行實株
[illegible]

爲替

外國爲替相場
[illegible]

神戶對外爲替
[illegible]

穀肥

シカゴ小麥
[illegible]

神戶豆粕
[illegible]

砂糖

玖馬
[illegible]

大阪清算
[illegible]

銀塊

大阪現物
[illegible]

絲況

大阪綿絲
[illegible]

大阪棉花
[illegible]

大阪人絹
[illegible]

橫濱生絲
[illegible]

漢文臺日案內
旅館 銀濱ホテル

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人　野前
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

定價　本紙一部五錢・一ヶ月金壹圓參拾五錢・三ヶ月同四圓・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓（前金）
廣告料　普通一行金壹圓（五十字詰）・特別一行金壹圓五拾錢・記事中へ挾込一行同・日本國内及支那地方送料不要
振替口座臺北一〇番・私書函臺北二番
電話（編輯用）三六〇〇・三八〇〇・三六〇五・（廣告用）二八〇三・（營業用）四八三・（代表番號）

臺灣日日新報社編輯
改訂増補　臺灣六法　定價金四圓　送料卅八錢
發行所　臺灣日日新報社商事課

中央公論
五十周年記念大號

★學問研究のために
◇彷徨する現代學生群　大森義太郎
杉村廣藏

現代画壇十選
原色豪華版・アート
▽横山大觀　▽橋本關雪　▽安井曾太郎　▽小林古徑　▽梅原龍三郎　▽堂本印象　▽鏑木清方　▽藤島武二　▽安田靫彦　▽竹内栖鳳

原敬日記公開
原敬
原奎一郎編

白頭原敬氏が操觚者として活躍せし若き日より、平民大宰相として東京驛頭かの兇刃に斃る、前夜に至る、氏が過半生の自叙記錄「日記」の公開遂に成る!!氏が歿後數十年この發表を自ら厳禁せられし秘笈は遂に開陳せられ果然其處に點綴せる人物論、時局觀、政論すべてこれ簡勁直截にして、大政客たる故宰相の人格と個性は陸離燦然たり!!これ正に生きた政黨裏面史であり、議會政治の守護的大文字!!

☆壯觀・五十年の精華は茲に
綜合文化の最高峰記念號成る

この國文化の發展的稜線に向つて常に進歩精神を堅持しつゝ、茲に半世紀、今や創刊五十年の慶日を迎へて、日本文化現段階に於ける俊秀氣鋭を網羅せる記念特輯號を贈り、熾烈灼乎たる大衆的輿望に應へる見よ問題は常に新た、明日の命題また躍如!!
大衆的超特價　壹圓貳拾錢（送料五錢）

特別附録　日本文化五十年史
長谷川如是閑・猪俣津南雄・長谷川徹三

◇日本資本主義經濟の特質・平野義太郎
經濟外交の基調（座談會）
讀書日記　大塚金之助
西園寺公の近況　原田熊雄
人間再生と文化の課題　三木清
新陸相川島義之　水野廣德
◇床次の死と人情大臣の出場　阿部眞之助
映畫論　柳澤健
あの頃この頃　菊池寛・村松梢風・宇野千代・江戸川亂歩
兄天心の生涯　岡倉由三郎
詩　高村光太郎・窪川鶴次郎
短歌　與謝野晶子・窪田空穗

東京丸ビル五階　中央公論社　振替東京三四番

現代作家三十四人集
◎昭和文藝復興の曉鐘は鳴る!!

德田秋聲・佐藤春夫・廣津和郎・横光利一・牧野信一・正宗白鳥・川端康成・尾崎士郎・武田麟太郎・丹羽文雄・里見弴・室生犀星・細田民樹・豐島與志雄・中條百合子・佐佐木茂索・片岡鐵兵・淺原六朗・中野重治・村山知義・小島政二郎・鈴木清・武者小路實篤・細田源吉・十一谷義三郎・島木健作・宇野浩二・久米正雄・島崎藤村　等々現文壇總動員の壯觀!!

現文壇の俊秀を總動員不滅半世の金字塔

十月號　定價五十錢
文藝春秋

不還論文に關する問題の所因　杉村廣藏
商大騷動の誘因の責任者杉村教授が自己の立場を訴へ學界に寄せる烈々たる論理と情熱は眞に……

裏から見た商大騷動　立國水如
商大騷動は商大のみの問題ではない、學問的精神の衰へる所に必ず發生する。

人間床次竹二郎　山本實彦
政治的節操なしと難ぜられつゝも死床に至る迄政界の寵児として重きをなした人間床次を語る

エチオピアを繞る各國の野心　長谷川了
伊エ紛爭は殖民地再分割の前哨戰か？列國の眞意と野心を衝く

二階堂文藝家座談會に於けるあたる　久米正雄

文藝銃後　吉川英治
俳句　時評　演藝　映畫　美術　劇場

政界夜話　政變近し？　城南隱士
床次氏の死によつて政局の前途は……

社會時評　大學官吏警察　戸坂潤
新聞月評　伊エ紛爭のニュース源　大森太郎

永田軍務局長の死と軍部に對する進言　荒木二芳德
親友永田氏の横死を痛憤し軍部に皇軍の研究所を設立せよと切言する

映畫劇場經營論　小林一三

随筆
さかり　濱田廣介
漱石先生と吾　今井邦子
魚釣の思出　保田與重郎
シベリヤの汽車　古賀忠道
象と水　下村宏
維眞の義ひ　伊藤整
寫眞と俳諧　矢部貞治
刀の鍔　三好達治
越後の節　小田嶽夫
小鶏の語　古川緑波
芥川龍之介氏の憶ひ出　富士正晴
天邪鬼　小林秀雄
舊友の死　三好達治
食卓の演説　竹田百合子
將棋は寝ても　坂口安吾
印刷文化の感想　早川二郎
文化の音　毛利八十太郎
蓮の金　五島茂
鰕夷の黄金　永井潜

★創作★
起承轉々　高見順
ダス・ゲマイネ　太宰治
春秋　外村繁
黄昏學校　大衣省三巻

文藝時評　川端康成
◆思ひ出るまゝ　德田秋聲
◆話の屑籠　菊池寛

永井荷風といふ男　生田葵山
◆一頁人物評論
望月圭介・上田貞次郎・川島義之・賀屋興宣

近頃の地震活動　和達清夫
日本は地震帶の上に在るのだ、地震の現況は如何に?これは地震國の日本人として必ず一讀すべきである。

◆吾が最負の人物とその理由　諸名士

天災地變は斯くして防ぐ座談會
藤原咲平・井上隆根・佐藤功一・緒方惟一郎・寺尾博・宮部直已・武井群嗣・高橋龍太郎
頻々として起る地震、颱風、洪水、火災、凶作、其他の天災地變に對して我々は……

鈴木梅太郎博士
榮養談義
世界的學者鈴木梅太郎博士を繞る榮養問答、ホルモンの話、ヴイタミンの話、酒の榮養學の話…讀めば人生が明るくなる
質問者　鈴木文助・今井喜孝・辰野隆

短歌　吉井勇・前田夕暮・平沼淑郎

エチオピア後日譚　ミュッケ大尉遭難記
アルプス山麓の女畫家　佐藤秋雄
大衆作家論　岡田三郎
講壇ジャーナリズム　岡邦雄
禁慾の生理學　田村一
當世學生風態　小泉丹

メリケン自動車風景　松井翠聲

東京市麹町區内幸町大阪ビル　文藝春秋社發行　振替東京二一六〇三

萬年筆

廣告は宣傳の近道なり

頭痛に・齒痛と
ケロリンの効ききめは……
本舗　大阪森川製薬所

母　王林氏月娥
儀腦溢血ニテ九月五日死去致候ニ付此段謹告仕候
男　王磁九・王愛坤・王玉仁・親族・友人　同

父　簡揖氏儀……九月二十……日……
男　如禹・如淡・如恒・如鐘

剃髪　蘇楊氏桃儀……九月……
夫　蘇維……　男　蘇維……・蘇維……・蘇維……　任　蘇維……・蘇世昌・蘇世潘　孫　蘇……　親戚・友人

母　陳林氏……
男　其雄・秀雄・榮雄・明雄
孫　……
林……・吉田……・高原……・清水……

政界不安は現内閣の責任
機關説一つさへ持てあます

一

今日の重要な問題は今のところ數へ切れぬ程あるが、その中でも我政界の將來くらゐスタビリテイに缺けてゐるものは少い。岡田首相が一身を擲ち、至誠以て君國に奉公してゐることは言へ、この內閣の何處に今日の難局を支へ得る底力と、國民の全般的支持とがあるであらうか。現內閣を有りの儘に評するならば、これ單なる官僚內閣であり、或は局合の衆的存在以外の何ものでもない。この事實そのものが、今の政界を暗くし、何か事ある毎に倒壊內閣の實を發露せねばならぬ所以である。

二

天皇機關說に對する岡田內閣の態度なども、煮えたか煮えぬか、あでも無い、斯うでも無いといふ日和見的に終始し、其のうちには成る樣に成らうといふ樣な考でのらりくらりで過して來てゐる。而も前議會にかける經緯を回顧し明察したならば、此問題を今日迄痛い所に觸れまいといふ樣な臆病な態度で過ごさるべき筈ではなかつたのだ。即ち之を確然と見越して一定の方針の下に斷然たる態度と方策とを講ぜねばならぬのだが、ソレが全然手が着いてゐない。或る論者は現內閣の閣僚中に一人の硬骨とした軍士が無く、從て軍に無抵抗で大勢順應主義と日和見主義との合作で昨日を送らうとしてゐる爲、當面の問題を適切に處理もできず、國民をして自然に齒がゆさの念に堪へざらしめたのだとの批判を加へてゐるが蓋し一面の眞理を穿ち得てゐよう。

三

思ひ切つた仕事をやる內閣は、矢張國民大衆の支持を受けるもので無くては駄目だ。憲法が保障する國民當然の權利と義務とに根據をおく參政上の分野に、大した交渉を持たぬ樣な內閣では、背後に後光も指さず、所信に邁進する勇氣にも缺け、思ひ切つた仕事をして退ける自信がない。之は無理もない事で其の罪の大部分は今の政界そのものが負はねばならぬが、同時に現內閣も其の責任の一半は分擔致さねばならぬであらう。之を今少し露骨にいふならば、現內閣が前議會に於て當然果す可き實務を果さなかつた爲めである。現內閣の實務とは何か、曰く國民から既に信を失うてゐる既成政黨を根本より改めしめるために斷然前議會を解散すべきことを忘れてゐた。

四

平たく言ふと、岡田內閣は、政黨人の心根を叩き直し、出直さしめるために議會を解散させ、眞純な政黨人から成る政黨內閣に內閣を讓るために生れ出た使命を持つものであつた。然るに前議會で當に之をなさなかつたのみか、其の後に於ても一日の安きを貪つて政黨を本筋に戻さぬ事を敢てし、[illegible]天皇機關說一つだけの問題にさへ窮し、殆ど悲嘆を擧げん迄の氣の毒な事情の下に呻吟を餘儀なくされてゐる。

五

政界の一部には九月政變說に次で十一月政變說が秋風の如く何處からともなく立ち初めてゐる。吾人は、國內諸政策は勿論のこと對外的には大いに國家興隆のため全國民一致協力して健闘いたさねばならぬ今日、內部的に反目し或は政變らしくデマを飛ばし、政界のみならず社會的にも不安を想はしむるが如きは、邦國のため眞に深憂を禁じ得ない。是等は基づくところ政界の不安に伴ふ隙間から湧き出づるものであるのだから、政府は須らく奮發一番、大勢を洞察し其の使命に基づき進むべき方向へ一路邁進する所なく進まねばならぬと信ずる。今日政界の大勢が、單に新黨組織くらゐの生温い事で解決すべしなど考へてゐたら大間違ひである事を諭らねばならぬ。

「世の疑惑を解け」
陸海兩相が强硬進言
首相も之に對して考慮する旨を答ふ

【東京二十五日發】川島陸相及び大角海相は二十五日午後零時半定例閣議前岡田首相と會見、機關說問題の善後處置に就き軍部側の意向を開陳し首相の所信を質した後閣議に臨んだが、岡田首相及び陸海兩相の會見內容を白根書記官長は口頭を以て左の如く發表した

兩軍大臣は閣議前首相に對し「機關說に對する政府の所信は陸海軍兩省の所信と一致してゐると考へて宜しきや、この意味は去る八月二十七日の帝國在郷軍人大會において陸海軍兩大臣はその訓示において『統治權の主體が天皇ならずとして國家なりとする所謂機關說の如きは我が金甌無缺の國體の本義を誤まるものにして吾人の信念と絕對に相容れざる所なり』と陳述し尚同大會も亦決議宣明において『吾國統治の主體は天皇なり、之れ我が國體の精華にして吾人の絕對信念なり』と表明せり、而して過般の政府の聲明の意味はこれを含むものと信ずるが如何」と述べ之に對し岡田首相は「同一の精神なり」と答へたり

次で兩軍部大臣は「機關說絕滅の處置に就ては政府は今後引續き善處するは勿論從來爲し來れる所を一般に公表し、世の疑惑を速かに解くことを必要と信ずる」旨の希望を述べたるに對し岡田首相は「目下資料を蒐集して居る故之を取纏めた上で適當に考慮する」旨を答へたり

經過發表は持越さる
閣議で法相が諒承を求む

【東京二十五日發】岡田首相は二十五日閣議席上において閣議前行はれた川島、大角兩相との會見內容を報告して各閣僚の諒解を求めたが、次で小原法相より美濃部氏の聲明に就き喚問過程報告したが、美濃部氏よりあひ生じたが、美濃部氏の聲明の出たことは非常に意外であつた、同氏は眞に如何なる心情を有するかと考へてゐた所、同氏側においてもあの聲明の世間に及ぼす影響を深く憂ふるものがあつたと見えて二十一日「あの聲明は自分の心境に添はぬものがあるから取消す」旨の

書面を寄した、書面の內容は二十一日夕刻自分の發表せる所と殆んど同じで、唯候文を口語體に改めた位のものである
とて美濃部氏の諒承を求めた、これに對し川島、大角兩相より美濃部聲明問題に就き尙多少世間に疑惑を抱く向もある樣であるから男爵へない限り詳細に經過を發表しては如何

との要求あり、小原法相よりこの點に就ては司法部において

も出來るだけのことは考慮しよう、旨を答へ、何れ附加へて今後所謂機關說に關する新たなる出版物は出版法に依り嚴重取締る考へである旨を明らかにした、これに依り美濃部博士の聲明問題經過發表は持越されることとなつたが、川島大角兩相は司法當局の措置を注目することとして一應の諒解を與へたものの如くである

う、唯搜査の內容、處分の動機等に觸れることは出來ないが、先分考慮の上他の機會に公表する

るに至つた、第三項も異議なく可決され政府は今後引續き善處するといふ字句に入れ刷新其他の意を含ませた合意あるものと解されてゐる

廿七日公表か

【東京二十五日發】閣議明治機關說問題である

我々は滿足せぬ
問題は寧ろ今後【陸相談】

【東京二十五日發】二十五日の定例閣議散會後川島陸相は語る
美濃部博士に對する處置の前後の經緯發表に就ては法相は出來るだけのことはすると言明したが、美濃部氏の上申書發表に就き法相がどの程度の發表をするか大した期待出來ない樣に思はれた、この問題に就き我々は博士の問題はまだ疑問に止つてないから上申書の發表は司法權の侵犯にならぬ、重大な政治問題であり世間の疑惑が深まつて居るから事情を明瞭にして世間の疑惑を解かねばならぬ旨を述べたが、法相は統帥權の問題を持

出して容易に肯んじなかつた、然も今日の法相の說明發表では世間の疑惑は一掃されるものではないと確信する、機關說を奉ずる官公吏の處置に就て、政府で此方より註文を出してあるので今日は何も言はなかつたが、首相の方で適當にやるべきだと信じてゐる、然し今日まで個人の名は擧げてゐないし將來とても擧げる意思は有してゐない、要するに今日の閣議の結果に我我は斷じて滿足するものではない、寧ろ問題は擧げて今後にあるが、先づ法相の經過公表並に首相の機關說絕滅工作に對する發表を見ようと思ふ

就ては小原法相より疑惑を一掃する方法を講ずる旨の答辯あり第二項に就ては大角海相より陸海兩相の所信を陳述したる所岡田相は同一精神なりと答へ兩者異議なく全閣僚の承認を得解決せん事項とな

軍部大臣の要求に同意
閣議後 小原法相語る

【東京二十五日發】閣議散會後小原法相は左の如く語つた
けふの閣議は平穩に濟み、檢事總長の起訴せぬ理由說明に就ても何等政策的のものでないといふことを述べて置いた、軍部大臣から美濃部氏の心境の變化に就ての話あり、世間でも疑惑を抱いてゐるからこの點司法部で適當の處置をとつて欲しいとのことであつたのでこれに同意し

た、速かに研究して世間が聞かんと欲する所を出來るだけ明らかにしやうと思つてゐる、また軍部大臣から機關說が現下の情勢に照らし不穩當といふ樣な檢事總長の聲明に就て將來惡化するかも知れぬとの疑ひを抱かしめるとのことであつたから、これは明確に罪に觸るる所以を說明して置いた、即ち機關說は今後も嚴重取締ると言つて置いたから判つたと思ふ

多田司令官見解を發表
北支工作根本方針に付き

【北平二十四日發專通】多田北支那駐屯軍司令官は北平日本記者團を招待し天津軍今後の北支工作根本方針に就き左の如き重大なる見解を發表した
對支政策の根本主義は東洋永遠の平和を維持すべく國是と自任し

三項目の要求
軍部が閣議に提出

【東京二十五日發】大角、川島兩相は二十五日午後一時半より開會の閣議に左の如き機關說絕滅の國體明徵に關する三項目の要求を提出し大角海相より說明し徹底的に岡田首相、小原法相より說明何れも閣議一致同意するに至り政府の最高方針が確立するに至つた即ち軍部側は小原法相の聲明取消に至るまでの經過說明あつた後大角海相が軍部を代表し

一、美濃部氏の心境に就ては二十一日法相談の形式にて公表せられたる文書にて首相竝法相共に疑惑を抱く向あり此間の事情を詳細發表する要あるべし
二、機關說に對する政府の所見に陸海軍大臣の所信と一致せりと認めて可なるや
三、機關說絕滅の處置に關し政府は今後引續き善處するは勿論從來なし來れる所を一般に公表し世の疑惑を速かに解くことを必要とせず
の三項の要求を提出し[illegible]

一木樞府議長らの自發的勇退工作か
岡田首相が裏面的に

首相の腹案にて暗默の裡に交渉が行はれたものの如くであり 岡田首相は目下秘かに一木樞府議長等の自發的勇退工作を施しつつあるものと察せられてゐる 寫眞は一木樞府議長

【東京二十五日發】[illegible]岡田首相と陸海兩相との會見內容に就て[illegible]機關說[illegible]岡田首相[illegible]表面に現はれたる所のみては極めて平凡[illegible]機關說撲滅徹底に關する內容は極めて含蓄あるもの[illegible]陸海兩相と[illegible]

定例閣議

【東京二十五日發】二十五日の定例閣議は午後一時五十分首相官邸に開會、岡田首相以下各閣僚(高橋藏相缺席)出席、先づ後藤內相より
今回の風水害で宮崎、大分兩縣の被害は可なり甚大で、茨城縣の日立鑛山では怪我が起り、其他にも被害可なり多い、同被害物は全般的には相當被害がある らしいがまだ報告に接しないと報告し、內田鐵相は鐵道としては大した被害はないと述べ、更に後藤內相より府縣會議員選擧の情況を報告し、次で別項の如き機關說問題に關し論議あり、午後三時四十分散會

發表問題に關し二十五日白根書記官長、長島司法、三邊文部兩次官及び唐澤警保局長參集し、今日まで實施し來つた各種の處置を報告した結果、白根書記官長はこれらを一つにして取纏め、來る二十七日の定例閣議に報告した上公表することとなつた

滿洲へ派遣のドイツ視察團

【東京二十五日發本社特電】今秋ドイツより滿洲國に派遣される政府側の經濟視察團の顏觸れが決定した旨二十五日井上駐獨代理大使より外務省に報告があつた、右によれば一行はキープ元ニューヨーク總領事、クノール元駐日商務參事官及びライヒス・バンク中央銀行理事ロゼンベルグの諸氏で何れもドイツ官界の一流經濟專門家である

聯露策が有力化
對日熱意は疑問
支那の動向を軍部重視

【東京二十五日發】蔣山會議以來南京政府が對日方策として決定したと傳へられる蔣作賓氏の駐日大使轉任說に關し何等かの形において外務當局に接觸せられるものと期待されてゐたが蔣氏は廣田外相との會見の際何等具體的な意見の開陳なく後日の會見を約したのみで終つて居り支那側の對日提携の熱意に若干疑問が投げかけられてゐるが、最近現地より確實な筋への情報に依ると蔣介石氏を中心とする國民黨要人の中には現下の國際情勢より割出した對外新方策を樹立し、對日積極提携を避け極力ソ聯邦と手を握つて我方の東亞的經濟的進出を抑制すべしとの强硬意見を吐くもの多く日本の論議を刺戟してゐる
因ち蔣介石氏の此聯露容共策へ の轉向を注目するものとして

擧げられるものは共匪討伐に全く熱意を缺き討伐軍と共產軍との間に暗默の諒解成立し討伐軍は共產軍の包圍を解き共の豫定行動たる甘肅侵入を黙認し四川省でも共產軍同志の連絡の餘地を與へ其の地盤協定にも惡く諒解がつけられてゐる有樣である殊に南京政府、國民黨要人中には公然ソ聯勢力の伸張を黙すべしと强調する者ある事である
從つて我が軍部ではこれが成行きを重視してゐる

一、常に公明正大なるを要す
二、國交を尊重し民族の面目を保持すべし
一、新生活運動及び其他の排外運動を根絕し抗日誘導を排除すべし
一、誤れる國際觀念を捨つるべし
同時に介石及びその一派が支那の主要者たる問は如何に日本が公正な態度をもつて臨むも眞心より親日に轉換し來るものにあらず故に我帝國は自主的立場にありて速かに日支共存共榮の策士を現出し完全これを讓讓するにおいては日滿支三國提携共助に依り東亞の平和を確保するに至るべし

外務當局も大不滿

【東京二十五日發】南京政府は過般廬山會議において親日政策を決定したと傳へられ蔣駐日大使の辭任は可なりの期待をもつて迎へられたが蔣大使は去る二日廣田外相を訪問し一應の意見を交換したのみで其後日支關係打開に關し積極的熱意を示し來らず然も蔣山會議で決定された親日政策なるものも一、滿洲國承認問題は南京政府の命取りとなるから今日これに觸れて貰ひたくないこと
一、日支親善は日支平等の立場において行はるべく從つて日本は治外法權、內河航行權等の撤廢を考慮されたいこと
一、日支間の交渉は外交機關を通じてのみ行はるべきこと
等南京政府本位の要求を前提とした國際的なものに過ぎぬことが南京政府要人の言動に依つて次第に暴露され其一方では支那側は常に英國との電獨借款工作を進むる等南京政府の親日態度は信用し得ずとして外務當局としては頗る不滿を感じてゐるが依然覺醒せず共日支兩國側が依然日本に依存し此態度に於て日支兩國の爲め我國より積極的に支那に反省を促すこととなし

人種の底迫下に呻吟せる東洋民族を解放し之を救濟すべき大使命に立脚すべきは勿論支那の病源を適確に診斷しこれに適切なる治療を施すにあり而して帝國の對支態度は

土肥原少將張家口へ向ふ

【北平二十五日發國通】張家口來電に依れば關東軍の土肥原少將は二十五日飛行機で張家口に到着する豫定であると云はれるが、土肥原少將は察哈爾省政府秦德純氏等と會見、察哈爾省竝に內蒙古に於ける刻下の狀勢に關し重要意見の交換を遂げる筈であると而して土肥原北平駐在武官も張家口に向ふ筈である

英伊直接交渉で紛爭打開を企圖
英政府盛に感情好轉を吹聽

【ロンドン二十五日發本社特電】イギリス政府方面では二十四日來伊英間の感情好轉を吹聽して作ると解する向きが多く、英外相の外交努力及びイタリー首相の之に對する挨拶を切掛にイギリスから新しい紛爭處理案を持出すのではないかと注目されてゐる

伊國務會議は最後的態度決定
三國交渉に望を殘し

【ローマ二十四日發聯合】伊國務會議は昨朝ムッソリニ首相から五國委員會和解私案を拒否した以後における形勢に就き報告を爲し和協私案に對して新に對案を提出したとの報道は全然相違する旨を指摘する所あり、次いで和協手續が決裂に瀕する場合、理事會が制裁規定を發動すべき事を勸告し最惡の場合に對處すべき伊國政府最後の態度を決定した、勿論ムッソリニ首相からはドラモンド英大使との會見經過をも報告し最惡の場合、エチオピア國境に伊軍を突入せしむるに先だち依然聯盟規約の範圍外に於て英佛兩國と直接交渉を遂げる餘地が殘されてゐる事をも陳述せるものと除される、斯くて國務會議は懇談まるやうた緊張裡に議事を重ね約二時間半の後半散會した

政民の勢力ほぼ伯仲
廿五日朝迄に判明の分

[illegible]

十縣に亙り投票が行はれ二十六、二十七の兩日に亙り開票を見るので選擧の大勢を決するのは今二十五日であり今日の形勢如何が注目される、尙二十五日朝までに判明せる各派別結果は左の通りである

民政黨	百十七名
政友會	百二十二名
國民同盟	六名
無產黨	八名
其他	七名
中立	十三名
合計	二百七十三名

中島主計課長きのふ出發
豫算關係の書類を携へ

中島財務局主計課長は、二十五日十一年度要求の府豫算、並に之に關聯する諸資料說明書類其他を三個の行李に詰込んで、南府經理事官外豫算係關官二名を同伴吉野丸にて上京した、岡田局長も一船遲くれ二十八日頃出發の豫定である

石王の罷免から內蒙に獨立運動

【北平二十五日發聯合】察哈爾地方自治政務委員會が去る八月西公旗の石王を免職した結果綏遠省政府と內蒙古委員會とは俄然反目狀態に陷り今や內蒙古の自治宣言より獨立運動が惹起される形勢となつた

市教育會で表彰式擧行
來る十月一日に

臺北市教育會では來る十月一日の始政記念日に當り本年度の表彰式を午前九時半から十年以上勤續の市內小公學校職員十五名の表彰式を[illegible]

熱帶產調に付部局長會議
意見を交換

[illegible]

自治協會支部理事會開催

中部殖產局長より協會工藝の進行狀況の說明あり、次いで中部殖產局長、高雄文教課長よりそれぞれ熱帶產業調查會に關する南支南洋間の貿易及振興、熱帶產業の進行狀況の說明ありて獲得と南支那貿易助成を計る爲めに熱帶產業調查會に提出される諸問題事項に就き協議した、協議事項は左記の六項目である
一、貿易振興に關する件
一、企業投資の助成に關する件
一、工業の振興に關する件
一、金融の改善に關する件
一、交通機關の改善に關する件
一、文化施設の改善に關する件

石垣局長が高等官一等に陞敍さる

【東京二十五日發】二十五日の除目で左の人事を決定した
任第三高等學校教授 森 恩助
一正四位勳三等 田中 信良
任總督府事務官(一等) 警務局長 石垣 倉治
陞敍高等官一等

商業登記公告

●財團法人登記公告 ●財團法人新竹慈惠院(變更)昭和拾年九月貳拾日理事內海忠司及解任[illegible]
●株式會社日本勸業銀行(變更)(支店)[illegible]
●三井物產株式會社(變更)(支店)[illegible]
●有限責任[illegible]
●株式會社彰化銀行(變更)(支店)[illegible]
●合名會社富士タクシー(變更)[illegible]
臺北地方法院新竹支部

●臺灣勸業無盡株式會社(變更)[illegible]
●株式會社彰化銀行(變更)(支店)[illegible]
●有限責任臺北購買組合(變更)[illegible]
●有限責任松山信用購買販賣利用組合(變更)[illegible]
●保證責任淡水建築信用購買利用組合(變更)[illegible]
臺北地方法院淡水出張所

明石金庫 東京製

徽章メタル優勝旗 台北市榮町三丁目 電話九三七番

凉紋 忠勇

納入元 寄林薩 染田商店

內科小兒科 レントゲン 太陽燈 完全設備 大磯內科醫院 台北市京町中通り 電話四六四番 醫學博士 オオイソトモアキ

岡松井呉服店 臺北市榮町・京町 電話四五一番
さすがは秋です! 嘉儀の其前です! よく賣れる! 實に非常によく賣れつつあります! 內地では皆何とかも一齊高で、すぞ! 弊店は先約品があつて當分は皆様へ奉仕が出來ます
此の季に乘じての買出し御買時は今です!

銘仙著付人形陳列してあります
モス著尺新柄會
特價品 千代田、クレープ、美、華 麗 品 三二 三八
(同 秩父 縞)(同 矢絣)(同 切 絣) 二九〇

廿六日より三十日まで
四大產地銘仙競技大會出品柄
銘仙新柄陳列會

私立臺北女子高等學院 臺北市龍口町
家事裁縫講習生募集
○募集人員 約三十名
○申込期日 九月三十日マデ
○開校日 十月九日ヨリ毎週月、水、金ノ午後
○詳細ハ本學院ニ照會セラレタシ

大阪商船 臺灣 出帆
呼吸器病科 內科小兒科 入院隨意 淺井醫院 臺北市大和町 電話四〇六番

買公告
一、賣買鉛繕一二六・六九
總督府內務局

臺灣銀行

近海郵船 基隆出帆
辰馬汽船 出帆
大連汽船 基隆出帆

製糖工場めぐり(七)

原料の三分の一を自作する臺灣製糖(上)

七八月の氣象不順九月は回復　甘蔗の作況は昨年より良好

社有地約三萬三千甲を有し總原料の約三分の一を會社にて自作し一部を小作せしめる臺灣製糖一米價高の今日、蔗作に影響も少ないのは實に同社の強味である。同社の十、十一年期蔗園は第一回調査の結果作付面積一萬五千九百五十二甲、平均甲當收穫十一萬六千百二十斤、原料收穫見込高十億一千三百四十七萬五千斤を計上し

平均歩留 一割四分一

る。然るに七、八兩月は平年及昨年に比し降雨數多く雨量が特に多いのみでなく日照時數も昨年に比し七月は稍多いが八月は昨年の半分にも滿たず而も氣溫が低かつた。就中

臺糖本社 の所在地たる屏東の雨量をみるに七月は昨年の四百八十耗六に對し一千二百九十六耗七、八月は昨年の三百三十四耗五に對し八百七十九耗の多きを算し一月以降八月迄の總雨量は實に二千九百九耗五に達し昨年同期の一千七百三十耗二を超ゆること一千八百五十七耗三、平年同期の一千五十二耗より多きこと一千八百五十七耗である。昨年中の總雨量二千九十三耗に比しても本年は八月迄に八百十六耗五多く降つたことになつてゐる。屏東に於ける去大正七年以降の雨量統計をみるに最多記錄は大正九年の三千五百七十七耗六にして昭和五年の三千五十九耗七之に亞ぎ最少記錄は大正十二年の八百七耗一にして最近五ヶ年の平均雨量は二千二百二十耗となつてゐるが本年は八月迄に

平均雨量 より六百八十九耗五多く降つてゐる。九月に入つても多少の降雨があつたし本年の總雨量は少くとも第二の多雨記錄たる昭和五年の三千五十九耗に匹敵するのではないかと思はれる。いま屏東に於ける一月以降の雨量、氣溫及一日平均日照を示せば

雨量

	本年	平年	昨年
一月	一〇、二	六、五	一、七
二月	三、七	二九、二	四〇、〇
三月	四七、七	五四、八	二五、五
四月	三一、九	六〇、八	五、八
五月	三七、五	三二、七	一〇四、五
六月	四八〇、八	四一二、五	二六二、〇
七月	一、二九六、七	四八八、六	四八〇、六
八月	八七九、〇	三五九、四	三三四、五
計	二、九〇九、五	一、〇五二、一	一、七三〇、二

氣溫

	本年	平年	昨年
一月	一九、四	二一、五	一七、二
二月	一九、八	二一、四	一九、二
三月	二一、六	二四、二	二〇、八
四月	二五、五	二六、六	二五、八
五月	二七、〇	二九、五	二六、一
六月	二七、六	二九、四	二七、四
七月	二七、六	二八、八	二八、八
八月	二六、二	二九、四	二七、四

一日平均日照

	本年 時分	昨年 時分
一月	六、一六	四、四二
二月	七、五二	五、一四
三月	五、一七	五、四九
四月	六、一八	五、四二
五月	四、一六	五、〇六
六月	三、四一	七、四五
七月	四、五五	三、五〇
八月	五、一〇	六、四一

甘蔗作況 は芳しくなかつたが九月に入つては屏東を始め南部一帶に溫度高く日照時數も多く而も適度の雨潤があつて甘蔗の生育も多少回復し現在のところでは屏東を中心に昨年より約一割の增收を見込まれてゐるやうである更に各工場區域別に云へば橋仔頭は區域高燥にして多雨の害もなく多少強味があり後壁林も稍強味があつて作柄良好、阿緱は普通で山手沿ひの蔗園は良好、車路墘も阿緱と同斷、東港は橋仔頭に似て稍良好、三崁店は曾文溪大圳堤防決潰に依り浸水蔗園多きも非浸水地帶の作柄良好、灣裡、埔里社、臺北は普通、旗尾は雨多き割合に作柄良好、恆春は八月下旬第二回の颱風にて倒伏多きもその後順調に經過しさしたる減收なき見込

右の如き氣象の下に七、八兩月の

所くて今期の原料收穫見込高と

產糖高は 第一回豫想より增加するも減少することなく今のところ第一回豫想と同程度と見られてゐる、卽ち次の通りである

	作付甲數(甲)	甲當收量(斤)	原料總收量(千斤)	歩留(%)	產糖見込高(擔)
橋仔頭	三、八四九・〇〇	一二〇、七六〇	四六四、三一四	一四・七三	四四三、七七九
後壁林	一、八〇〇・〇〇	一四〇、〇三〇	二八九、三七二	一四・〇三	四〇六、一六八
阿緱	五、三八二・〇〇	一〇八、六六〇	五八四、九一三	一三・八九	八一二、五三三
東港	一、九六四・〇〇	一一一、四八〇	二二〇、〇五七	一四・一九	五三一、一七〇
車路墘	一、八〇九・〇〇	一四四、五六〇	二四八、六〇三	一四・一三	四九五、七六二
三崁店	二、七二九・八九	一五〇、一五〇	四〇〇、一六九	一四・〇三	四二一、三二七
灣裡	三、五七三・二二	一二九、七三〇	四六四、三七五	一四・一五	六〇四、〇三三
埔里社	八〇〇・〇〇	一〇三、三六〇	八八、九〇七	一三・五六	一二〇、五七六
臺北	八三三・〇〇	八四、八〇〇	七〇、六三〇	一三・二八	九六、〇四一
旗尾	二、三八五・〇〇	一二三、九六〇	二六九、四六六	一四・三三	三八〇、二二八
恆春	八三八・〇〇	九二、七六〇	七六、七六三	一三・七四	一〇五、四七三
合計	一五、九五二・〇〇	一一六、一二〇	三、〇一三、四七五	一四・一〇	[illegible]

產業臺灣に

邁進の殖產局と來年度新規事業計畫

移民獎勵、馬產計畫、山地開發　油田試掘の大々的補助等々

產業臺灣を背負つて立つ殖產局が來年度豫算要求に於て財務局の査定之無く所謂豫算會議で計上を認められた新規事業は多岐多樣であるが、その內主なる新規事業は油田試掘費の大々的補助、移民獎勵の十ヶ年計畫、馬產十ヶ年計畫、水產試驗所、山地開發四ヶ年計畫など華々しき陣立であり、之がために增員される人員は事務官二、技師七、屬八、技手二十といふ素晴らしさだ。いま各課別に主なる新規事業の計畫概略を摘記すれば

商工課

(イ)上海臺灣物產紹介所(六〇、〇〇〇圓)總督府直營の臺灣物產紹介所は既に東京、大連、大阪に設置されたが滿洲物產の外國取引を目的に紹介斡旋所を設けるのは之が初めてである而してその所長も從前とは幾分格上げして月收も五百圓程度としたい意氣込みである

(ロ)商工會議所監督費(五〇、〇〇〇圓)商工會議所法は目下審議中なるも本年中にはその實施を見るべくその監督のため特に商工課に屬一名を增員する譯である

農務課

(イ)移民獎勵費(一九〇、〇〇〇圓)臺中州沙山庄の四ヶ年計畫移民事業は本年度を以て一段落を告げるので十一年度からは新に規模を大きくし、全島十數ヶ所の官有地に十ヶ年計畫を以て毎年二百戶乃至六百戶の內地農業移民を招致し、熱帶農業の振興と農村內部融和の實を擧げんとするもの、之に伴ふ定員の增加は技手一名に屬一名

(ロ)山地開發調查費(一〇〇、〇〇〇圓)四ケ年四十萬圓の繼續事業で、當初に農業的山地開發調査のための陣容充實をなし組織的な調査のもとに大々的の實行に入らんとするもの、之は拓務大臣が北部開拓に眼を着けたことの延長と見るべく、之がための定員增加は事務官一人に技師二人、技手六名に屬一人

(ハ)馬產計畫(六〇、〇〇〇圓)農林省の二十ケ年馬政第二次計畫と相呼應するもので本島では來年度から十ケ年繼續だ。當初に繁殖用の牡馬を購入し花蓮港方面に種馬所を設け將來は牧野をも設置し飼育を盛にし以つて臺灣をして國防と產業の第一線に立たしめんとするもの

(ニ)定員の增加は技師技手屬各一名

(ホ)長期穀物貯藏試驗(五〇、〇〇〇圓)米穀の自治統制に伴ふ事業で現に本年七月から各州農會で實施しつゝあるものをその儘總督府が引受け自費を以て穀物の長期貯藏の試驗をするのであらう

鑛務課

(イ)油田試掘補助(一、一八〇、〇〇〇圓)ウッカリすると一本の油井を掘り損ねれば百萬圓もの資金を棒に振る樣な危險な仕事なんだが、國家としても之は是非やらねばならぬ重要事業だといふので、從前までは三十萬圓の補助金であつたものを十一年度から百十八萬圓に大增額し之を三ヶ年間續けることとなつた、卽ち之は油田掘鑿費の半額補助に相當し、若し掘つても駄目だつた場合はその損害を總督府と石油會社が半分宛負擔し若し當り的てれば會社の方で二ケ年位に資金を取戻し三年目か四年目位から府の補助金を三ヶ年位の年賦で償還し、此の金は更に次の油田掘鑿費補助金に充當するといふ譯に改められた

(ロ)專任鑛務課長…之は所謂鑛務刷新費の中に含まれるもので從來鑛務課長は山林課長が兼任でやつてゐたものを、來年度からは專任の課長事務官を置き鑛業監督への大行進を取行しやうといふ譯

水產課

(イ)水產試驗所(二九〇、〇〇〇圓)水產業の盛んな基隆に水產現業員を養成する正規の教育機關なきは遺憾であるといふので、殖產局附屬の中等程度の水產學校を基隆に設け將來漁業界に男飛せんとする有爲の子弟に對し漁撈養殖製造等の實地教育を施さんとするもの、定員の增加は技師一人、屬一人、技手一人

(ロ)築港補助費(七〇、〇〇〇圓)蘇澳の港內浚渫に三萬圓、小琉球築港補助として四萬圓を支出する豫定

(ハ)漁業組合指導員……技手一名を增員して之に充てる

山林課

(イ)森林施業案實施(一二七〇、〇〇〇圓)之は臺灣の森林地帶に於ける造林その他の施業案の實施費で新に技師二名、屬二名、技手十四名を增員する大計畫である

(ロ)森林治水事業　淡水河の砂防工事をなすもの、增員は技師一名、技手二名

特產課

製茶法指導費(五〇〇〇圓)特に滿洲向の包種茶系統の製茶法を指導するもので、之は林口庄の茶業傳習所で實施することになつてゐる

殖產局の新規事業は大體以上の樣なものであるが、此の外に米穀自治統制に就いては內地の形勢さへ定まれば來年度豫算に直ちに百萬圓餘の經費を計上し十數ヶ所の米穀倉庫を建設し更に米穀課の新設をも致さんとする用意がなされてゐる

英經濟特使の對支認識は日本と相違

然し政治的折衝で解決可能と　滿洲國承認問題も打診の模樣

【上海廿四日發同盟】イギリス經濟特使レース・ロス氏は來支以來上海にて宋子文氏南京にて汪精衞、孔祥熙兩氏其他支那側政界、財界要人等と長時間の會見を爲し支那の幣制改革その他に關して懇談し斷片的ながら意見を發表してゐるが右に依り同氏が支那の經濟界に對して日本と根本的に認識を異にしてゐる點が明瞭となつた。卽ち支那は他の資本主義國家と異なり特殊の經濟機構の都市上海を中心とする支那新興資本の向上に必ずしも全支那經濟機構の根本的強化を與へずと爲してゐるのが日本の見方であるが、レース・ロス氏は南京政府と結ぶ江浙財閥の強化は直ちに全支の經濟發展の基礎になりとして一、貿易改善の方策として英國より[illegible]行にクレヂット設定
一、對支借款に依り支那の中央銀行と財制力の強化を圖る
の計畫を有してゐる模樣である、而してレース・ロス氏は[illegible]政治的解決を以て[illegible]國民政府要人と會見の際も右の點を強調して政治的解決上に重大役目を務める問題たる支那の滿洲國承認問題に對しても打診しつゝある模樣である

二期丸糯好調

【神戶二十五日發本社特電】丸糯は愈々品薄する一方にて二十四日は休日にも拘らず十二月十二日限十三圓四十五錢迄の高値出來、下關山村、岡山片山等の買、湯淺、宮垣買に約一萬袋出來てゐる、二十五日は稍小弛みの三十、三十五錢にて山田買、湯淺、加藤賣り逸錢は變らず九月限二萬袋位の動向が注目されてゐるのみ、相場は中部の十一圓三十錢、二十五錢、現物十一圓二十五錢、北部の十三圓十五錢拂下げに押されて出來ない

花ならぬ金貨を降らす

臺博銀行館の內容

銀行側は大自慢、監督人募集中

臺北銀行集會所では今回の博覽會を協贊する意味で第一會場內に間口四間半、奧行二間の銀行館を特設することとなり、目下專門家の手に於て夫々工作中であるが、その施設內容は、間口二十七尺奧行九尺の一室に、銀行館なる大金庫を建設し、中央上面には空に輝く美しき天女を配し、その下正面に金融業の對照たる農、工、商業などの一般產業の姿を大規模なヂオラマで立體的に見せ、而も場面の殆どに花ならぬ金貨や札ビラ(銀行を或は金を意味す)を投下するといふ趣向、卽ち「銀行は產業の母なり」の意匠を一般參觀者に納得して貰ふのが狙ひ所である、尙そのヂオラマの兩側には自動裝置による島都並に各銀行名を映寫する銀行建物それから爲替の通貨機構を實物で陳列する豫定だが、因みに同館の監督人二名を募集中だが希望者は二十七日午後二時より同行南門事務所へ履歷書持參出頭すること、但し高女卒程度二十七歲迄の人を歡迎してゐる

生產地臺灣へ砂糖の逆移入

島內消費糖の不足に基く奇現象　今後移入は新糖早出し如何に

本年は內地島內共砂糖の消費增加し殊に島內にあつては米價高と各種農產物好況の爲め農村經濟著しく好轉し各種食料品の需要著しく增加し中にも砂糖は白糖を始め分蜜糖、赤糖共消費增加著しく分蜜糖の如きは糖業聯合會の協定數量三十三萬擔に對し少くも三十五萬擔を下らぬ形勢で差引二萬擔の不足は明かとなつてゐるさ之が爲め島內相場は內地の現物相場を八十錢乃至一圓近くも上廻るといふ變態現象を示現し糖商側にあつても會社の手持少く買付不如意となつたので內地より逆移入を行ふこととなり北部では吉野屋と桑田の手で約二千俵、南部カネタツ及び大裕塩本島人糖商の手で約一千俵、高雄案和と南カネタツの手で約二千俵、南北通じて八月に入り約五千俵の分蜜糖が下關、大阪等より逆移入され此外に今後移入さるべき

契約物 [illegible]

[illegible]わけで[illegible]分は一萬三、四千俵ほどあると

價品と景氣の軟調及び財界好況の爲め消費は上向きを示したのでさなきだに供給不足を訴へ居る島內市場の人氣を煽り赤北段十八圓といふ高値をさへ許したが、昨今內地も一服し島內市場も逆移入糖の到着物が出て居り內地からの引合値も基隆渡十七圓四十錢を稱してゐるので赤北の現物相場は十七圓七十錢と高値より三十錢方反落し島內消費に對し一萬俵の

逆移入 だけでは尚一萬俵の不足を免れないので今後新糖の早出しが行はれぬ限り尚一萬俵程度の逆移入を必要とする計算となつてゐるが本年は製糖開始も早く十一月中には新糖の走りが出る見込であるから若しも新糖の早出しが行はれれば十一月末には新糖の出廻るやうだと消費向の需要は満たされると共にアト一萬俵の逆移入を要しないかも知れぬ[illegible]

臺灣畜產總會　配當五分強

臺灣畜產株式會社の第二十九回定時株主總會は本月三十日午後一時より同社內にて開催する由、今期の成績は例年と大差なく配當も例年通り五分強に內定してゐる

臺北州農會が柑橘肥料共同購入

臺北州管內に於ける柑橘栽培面積は現在一千二百餘甲歩に上り爾來次第に增加の趨勢にあるので今後生產品の聲價を高め且つ收穫の增加を計るには柑橘肥料として最適の肥料を選擇し安全施肥を實施するにしくはないとの見地から臺北州農會では昭和十一年度期分より之が共同購買を取扱ひ[illegible]一般柑橘栽培者に之が購買を勸誘する[illegible]

聯合會

[illegible]

內臺聯合茶業大會　大會に催[illegible]

[illegible]

茶祭りを行ふ事は既報の通りであるが、[illegible]十月二十五日の內臺聯合茶業大會の際には茶業功勞者の表彰式を行ふべく準備中であり當日の會場は北茶商公會內に設けられてゐる、當局係者は目下これが準備に忙殺されてゐる、尙當日の行事は左の通りである

十月二十五日自午前八時至同九時三十分茶業物故者慰靈祭、自午前九時三十分至同十一時三十分茶業功勞者表彰式、自午前十一時至正午內臺聯合茶業大會(正午食事)、自午後一時至同四時午前に引續き大會、自午後六時至同九時內地よりの大會參加者歡迎宴

商況(廿五日)

島內米肥

臺米現物相場

	本日(米穀商百斤當)	前日對比
南部一期在來米	九、五三	二安
南部一期蓬萊米	一〇、六〇	同斷
中部一期蓬萊米	一〇、七〇	三高
北部一期蓬萊米	一〇、三五	三安
北部一期丸糯米	一五、七七	七高
中部一期丸糯米	一五、八五	一〇高

基隆在庫米 二十五日朝現在

二期蓬萊米	九〇、二〇七袋
一期蓬萊白米	七、三〇八
一期在來白米	一、六一二

臺中米價(二十五日)　蓬萊米一〇圓七〇錢、丸糯一五圓五〇錢、出來高蓬萊米一七、九〇八袋、丸糯三五七袋(乘車渡)

一期米移出累計　臺灣米穀移出商同業組合調べ二十三日出帆便船迄に積出した一期米移出累計數量次の如し

蓬萊米	五一二、四八〇、八〇九袋
丸糯米	六、七三〇五
在來米	七四、八六五
長糯米	二、〇八二

高雄在庫米 二十五日朝現在

二期丸糯白米	五九
一期丸糯白米	二六五
一期長糯白米	八五
二期在來白米	六四
合計	九九、八二〇
到着米	一七五瓲(二日分) 二三一二噸

正米市況後場

一期蓬萊米	二二一、三〇一袋
一期丸糯米	二二二
一期長糯米	一、六五七
一期在來米	七、三六七

▲一期蓬萊米	當限	中限	先限
	一〇、四六	一〇、四八	不申
	一東	四東	

▲二期蓬萊米	
先限	一〇、八〇
	七九
	六東

島內肥料相場　現物基隆倉渡

大豆油粕	一圓九八錢
獨安	一二圓七五錢
過燐酸(七貫五八一五%)	一圓一〇錢
同(七貫五八一九%)	一圓一五錢
硫酸加里四八%	一二圓四五錢

期米

大阪期米後場

	當	中	先
寄	三〇一	三一六五	三一四一
一	三〇一	三一六八	三一三六
二	三〇一	三一六〇	三一三九
三	三〇一	三一六一	三一三八
四	三〇〇	三一六〇	三一三六
五	三〇〇	三一五一	[illegible]
六	三〇〇	[illegible]	[illegible]

東京期米後場

	當	中	先
寄	三三〇四	三三五一	三四九
引	三三一六	三三五九	三三六二
高	三三一六	三三五九	三三六二
安	三三〇四	三三五一	三三四九

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三三二二	三三二〇	三三二六
引	三三二六	三三三〇	三三二五
高	三三二六	三三三〇	三三二九
安	三三二二	三三二〇	三三一九

堂島兩建控除俵合

[illegible]

株式

大阪短期役場

	寄	引
商船	五四、五〇〇	五四、二〇〇
日魯	五六、八〇〇	五六、六〇〇
日糖	八五、三〇〇	八五、一〇〇
日立	九一、四〇〇	八九、八〇〇
阪瓦	一二七、八〇〇	一一六、八〇〇
日產	八四、二〇〇	八三、二〇〇
倉紡新	九八、九〇〇	九八、〇〇〇
倉紡	二二九、九〇〇	二二八、八〇〇
帝人新	八二、五〇〇	八一、七〇〇
帝人	一三六、三〇〇	一三五、三〇〇
東新	一五八、九〇〇	一五七、九〇〇
[illegible]新	四三、〇〇〇	四三、一〇〇
滿鐵	六一、三〇〇	六一、一〇〇
宇治電	四八、七〇〇	四八、五〇〇
東電	五三、八〇〇	五四、〇〇〇
大同	四五、一〇〇	—
日毛	一〇八、二〇〇	一〇七、八〇〇
東レ新	七三、八〇〇	七三、五〇〇
日レ	七三、二〇〇	七三、〇〇〇
鐘紡	三三八、〇〇〇	三三七、一〇〇
鐘新	二二八、三〇〇	二二七、一〇〇
東洋紡	一七一、三〇〇	一七一、六〇〇
日鑛	一一三、一〇〇	一一二、三〇〇
大株	九八、八〇〇	九八、二〇〇
大新	九八、〇〇〇	九六、九〇〇

大阪長期役場

	寄	引
大株	九九、六〇〇	九九、四〇〇
大新	九八、七〇〇	九八、〇〇〇
東新	一五九、九〇〇	一五九、五〇〇
鐘紡	二二八、二〇〇	二二七、〇〇〇
鐘新	一二九、一〇〇	一二八、四〇〇
日糖	八五、六〇〇	八五、六〇〇
商船	五四、五〇〇	五四、七〇〇
同新	—	一六、四〇〇
郵船	六七、四〇〇	六七、四〇〇
同新	—	二四、八〇〇
日魯	五七、四〇〇	五七、五〇〇
同新	—	二七、五〇〇
日產	八四、二〇〇	八四、一〇〇
日鑛	一一〇、三〇〇	一一〇、三〇〇
帝人新	—	八二、七〇〇
日レ	七三、六〇〇	七三、五〇〇
倉紡	一二九、九〇〇	一三〇、〇〇〇
同新	九八、八〇〇	九九、〇〇〇
邦石	四六、七〇〇	四六、七〇〇
同新	一一七、七〇〇	—
北炭	六九、八〇〇	—
同新	—	三九、四〇〇
宇治電	四七、九〇〇	四七、七〇〇

東京短期役場

[illegible]

東京長期役場

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋　本日出來高　二六四、八〇〇石

賣方　神戶筋(岡崎、磯部)東京筋(岡崎、田中金)地場(小河、田中金)地場一齊利喰(新井、磯崎)
買方　神戶筋小原(上柳)地場強氣(同、岡米、磯西)朝鮮筋(文前、村岡)地方筋(村岡、橫山、小西、楠辰、工藤)

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　瀬先五、四〇〇新井一、四〇〇田中金一、二〇〇岡崎一、〇〇〇小河、磯崎九〇〇北川八〇〇赤桐、水野六〇〇
買方　村岡三、五〇〇田中龍二、〇〇〇香川一、〇〇〇文前八〇〇今村、磯西、橫山、楠辰、工藤七〇〇中興六〇〇上柳五〇〇

堂島米況前場　【大阪二十五日發】頭上晴れ秋霽解消し神戶筋利喰賣に神戶筋強氣買も利かず先は三十一圓二十一錢と十三丁安に寄り押目買にその後三十錢と跳ね筋々上向き不安と各地高に四十四錢まで吹上げアト値頃賣に三十五錢と呆け四十錢と戾し三十五錢と引けた

堂島米況後場　【大阪二十五日發】堀近高の刺戟で高值買に先は三十一圓四十一錢と押上げたが押目買に三十九錢と跳ねアト三十八、九錢と揉み三十六錢と小緩んで大引

堂島雜觀　【大阪二十五日發】連日の霖雨止み天候回復模樣となり不安人氣解消し利喰急がれたが今回の颱風に依る稻作被害報道から押目買盛んとなり復も向き先限は三十一圓四十四錢の新高値を見せ安値から二百十丁の鞘を演じたが有力仕手の値惚買氣一巡に一般の買警戒となり東西仲買風柄となり警戒氣重の振合となつた

東京株況前場

鐘紡	二二七、二〇〇	鐘新	二二九、一〇〇
片倉	二六、〇〇〇	同新	八二、〇〇〇
帝人	一三五、二〇〇	洋モス	九八、五〇〇
倉絹	一三〇、五〇〇	同新	—
東レ新	七四、二〇〇		
帝麻	四九、四〇〇	同新	六五、二〇〇
東電	五四、四〇〇	同新	五三、三〇〇
日糖	八六、一〇〇	同新	五〇、三〇〇
鹽糖	一二二、九〇〇	同新	六九、五〇〇
帝糖	—	日產	八三、八〇〇
明糖	一一二、〇〇〇	同新	一八、〇〇〇
沖臺糖	一一七、一〇〇	同新	一五、八〇〇
日鐵	一〇九、七〇〇	東新	一五八、八〇〇
日石	四六、二〇〇	同新	一二四、六〇〇
北石油	二七、四〇〇	同新	一六、七〇〇
東株	一四七、一〇〇	石川島	五八、〇〇〇
郵船	六七、〇〇〇	同新	二八、四〇〇
商船	五四、三〇〇	日立	八八、五〇〇
國際	四六、〇〇〇	同新	三九、五〇〇
浦賀	五九、四〇〇	同新	二七、六〇〇
新炭	八一、〇〇〇	同新	三八、九〇〇
北炭	七〇、〇〇〇	同新	五九、九〇〇
九城	一一〇、五〇〇	同新	三七、七〇〇
磐山	五八、五〇〇	同新	[illegible]
入山	六七、九〇〇	同新	[illegible]
三菱	一一三、五〇〇	同新	[illegible]
製鋼	二七三、一〇〇	同新	[illegible]
鋼管	一一六、八〇〇	同役新	一〇〇、七〇〇
同新	四九、七〇〇	同新	二四、〇〇〇
戶畑	七七、五〇〇	同新	四四、一〇〇
淺野	四三、七〇〇	同新	二五、〇〇〇
人肥	五〇、八〇〇	同新	—
窒素	—	窒化	五二、三〇〇
滿鐵	六一、五〇〇	同新	二六、二〇〇
地下鐵	二一、〇〇〇		
東拓	三二、二〇〇	同新	一二、四〇〇
秋木	六五、三〇〇	同新	二六、二〇〇
東邦	五七、七〇〇	大同	四五、六〇〇
日電	五七、七〇〇	王子新	八七、四〇〇
火藥	二七、二〇〇	合油	六五、八〇〇
熱海	二七、一〇〇	白煉	四八、〇〇〇
煙新	三五、〇〇〇		
日魯	五七、七〇〇	同新	二七、三〇〇

【東京二十五日發】歐洲時局依然不透明と機關說問題成行懸念で短期諸株一齊不味に始まり生絲の大暴落と共に商品市場一齊引締りを傳へたので四國安等第一月の長期諸株は却つて之を好感で買進されて何れも強調の市況であつた、長期新株では[illegible]十錢高入絹株は生絲高につれ製品[illegible]砂期株は變らず平[illegible]は郵船、日立、[illegible]城炭新、入山炭等一圓內外高、戶畑、淺野セメント晚り日鋼一圓九十錢高日產、日石五、六十錢高東新東五十錢高に引けた

東京株況後場　【東京二十五日發】生絲は後場も一般の高値に邁進を傲へてゐるが[illegible]株低めに小緩みとなり稍々[illegible]入絹株に陥つた[illegible]玉整理に諸株は[illegible]二十銭方伸び[illegible]七十銭安、[illegible]三十錢安は鐘紡新、[illegible]六十錢と[illegible]七十錢と買直され九十圓と引けた、日產、鋼管、新東、入絹株等強調であつた

大株雜觀　【大阪二十五日發】和戰見透難から折柄國際聯盟問題複雜化し一抹の不安を醸成し東京新東の弱氣筋より當地へも新東大幅下寄りを見せたが今週に入り米國市場から立直り好況買物等で[illegible]

服でん色白くなる

海水浴で陽焦けのお肌もすぐ元の白さに戻ります
モンブラン錠
シミソバカスも取れ其の上健康までも增進しつゝ眞から色白くなる
モンブラン錠

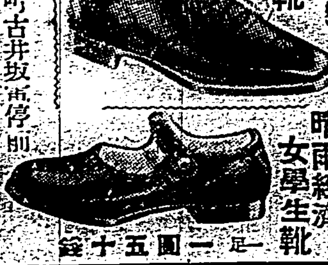
醫學博士藤本順先生創製

無代進呈　藤本順博士の著『モンブランの藥効に就いて』
御入用の方は本舖へ御申越下さい全國百貨店及藥店にあり
關西總代理店　大阪市東區平野町二丁目　合名會社小池商店
モンブラン製藥本舖　大阪市西區江戶堀南通一丁目　電話土佐堀二〇六二番

株米相場極意　全　無代進呈
東京日本橋區江戶橋二ノ七　大興社

革靴一足に萬年筆一本ヅツ進呈

定價一圓の萬年筆五萬本進呈

高級品


革靴大爆發的大景品付

絕對全責任付、不向返金品替自由
大產一大販一市價の半值

都會化粧 (80)

岸田國士
田中良 畫

仕事・道樂・慈善(十)

僕は、やがて、涙むやうに敬吾から眼をあげて加奈子の方に歩み寄り、極めて嚴肅な改つた口調で「現在の職務を得て、僕の自由になる金が、ここに一萬圓ばかりあります。これをあなたの事業の資金にして、充分ではないでせうが活動の範圍をひろげていただきたいと思ふんです。ついては御主人との關係ですが、僕の希望として、あなたが何者の干涉を受けることも未然に防がなければなりません。それで、あなたのお仕事は、一切御主人の利害から獨立させる意味で、誰かほかの者の名義にしておく方がいいと思ひます。同時に、會計方面のことは、一切僕に御委任を願ふことにします。あなたは、役員者として、また經營者として、存分の腕を揮つていただきたい。また、あなたの同意を得るまではと思つて、詳細な計畫は樹てゐませんが、若しよかつたら、今から大體のプランを作つてみませう。店は、やつぱり……」

「ちよつとお待ちになつて……」

と、彼女は、信じられない運命の前に立ちすくんだ。それは、眼の前がパッと明るくなつて、しかも、その明るさの中で、方角を失ふあの瞬間とよく似てゐた。一歩足を踏み出すためには、まづ自分の眼がその光線に慣れなければならぬ。

彼女は、たつた今敬吾の口から出た言葉の一つ一つを心の中で繰り返してみた。が、その言葉の表面の意味には、なんら疑問をさしはさむ餘地はなかつた。意外ではあるが、不明瞭なところはなかつた。ただ、最後に、そして殆ど根本的な問題として殘されたのは、彼が現在の自分に對して、ほんたうにさういふ好意を見せたいのかどうかといふことであつた。云ひ換へれば、どういふ目的で、それほどまでのことをしようと思ふのか、その點だけはなんとしても確かめなかつた。若し照子とのあひだの事件を知らずにゐたら、果して自分は、快くこの提議を受け容れたであらうか……？

「なにをそんなに考へてるんです？それによつて、あなたと僕との間に、ある別な關係が發展しなければならないやうにお取りになつてはいけません。つまり、僕はあくまで無條件で、あなたの御便宜を計るまでです。かういふと一層語をせきやうになるなら、僕にも、あなたを援助することを、二重三重の意味で、自分の道樂を考へさせて下さい。第一に、僕は株主になりませう。儲かつたら配當に預かります。第二に店の經營方針に僕の意見と趣味を若干採用して下さい。第三に、出來るだけ早く御主人と離婚の手續きをして下さい。」

加奈子は、默つて聽いてゐた。そして、なほ自分の考へを追ひつづけた。

——照子と彼との關係が、自分を安全地帶におくことになつたとすれば、寧ろ、さういふ問題の生じなかつた以前の方が、一切の遠慮なしに、より以上その好意に對して、より以上警戒の必要があつたかも知れないのだ。彼が無條件でといふのは、さういふ意味にも取れないことはない。ここは、自分として、餘計な疑惑を起さず、素直に、この青年の幾分ロマンチックな義俠心を、そのまま滿足させてやることが、却つてこつちの潔白を證明することになるかも知れない。さうだ、さういふ態度でぶつかつてこそ、あの照子の將來にも、心からの友として、威嚴のある助言をしてやれるわけだ……。

かういふ結論に到達した彼女は、それでも、相手のあまりにも鮮かな身のかはし方を、心憎く思はずにはゐられなかつた。いやな思ひをしたのは自分だけだといふことが、ひしひしと情けなかつた。

それで、彼女は、駄目だ駄目だと心に叫びながら、つひ、こんなことを云ひ出してしまつた——

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操

今日のお天氣のお知らせ・臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報(東京)

【八・〇〇】衛生メモ(東京)

【九・三〇】家庭百科問答(臺北)△二歲の女兒便の色が惡い△パナマ帽のしまひ方△水仕事から手の荒れる防策

【一〇・一〇】家庭料理獻立(臺北)女子高等學院原田久代案(一)さつまじる(二)キヤベツ胡瓜甘生姜の三杯酢

【一一・〇〇】日用品小賣值段(各局)職業紹介事項(各局)午後のプログラム紹介(各局)

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報・臺北觀測所發表

【〇・〇一】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺北)△ハワイアン・ギター獨奏…アレキサンドル・マナーラー(一)私の太陽(カプア作曲)(二)マリア・アリ(カプア作曲)△ハワイ音樂…デノ・ボーデイン・ハワイアン樂團(一)ハワイへの回想、ボーデイン作曲(二)ハワイの幻想、ボーデイン作曲△カスタネット獨奏…ラ・アルハンチーナ(一)西班牙舞曲第五番(グラナドス作曲)(二)ホタ・ヴアレンシアーナ(グラナドス作曲)△ハーモニカ獨奏…ラリー・アドラー コンチネンタル(コンラッド作曲)

【〇・五〇】經濟市況(臺北)引續き、內臺定期船基隆入港時刻及接續列車時刻のお知らせ…遞信部遞信課發表

【二・四〇】全國氣象通報(東京)

【五・〇〇】子供の時間(京城)童話劇「孝女金生」金丁外

【五・二〇】コドモの新聞(東京)

【五・三五】英語講座(臺北)天文 關屋五十二

【五・五五】カレント・トピックス 小說硏究(第七講)小山捨男(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北)名作物語「家なき兒」(二)脚色・演出…京門日紀學園兒童劇硏究部

【七・〇〇】落語(京都)池田大助 三遊亭金馬

前日仙樂より右放送ありたる時△小唄…三遊亭圓洲

【七・二〇】管絃樂(大阪)(一)序曲「エグモント」(ベートーヴェン作曲)(二)交響曲第三番(ブラームス作曲)(三)交響組曲シエラザードより(リムスキー・コルサコフ作曲)大阪放送交響樂團、指揮エマヌエル・メッテル

【七・五〇】邦樂(東京)三味線…芝翁 三味線…一、ますて…一、十手…

【八・一〇】ラヂオ小說(東京)藥人形の碧(長谷川伸作)第一夜 河村田之助

【八・三〇】時報(東京)

【八・三二】浪花節(臺北)一、武枯梗 二、名にしあふ 三、月夜がらす

【八・四五】淨瑠璃(臺北)三味線…松、淨瑠璃…新若、三味線…甄生、上調子…千賀

悲に泣く岡讓二

日活の人氣俳優岡讓二、不遇の上ならぬ、現實の悲に泣いてゐるといふお安くないニュースである。キング十月號入氣花形身の上話しを見よ

永引くので じれつたくなる 慢性淋疾！ 病者の心理を見よ 最後に救はれた話

淋病は治らぬ病氣？と此病氣にかかりし人は必ず嘆息する。事實左樣である。初め感染せる人は病氣を極めて輕く見て居るから完全な治療をせぬ。此病氣は頑固な經過を辿つても相當に永くかかる。此間に患者はあきて仕舞ふのである。又一時全治したかの如くなるがそれが大きな間違ひであつて慢性に移行してゐるのである。大酒の場合、過勞の場合、時候の變り目に惱まされて、膿が出る又止まつても淋絲がとれぬ、後部の氣持が惡い、睾丸が腫む、膿の迹が引きつるとかなかなか治らぬ、苦しみ惱みつつ甲の醫師乙の先生と醫師を變へ又は甲乙丙丁と各種の藥をのんで見るが全治の見込がつかぬ使つた費用を勘定すると驚く程になる。まつたく氣を腐らし、じれつたくなる。患者は何時とはなしに此病氣の治療法や藥を知りぬいて下手な醫者程知識が出來て居るから凡てに信頼せぬ事になる是が患者の實際心理である。事實コヂレた慢性は專門家でさへ容易に治しきらぬ、それ程に難治なのである當家は十八年前より淋疾治療に就て凡ゆる硏究を重ねてゐる內服藥の硏究、注射藥の硏究、局所注入藥、其他色々と硏究を重ねた結果として是迄數多の藥品を發見してゐる。然るに最後に發見した慢性淋疾の逆療法として近時非常な評判を博しつつある內服黑燒藥ゴノモトは全然變つた藥力と作用のある藥品で三日に一回酒で服用して殘る膿をしよく深部の淋菌を泄出し殺菌排出せしむる方法であつて慢性治療には此方法が最も有効に發揮するのである。淋病に惡い酒では惡化させたり副作用を起す事なきやと初めは疑ふ人もあるが服用して見て安心が出來るのである。[illegible]にし、あけび、かわせみ、などの黑燒で內外に良いと實驗してゐるが此の樣な品物ではない。全然變つた療法の原料であるから、それらの藥で失敗した方には特に御勸めする。當家で此藥を發表せし以來幾多の病者が門前市をなした、それ程に一般患者は無效藥に惱まされてゐる。患者は在來の內服藥、局所注入藥位では決して信用せぬ。實際問題として他藥の殆どが皆より使用せる原藥の處方を替へ、製造方法を替へ、而も其製法を專賣特許として賣出してゐる現狀で更に新味がないからである。此點よく御注意肝要である。然るに當家のゴノモトは全然變つた酒での逆療法であるから信用して服用される。殊に同效藥共通の胃腸を害する害毒なくのみよき藥である。困り果てた最後を知りなばと後悔させる人、最後に救はれたと感狀を寄せる人極めて多いがそれを宣傳材料にし我田引水的な記事は中止する。更に當家は過去十八年の永き歷史と同病硏究に付終始一貫せる點に御注意願ふ。慢性にて困り居る人は一刻も早く本劑大瓶一瓶服用の上尿の檢査をせよ當家にて檢尿もする故病者は來訪せられよ、尙不明の點は三錢切手封入申込めば親切に回答する。

ゴノモトの藥價は慢性用大瓶一瓶十五回分金十圓、中瓶金六圓、急性用一瓶金三圓の三種です、送料各十錢、海外四十錢を添へ發賣元東京下谷區御徒町三丁目[illegible]又は住友銀行後通柴崎製藥所(電話下谷八三二七番)(振替東京三二八五八番)へカワセか振替で送金すれば個人名で密送す、代金引替は切手二十錢前送の事、又左の藥店に販賣。

臺北市榮町 吉越廣生堂
臺中市錦町 丸三本店
臺南市本町 角谷大藥房

慢性專門藥 逆療法 ゴノモト 酒でのむ藥

興味豐かな懸賞募集

資生堂コールドクリーム 又は 資生堂バニシングクリーム 一圓御買上げ毎に……

現代化粧百態繪葉書 懸賞應募用はがき 一枚づつ洩れなく進呈！

資生堂コールドクリームは—— 油分と水分が完全に乳化されて居りますから皮膚に吸收され易く汚れを防ぎ[illegible]となり從つて マッサージに、洗顏に お化粧下に、白粉落しに 御常用なされますとお化粧を極めて容易ならしめます

資生堂バニシングクリームは 滲透性の強い無脂肪性のクリームですからサラリとお肌に溶け込み、美顏美白用となり淡化粧下をも兼ね特に脂性の方に適當のものであります。

懸賞課題（お一人で何枚御應募なされても差支ありません）

左記二問のうちいづれか一つお答へ下さい

1 資生堂コールドクリームは幾多の優れた特徴と用途を有つて居ります。あなたは何れの用途にお使ひですか？

2 資生堂バニシングクリームは他に比類のない優秀品でありますが、その御使用後の御感想は？

應募規定

●用紙……御買上げの際販賣店(チエンストア)より差上げました懸賞用はがきを必ず御使用願ひます
●締切……昭和十年十月[illegible]日
●御住所御姓名……[illegible]下さい
●抽籤……昭和十年十月下旬 東京小間物化粧品商報社にて嚴正執行
●發表……昭和十年十一月上旬 各地有力新聞紙上にて
但、一、四等は賞品の發送を以つて發表に替へ五等賞品は御買上げの際[illegible]

景品

特等 特製三面鏡 二十名樣
一等 お化粧具多寶 三十名樣
二等 ハンドバッグ 百名樣
三等 化粧品詰合箱 五百名樣
四等 資生堂特製クリーム エクチエマル 七萬名樣
五等 現代化粧百態繪葉書 應募者全部

資生堂

天才も はれやか から

本邦唯一の頭の榮養劑

.30 .50 1.00

K.112

母乳のやうな どつしりと手應へのする堅肥り——キノミール育ちの特長です……

詳細說明書見本進呈 有名藥店にあり

國產粉乳 キノミール

【明治乳品專賣】 株式會社 和光堂 東京市

何時しか夏は逝つた。そよろの風よ。秋の日射よ。が、耳を澄ませばまだ聞こゆるか潮騷。——だが、もう雲は高い。さあ、秋のをどりだ。お化粧のセーゾンだ。街の燈火だ。客間の團居だ。

私のお化粧
小倉みね子孃

また秋が來ました。今度のグランド・レヴュー「スキート・シスター」ではリ、ーの役です。どうぞ御覽下さい。

「私のお化粧」といふお尋ねですが、私が平生して居ります方法は先づヴアニシング・クリームを少し附けたあとガーゼで輕く拭除り、白粉はチタニウム主劑のサーワの煉を附けますが、それには水を多めに入れて溶いてから附けます。コツと云へば其處です。そして少し經つてから矢張サーワの肌色の粉を水刷毛に含ませて仕上をします。私は此お化粧が一番良いと思つて居ります。

石鹸ですか？ミツワです。顏を洗すにも[illegible]です。荒れてゐる時でも不氣なものです。

忙しかつた夏
長門美千代孃

それでも今年の夏は、忙しい中ながら關西では須磨、また歸京してからも一ずつ々海へは行きました。暑さを表徵してゐるやうな海、何時迄も老ひぬ海、海は何時見ても決して飽きません。

何時もの事ながら此夏も隨分と忙しかつたです。大阪の公演から歸ると殆んど直ぐに今の公演の練習です。練習、練習で忙しい思ひをして居る私達レヴューの踊子に採つて身上の安心の一つ、それは何でせう？一個の石鹸です。それはミツワ石鹸です。汗みづくに成つたあとの洗顏！洗顏後のあのサツパリした氣持は決して他の石鹸には求められないものです。[illegible]

肌に寄る風
市村冬子孃

[illegible]る風も肌に恋々と感ぜられます。[illegible]

サラッとした感じで泥してベトつくと云ふ事がありません。ノビが良いから少量で丁度よいのです。そして崩れないから安心です。私がこんな平氣にして居ますが、白粉には有毒なものが有ると云ふのですから、然う云ふ意味からも無鉛無毒のサーワ白粉は推奨さるべきだと思ひます。

サーワの御化粧品(白粉)三種、水白粉(白・肌・新肌)各四種づつ、他にヴアニシングクリームとクリーム白粉[illegible]以上十三種何れも[illegible]郵便切手五十錢封入[illegible]東京市日本橋區[illegible]ミツワ石鹸本舖丸見屋[illegible]販賣店へ御申越次第[illegible]

石鹸と白粉
石上都孃

舞臺で踊つてゐる時が一番生きがひが有る樣な氣持がします。舞臺で踊つてゐるうちに何時しか季節は移りかはつて行くのです。夏だつたと思つたら最う秋です。

お尋ねの問題は、私の用つてる石鹸と白粉つて、いふんでしたね？石鹸はやつぱりミツワです。ホンノ物心ついてから此方、ズット用つてゐるので、他の石鹸を用ふと何だかサツパリした心持に成れません。

それから白粉やクリームなんかは、實は家の姉さんが勸めつからです。ですから私も此頃サーワの愛用者なんです。サーワの化粧料が無くては一日も舞臺に、そして外出も、出來なく成つてしまひさうです。

菊慈童其他
竹內京子孃

今度の東京名物「秋のをどり」では第四景の菊慈童で、その舞姿といふ大役を仰せ付かりました。旨く踊れたら嬉しいと思つて居ります。その他では「スキート・シスター」へ出演して居ります。

舞臺では何うしても白粉などが多く成りますが、平生のお化粧はもう大抵粉が多いのです。私がお勸めしたいのはサーワのクリーム白粉です。世話無しに塗れてホンノリと美しく成ります。女學生などにも持つて來いでせう。上に粉をはたけば最う本式です。サーワの白粉の特に良い點は汗に平氣な事です。却つて冴えが増す位なものです。分子が細いといふんですか臨機少目に附けた方が具合がよいやうです。

新秋公演
草香田鶴子孃

「秋來ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞ驚かれぬる」つて和歌を秋が來る度に思ひ出します。實際、和歌だと思ひます。ひとりでに[illegible]

期待に成らされてしまひます。今度の新秋公演にはコメディー「陽氣なホテル」初め彼方此方へ出演して居ります。一層お稽古して居ります積りです。

私にお化粧の話をしろつて？實は今迄餘り然んな事考へても見ませんでしたが、先日偶然サーワの化粧品を使つてから大のファンに成つてしまつたのです。

サーワ白粉の種類

練(白色・肌色) 各35 60
固形(白色・肌色) 各35
水(白色・肌色・新肌色) 各10
粉(白色・肌色・濃肌色・新肌色) 各30 50
コンパクト 大型(白色・肌色)一種入 100
小型(頰紅色・オレンヂ・朱紅色入) 60
クリーム白粉 50
其他クリーム類 化粧水等

新竹市模擬選擧

【新竹電話】新竹市の模擬選擧は二十六日午前八時より公會堂にて施行される筈で投票者は十一月行はれる選擧の際の市内有權者中の五百名で既に通知を發した、結果如何は相當興味ある模擬選擧が行はれるものと見られてゐる

大湖郡模擬選擧

【新竹電話】大湖郡では二十九日大湖公學校で模擬選擧を行ふと

軟式野球打合會

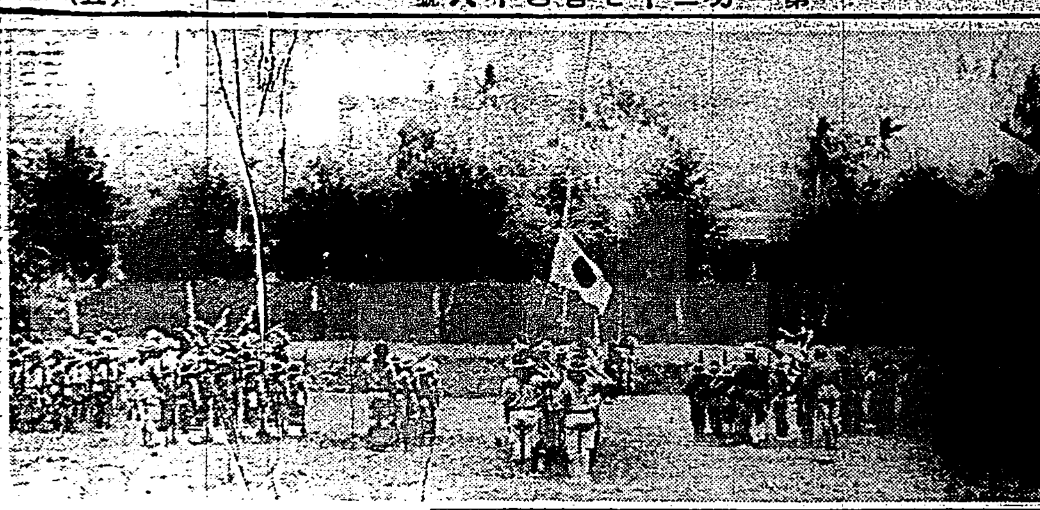
【宜蘭電話】宜蘭軟式野球聯盟では二十四日午後七時から宜蘭公會堂に加盟各團體の監督主將を始め樋口、細川正副會長、加藤幹事長以下各役員三十餘名を集め秋季爭覇戰其の他を打合せ左の如く決定同九時散會した
一、秋季爭覇戰は十月十二日より開始す、但し十月二十六、七、八の三日間は試合を行はず
一、A、B兩組に分ちA組はリーグ戰、B組は敗退戰とす
一、全島都市對抗戰出場チームに對し協會より補助金支出の件

日本一の長い橋を 下淡水溪に架ける
工事は九月末から開始

【屏東電話】南部臺灣の交通史上にエポツクを劃する下淡水溪人道橋の架設工事は督府道路局の英斷によつて愈々本年度から四ケ年繼續工事費三百萬圓を以て着手されることとなり二十五日督府から係官出張全島の關係業者を集めて説明を行つたが本月末には一部工事を關係人札に附し直ちに工事に着手の運びとなる模樣である、而して本人道橋は幅七米五〇(四間餘)延長二千七百米といふ日本一長いものであり自動車二輛並行超スピードで進行しても悠々たるものでいといはれ竣功の曉は一偉觀を呈するであらう

某方面云々で 慾深連を騙る
前科一犯の林自來が 惡運はれて憲兵隊から送局

【臺北電話】某方面を利用して巧に一儲けせんとする企が對岸を中心として横行してゐる矢先き臺北憲兵分隊では去る八月七日厦門から渡臺せる一本島人を引致取留し引續き取調べを行つてゐたが二十五日詐欺及び文書僞造の罪名にて臺北地方法院檢察局に身柄を送局した右は本籍地 臺北州七星郡內湖庄新里族字新興五一七 現住所 中華民國福建省厦門市廈仔井門牌四號 新片販賣店雇人 林自來(三三) といふ本島人で通稱林飛鴻、或ひは林京翔と云ひ詐欺未遂の前科一犯の男である、林は昨年七月頃福建省、廈門の古井戸から原油が噴出し某方面において油田調査をなしてゐるとの全閩日報所載の記事をみて惡心を起し、得體の知れぬ鑛油を瓶詰にして厦門、臺北市建成町大東ホテルに彰化市西門石油商郭欽を呼寄せて例の瓶詰を見せ「これは俺が採取して來た原油である」がコールタールを主成分としたもので未だ發掘に於て採取せられた事のない良質のものだと欺き油田開發の曉は最小限度百萬圓の功勞株金を某方面から貰ふ事になつてゐるが又油田開發は半官半民の會社で經營される事になつて居りその際は株主たるの權利を優先的に取得してやると詐稱、郭を信用せしむるため厦門、福州などの手に入れた大官名士連の名刺を見せて信用させた上、一旦厦門に渡つた上九月再び臺灣に渡來彰化郡鹿港施師羅なる男を同伴して郭を訪れ千六百圓を騙取、郭聰との油田開發契約書を見せた上臺北市新起町一劉盛から二百五十圓を詐取して酒色の費に供してゐたものである中央研究所での分析によると原油などとは更に縁遠いもので油に汚水を混じたものらしい、右詐欺として四百五十圓を二回に亙つて騙取してゐたものである



臺東分屯中隊の 改築落成式
秋晴れの廿四日擧行

【臺東二十五日發】臺東分屯中隊の兵舍改築落成式は豫定より二日延期され秋季皇靈祭の吉日を卜して秋晴れの二十四日午前九時より同中隊營庭において執行、來賓として大木臺東廳長、臺東第三大隊長大谷臺東街長代理赤城街長外官民百名並に中隊者側より安村中隊長以下中隊全員參列、山田臺東神社神官によつて淸め祓の祝詞から執行後式辭、祝辭、工事報告等あり同十時めでたく閉式、引續き模擬戰を開始、祝賀會に移り模擬店の開催、藝妓連の手踊り、蕃人舞踊、假裝行列、銃劍術、相撲等々興趣とりどりの餘興

法院の花蓮港支部は 明年一月に開廳
山本法務課長が視察
囚人が百餘名工事に從事する

【花蓮港電話】總督府山本法務課長は二十四日夕來花二十五日藤村廳長と共に法院支部及び宿舍の敷地、刑務所の工事等を視察したが語る
花蓮港法院支部は官制の公布が遅れた爲め開廳は明年一月頃になる豫定である、宿舍の敷地は漸く決定し愈々工事に取掛ることになつたから開廳迄には竣功せしめる考へである、法院支部は勿論合議制で職員の定員は判官四名、檢察官一名である、刑務所工事の中、出役囚人の收容所は請負制度で本月末迄に竣功する豫定であるから、それと同時に百餘名の囚人を各刑務所から選拔して呼び寄せ總督府の直營である本工事に取掛らせる見込みである

臺北實業會の 評議員會

臺北實業會では二十五日午前十時より事務所に評議員會を開き中辻會長以下十餘名出席來るべき實業大會に提出すべき議案並に出席者の銓議をなすべく次の八名の特別委員を擧げ十二時散會した
中辻、高橋、村崎、隈部、小林、星加、大歳、吉岡

少年團員らの 樂しい合同夜營

[illegible]

改正地方制度の 選擧權と市街庄税
今後研究の餘地がある

[illegible]
大體有權者の五—六分程度とみてゐるのである
しかして賦課の[illegible]一、土地所有者の過半數が共有關係にあること 一、臺南市では一筆二十名位の共有が最大であるが郡部では二、三百名が共有し[illegible]
[illegible]調査に從事した者は三名、殘り十五名に悉く地租調査に携はつたもので いかにこの調査が面倒なものであり人手を要するものであるかが察知出來よう
○
以上の如く非常な努力と時間を必要としかも結果に於て僅かに一割にも足らぬ百五分乃至六分の有資格者を得るに過ぎぬと云ふ事實は明日の課題として確かに看過し得ないであらう[illegible]

基隆市最後の 市協議會月例會
きのふ市役所樓上で開催

【基隆電話】基隆市協議會最後の月例會たる九月月例會は二十五日午後二時より市役所三階會議室に於て[illegible]氏を座長として開催された先づ協議會員側提出議案として左の二件あり次で市役所側の提案として基隆市基本財產設置、最近衛生状況、綜合築港状況報告等の諸報告あり最後に桑原市尹より長らく協議會員として市政に盡した一同の勞を謝し併せて將來とも盡力を乞ふとの挨拶があつて午後四時過ぎ散會した
▲協議會員提出議題
一、重要案件協議會開催の件 先般來新に選ばれるであらう市會議員に對し多年の懸案として叫ばれた諸問題を引き續き實現に努力される樣希望する[illegible]
一、決議した新興木村土地を市有地と爲すの件バス市營の件其他四件につき改めて松浦氏明比氏等より説明するところがあつたが松浦氏は木村土地問題につき一時間も述べ立て田尻氏がその腰を折つて面白い場面があつた
二、自治政治教育團體設置の件 選擧に對し一般民を訓練し併せて立候補者を推薦、統制する爲の機關として臺北の市政クラブの如きものを基隆市協議會員、方面員、區長、有志人其

百獸の王さまも たつた百六十圓也
圓山で老ライオンを賣る

圓山動物園の名物ライオン夫婦が寄る年波と共に段々威容を失ひ昔日の人氣が幾分薄らぎかけたので今度東京からエチオピヤ產の第二世夫婦を移入して名物の衣鉢を繼がせる事になつた事は既報の通りであるが動物園でも一時に二夫婦のライオンを飼養する事は經費の關係で出來兼ね夫かと云つて幾多の功績のあつた舊ライオンを撲死させる事も人情上忍び得ず、何とか好い買手は無いかと思案投首の所恰好の買手がついたので本月初旬新ライオンが到着次第二百二十圓で讓渡す事になつた此の名物を買取つたのは臺北市圓山町一〇二林添[illegible]

"先づ第一に 郡制の新設—だ"
藤村花蓮港廳長の初巡視談

【花蓮港電話】藤村花蓮港廳長は二十五日記者團に對し初度巡視中の感想を語つた
今度始めて地方を巡視して各種の施設や制度が非常に遅れてゐるので一驚を喫した、先づ第一に改善を要するものは郡制の新設である、郡制分離に關く別問題として現在の支廳を郡に改め郡守を置きこれに警務、庶務の二課を設き一面警察事務を取扱ふと共に、他面產業教育其他行政事務を取扱ふやうにすべきであると思ふ、現在各支廳には駐在員として一名の技術者があるばかりでこれでは何も仕事が出來ない、こんなことでは產業の指導も開發も出來る譯がない

木造家屋 通風 ナフタリンに代る ボンタンアメ

臺北市協議會員を招待
昨夜松岡市尹が

臺北市協議會員の任期は本月末を以て終了するので松岡市尹は二十五日夜梅屋敷に協議會員全部を招待、市側より市尹、助役、各課長等出席、松岡氏は市協議會員としての過去十五年間に亙る努力斡旋に就き感謝の意を表し、これに對し年長者吉田勝太郎氏の謝辭あり午後八時過ぎ散會した

協議會常置員會開く

【基隆電話】基隆市協議會常置員會は二十五日午後一時より[illegible]原氏の損案で一同賛成實現に努力する事となつた

金比羅祭典 賑ふ

【馬公二十五日發】澎湖廳水產會では二十五日午前十時から金比羅宮祭典を盛大に擧行、午後一時から澎湖公園に於て珊瑚採取組合の盛大な祝宴が開かれ紅組運動に珊瑚船員の奉納相撲あり、五時からは馬公館前の廣場で澎湖山の手踊り其の他の餘興あつて盛況を呈した

荻洲參謀長ら 歡迎茶話會
ゆうべ鐵道ホテルで

帝國國防強化協會では過般の陸軍定期異動に依り新に臺灣軍に迎へた荻洲參謀長、上村高級參謀、大木臺北憲兵隊長其他の歡迎茶話會を二十五日午後六時より鐵道ホテル廣間に開き集るもの六十餘名、帝國國防の鞏固に邁進し盛會裡に十時半散會した

楊梅商工會 發會式
きのふ擧行

【中壢電話】中壢郡楊梅商工會創立發會式は既報の通り二十五日午後二時より保甲會議所に於て來賓森田郡守、林庶務課長、阪本公校長等臨席會員五十六名出席の下に擧行、先づ李庄長より創立經過報告次に庄長に推されて會則審議役員の選擧に移つたが庄長の指名で會長范姜群、副會長劉阿春の兩氏が當選會長就任の挨拶、森田郡守の訓示、鄭步青氏の祝辭等あり

留置所を脱逃

【新竹電話】新竹市東門町二の二三八前科二犯鄭來旺(二)は從來新竹各方面に亙り數十回の竊盜を働き竊盜被疑者として中壢郡新竹署で取調べ中の所二十四日午前二時四十分頃監視の隙を覗ひ同署留置所を脱出逃走した爲め新竹署では直ちに刑事總動員の下に搜査を開始したが二十五日に至るも未だ逮捕に至らない

專檢期日

昭和十年度第二回專門學校入學者檢定試驗(臨時)は來る十一月二十五日より同二十九日迄臺北、臺中、臺南三市に於て施行することとなつたが出願期日は九月二十五日より十月十五日迄である、尙詳細は九月二十四日附府報を參照されたいと

全臺灣鍼灸按摩師大會

博覽會開催を機會に全島に散在する斯業の從業者を統一し業權の強化改善發達を目的とする臺灣鍼灸按摩マッサージ師會の創立總會は十月二十六日鐵道ホテル大講堂に於て堀內臺北醫專校長を名譽會長に推戴し午前を創立總會午後を大會として開催し內地よりも多數の出席者ある由、尙當日大會に於て小田、竹林兩醫學博士の特別講演がある筈

「愛書」の座談會

[illegible]

AKのプロ變更

[illegible]

地方近事

基隆 △基隆市軟式野球協會の秋季野球爭覇A組準決勝戰は二十八日午後三時から仙洞グランドに於て郵便局對樂隊戰、決勝戰は二十九日午後二時から前記勝者對臺銀に依つて行はれる筈であるがB組爭覇戰も同時に擧行される由 △基隆市天神町の天滿宮祭典は二十五日午前十時から多數官民參列の下に執行され午後から子供の神輿など擔ぎ出され賑ひを見せた又市內小學校兒童は祭典の前後何れも團體參拜した

花蓮港 △花蓮港地方自治協會花蓮港支部發會式は二十五日午前九時から廳會議室に開催藤村廳長外部員十餘名列席宮崎支部長の趣旨を述べ評議員會を開き本年度豫算案を附議異議なく原案通り可決十時二十分散會した △全島陸上競技大會參加の花蓮港選手一行十名は[illegible]主任助監督に引率され二十六日朝出發臺北に向ふ △花蓮港街にある[illegible]社の三吟社では來る十月六日(日曜日)午後四時から花蓮港神社境內に三社合同の懇親會を催す會費五十錢當日持參のこと

中壢 △分室主任交替 [illegible]

金山 △臺北州基隆郡[illegible]

新店 △臺北州文山郡新店庄[illegible]

湖口 △新竹郡湖口庄[illegible]

竹東 △竹東郡教育會主催[illegible]

今日の船 (午後六時三十分)

▲出港 △印は貨物船

△興安丸	午後	安平	商船
△じどにい丸	正午	同	同
△第一東洋丸	後五時	東京	同
めなど丸	前九時	蘇澳	同

▲入港

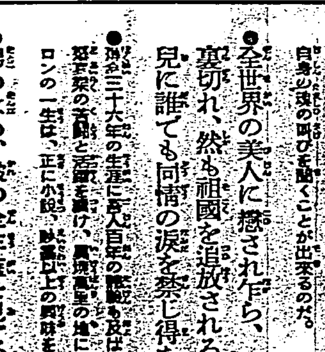
宏山丸	午前	高雄	商船
隆州丸	同	同	同
盛京丸	同	同	同
岩手丸	前五時	大連	郵船
元明丸	同	香港	同
桃榮丸	前七時	高雄	同

▲在港

△たずさにあ丸	昨七時	高雄 丸一
蓬萊丸	第二岸壁	商船
盛東丸	第一岸壁	同
△第二大寶丸	港外	郵船
△第二高榮丸	第六岸壁	同

嘉なかだち
出前持入用 內地人を不問 京町 電四四二九
弟子入用 內地人 十五六歳 朝日堂
寫眞技師 名入用 永樂町 木下寫眞場
女ボーイ 至急入用
貸家
英數
商品券と電話 商品券高價買入 本町四ノ三六 三成社

治病原理 のこりど
菊十字 レコード 絆 最良絆創膏 家庭用 大阪市北區東堀川 代理 土岐後商店 發賣元 大阪山田菊十字
頭の衛生に はれやか 効き目 チキメン


詩聖バイロン 鶴見祐輔先生 名著『母』以來の大快著!! 之ぞ!! 熱血天才詩人の赤裸傳!!
吾等の最も親しみ易い天才兒バイロン
●詩聖バイロン!! 彼こそ現代人の熱求する總べての欲望を大膽卒直に實行、痛快な人間だ。
●だから彼の叫びの中に、自分自身の叫びを見て喜び、彼のうけた迫害の中に、自分自身の迫害を發見して憤り、彼の死のうちに自分自身の理想を讀み、彼の熱烈なる詩句の中に、自分自身の魂の叫びを聞くことが出來るのだ。
●全世界の美人に戀され乍ら、愛妻にさへ裏切れ、然も祖國を追放される哀れな天才兒に誰でも同情の涙を禁じ得ない。
●僅か三十六年の生涯に百人百年の體驗も及ばざる波瀾曲折、普通人の百倍の壯麗と苦難を續け、最後に希臘戰場の土に白骨と化せるバイロンの一生は、正に小說、映畫以上の興味をそそられるから
●男も女も、彼の全生涯を見て、人生の感激と教訓と警告と若き情熱を取戻せ!
四六判布製包裝本文四百五十頁 大廉價一圓(送料十錢) 大日本雄辯會講談社

鐵道受驗就職

人生は…四十から 保健劑 アニマザ 血管の早老硬化を阻止するホルモン

日本一の自轉車は 富士

富士號の堅牢と輕快は數十萬觀衆に立證さる 大日本自轉車株式會社 日米商店 臺北支店 臺北市本町一

犬

よく賣!!

富士の大増刊

男俠・恋愛・滑稽 痛快・探偵・怪奇

トテモ面白い傑作滿載

日本一面白い!! 小説　日本一面白い!! 講談　日本一面白い!! 落語　日本一面白い!! 漫才

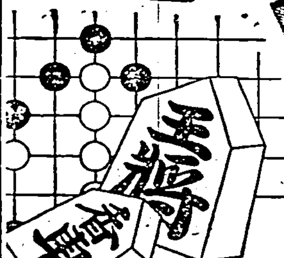
全部讀切りの壯觀!

創刊以來始めての大快擧!! 日本中の一流作家と人氣畫家が擧って熱烈に御後援!! 取って置きの大名作!一世一代の大傑作を續々御寄稿!! 然も其の中より選びに選んで面白いくものばかりを滿載した大内容! どの頁も面白さでピチピチ躍動!! 男にも面白い!女にも面白い!! 老人も子供も躍り上って大熱狂!之こそ一家和樂の大増刊!!

誰でもビックリする大册!! 實に思ひ切った大奉仕!!

大特價六十錢!!

これです 之が大評判の富士の増刊です!!



人心默 女心輕佻 菊池寛
親子旅鳥 坊主雨 子母沢寛
友情一筋道 凱歌無情 竹田敏彦
男の度胸 大井川鳩六親子 平山蘆江
痛快講談 村越三十郎 永瀬英一
罪の親心 綠衣の娘 加藤武雄
落語 女房と挙鬪 柳家金語樓
意地と張 皷供養 湊邦三
探偵奇譚 怪盗女王蜂 海野十三
英雄胆略 小田原の政宗 矢田挿雲
新婚風景 降誕祭の贈物 延原謙
生か死か 愛國第一號 富田常雄
講談 忠僕幸助 小泉長三
女の一念 愛のくだもの 廣津和郎
男の意地 朱鞘嵐 小山寛二
甘辛家庭 嬉しいたより 海老原若人
天下無敵 任俠道場破り 國枝史郎

勤王悲恋 雲に鳥無常剣 三上於菟吉
掛合漫才 非常時 一輪亭花蝶 三遊亭川柳
痛快無双 怒らぬ慶之助 山本周五郎
涙の告白 姉よりも親し 川口松太郎
落語 ぐづ酒 三笑亭可楽
任俠男一代 報恩忠治地蔵 神田山陽
子故の闇 屋根の聲 長谷川伸
俠艶鉄火 名月十文字斬 邦枝完二
追跡格闘 裸屍事件 保篠龍緒
悲願殺陣 娘地獄千人斬 本田美禅
主権妻権 蛇の目の傘 近江蝶三
善玉悪玉 首なし花嫁 一龍齋伯山
神出鬼沒 風流刺客 白井喬二

漫画 よく當る八卦…前川千帆 あぶれ源左衛門

面白爆笑 落語競演大會
◇後生鰻…柳家小さん ◇締込み…蝶花樓馬楽 ◇無筆…桂小南 ◇たくたく…春風亭柳枝 ◇早稲田…柳家さん馬
◇花見の仇討…古今亭志ん太郎 ◇柳の折詰…春風亭柳枝 ◇且那の大漁…桂米丸 ◇三人息子…桂小文治 ◇店番教育…柳家富士 ◇玄助…柳家小…

小説名場面傑作畫譜と畫報寫眞
小説講談主題歌繪巻(特別商品の口絵)
誌上漫才…そんな事逃すな…アチャコ今男
誌上レヴュー新世帯案内(笑の王国)

賞品莫大!! 讀者慰安特別新計畫の四大懸賞
① 挿繪當て大懸賞 ② 詰碁大懸賞 ③ 詰将棋大懸賞 ④ 聯珠大懸賞

トテモ素晴しい賞品山の如し!!

發賣前からもう偉い人氣で、早くも品不足の書店續出!! 誰方もお求めは一刻も早く願ひます

東京小石川 大日本雄辯會講談社發行—各地書店にて販賣

新制臺灣の首途 祝へ！自治の秋

大空に飛行機、街に花自動車 十月一日に奉祝

來る十月一日から實施さるゝ改正地方制度は本島統治史上に一大エポツクを劃するものであるので島都臺北市に於ては當日全市を擧げて祝賀氣分を釀出せしむる事に決定、市民祝賀會には中川總督、平塚長官其の他各部局長なども出席の豫定である 尚ほその祝賀行事は大要左の通り決定した

一、國旗掲揚 當日全市國旗を掲げ軒提燈を出すこと

二、記念式 午前九時十分樺山小學校校庭に於て市の職員を集め市尹より一場の訓示を行ふ

三、市協議會員、町委員動續者表彰式 午前九時二十分樺山小學校校庭に於て制度實施以來の功勞者の表彰式を行ふ

四、市民祝賀會 午前十一時樺山小學校校庭に於て開催 會費五十錢、中川總督其他臨場の豫定

五、花自動車運轉 市營バス七臺を裝飾し市中を運轉し、市バス、市の常用車、撒水自動車に國旗と市旗とを交叉し運轉する

六、祝賀花火 晝間の祝賀宴會を中心に晝間二十發、夜間三十發の花火を高商運動場附近で打揚ぐ

七、音樂行進 城內、大稻埕、萬華、南門の各方面に於て五日間夜間行進す

尚ほこの外臺北市では飛行機から「祝改正地方制度實施」の宣傳ビラを空中から撒布し、小公學校の兒童に對しても校長から改正地方制度に就ての講話を行はしむることに內定してゐる

水上温泉地方の危機刻々に迫る

鐵道官舍四十戸流失す

【前橋二十五日發】上越國境を襲つた水害は意外にも慘害甚だしく利根、谷川、湯檜曾の各河川は何れも氾濫し二十五日午後四時頃までに三十尺程の物凄い增水ぶりで谷川溫泉は共生館、紅葉館の二旅館流失し、湯檜曾溫泉も民家四戸流失し水上溫泉各旅館は二階まで沒水し危險に瀕してゐる、土樽驛附近鐵道官舍四十戸全部流失、土合驛附近も全く沒水し淸水トンネルの越後口、上州口とも土砂崩壞し湯澤、石田間は通信全く杜絕し豪雨は尚ほ止まず雷雨を交へ洪水の危險は刻々と迫つてゐる

九州地方颱風の被害極めて莫大

宮崎縣だけで七百萬圓

【福岡二十五日發本社特電】三度九州を襲つた颱風は二十三日夜半から廿四日夕方迄宮崎大分兩縣海岸線を荒し終熄した宮崎縣下は目下被害不明なるも宮崎縣下は日杵郡內川町の漁船七十八隻波に攫はれたのを始めとして倒壞家屋二十一棟樹家流失二浸水家屋二千二百道路破壞多く被害額七百萬圓の見込み大分縣は別府濱海岸は高潮三間、旅館を越え市街地の浸水四尺以上八百戸、旅客は着のみ着のまゝで避難した樹家流失六堤防決潰七浸水家屋千五百死者三、損害二百萬圓門司附近各航路缺航したが二十四日の內臺航路朝日丸は一時間遅れて入港臺北衣裳宅の謝介石氏を乘せた大和丸は定刻出帆した

群馬縣下に大旋風が襲來

家屋の倒壞五十一棟 死傷十一名を出す

【前橋二十五日發】群馬縣地方は連日の降雨に加へて二十五日朝來猛烈な暴風雨となつたが午前八時五十五分頃新田郡笠懸村役場附近に大旋風起り家屋倒壞五十一棟半壞六棟即死女三名重傷女五名男三名を出した、急報に依り小林桐生署長以下急行し縣保安課よりも警察部長以下急行した、折柄縣會議員選擧投票中であつた役場も半壞し大騷ぎをなしたが漸く補強工事を施したため投票には支障なかつた

謝介石氏の來著は二十七日

乘船が延著するため

【新竹電話】謝介石大使が乘船してゐる大和丸は二十四日正午門司を定刻に出航したが風浪激しく二十四日午後七時六連島に假泊二十五日午前七時同所を發した爲め本船からの入電はないが二十六日基隆入港は難かしく大體二十七日未明になるものと見られてゐる

桑原氏等四氏 謝氏を出迎へ

【新竹電話】新竹州國駐日大使謝介石氏一行を出迎の爲め新竹市桑原佐一郎、鄭神寶、鄭肇基、李濟臣の四氏は二十六日午後九時十分新竹驛發列車で基隆に向ふ筈

求刑二件

竊盜、強盜、四人殺傷、放火とまるで刑法の見本みたいなしたたか者、新竹州桃園郡蘆竹庄塔寮坑字溪田三四番新妹(二七)が二十五日地方法院刑事合議部山路裁判長係で審理を受けた、被告は昨年八月頃より無職の苦しさから本居地近くの村家に忍び込み、ニスリの一手を用ゐて現金、衣類、食糧品等を手當り次第盜み、本年三月桃園郡役所留置所に浮浪罪として拘留二十日に處せられたところ、同月十八日留置房の天井に這上つて便所へ降り脫出逃走、行く/\泥棒をしながら海山郡鶯歌庄に到り鶯歌庄林文知方店頭の食糧品を見て同家裏の藁束にマツチで放火、そのドサクサにまぎれて火事泥を働からうとしたが、火の廻り遲く思ひ通りに燒けたものである、山なす罪状の爲め吉田檢察官は懲役十年を求刑、永山辯護士の辯論あつて閉廷、言渡は三十日である

―○―

實母の招夫と大爺の間柄で同じ屋根の下に住みながら十數年間口も利かなかつた男、臺北州新莊郡鷺洲庄三重埔字車路頭八二張添財(三〇)が、招夫の惡口を聞きつければ先祖の位牌や香爐を地に叩きつける亂暴さに憤慨して招夫の胸を突き刺し即死せしめた事件が拔かれたが、被告は殺意を否認し鳥飼檢察官は懲役十五年を求刑、有水辯護士の辯論あつて閉廷したが、判決言渡は同じく三十日である

臺東沖合で鼈甲龜を捕ふ

臺灣水族館へ送る

【臺東二十五日發】愈々開業近ついた臺灣水族館に海の珍客が舞込んで來た、臺東沖合で漁船が大きな鼈甲龜を捕へたので同船では直ちに捕獲して基隆に送つたところ同館では早速これを買入れることとなつた、同龜は二十七日基隆着の定期船で基隆に送附することになつたがその後は同地の水族館に放養され一般の觀覽に供せられる筈である

內臺定期航空の旅客は正月から扱ふ

十二日の第一回郵便飛行には特殊日附印を押す

內臺交通網に新紀元を劃すべき航空連絡施設は愈々來る十月八日より實現することとなつたので、督府遞信部にて其のダイヤに就き攻究中であつたが此の程全く出來上つた即ち左の如し（すべて內地時刻）

水曜日 午前七時福岡發、午後零時十分那覇着、午後一時那覇發、午後五時臺北着（以上下り便）

金曜日 午前十時發（之は臺灣時刻）午後三時五十分那覇着一泊

土曜日 午前七時那覇發、午後一時二十分福岡着午後一時四十分福岡發 午後四時二十分大阪着 午後六時大阪發、午後八時三十分東京着（以上上り便）

右ダイヤは十月より十二月迄は季節風旺盛な季節であるので、向ひ風の復路は二日間を要するが一月以降九月迄は一週三往復とし、往復共一日で到達する豫定である 但し第一回だけに限り下り便は十月八日（火曜）に福岡を出發同日臺北着となり、上り便は十二日土曜臺北發翌十三日（日曜）の夜東京着となる、尚本年十月より十二月迄の航空連絡は試驗の意味の外に記念博覽會に對し祝意を表する意味をも兼ねて全然日本航空株式會社のサービスとして補助金なしに決行せられ、明年一月より始めて督府補助金支給の下に行はる正式の內臺航空連絡となるもので、本年中は郵便物のみを限り遞送を爲し、明年一月より旅客をも運ぶことになつて居る旅客一人の航空料金は臺北福岡間大體百十圓に內定してゐる模様であるが右の關係で郵便物の內地より來る第一便は十月八日臺灣時刻の午後四時臺北に到着し直ちに遞送され又臺北より內地向けの第一便は十二日臺灣時刻午前十時發に送られるが之に要する郵便料は十六錢五厘、十八錢五厘、九錢五厘、十六錢五厘、十八錢及び三十三錢の五種の郵便切手は目下遞信部より搭載する郵便物に對し來る十月十二日初めて內臺郵便の記念とするため特殊日附印を押すことゝなつて居る

ダグラス機は來春四月から就航

乘務員の顏ぶれも既に決定し 諸般の準備を急ぐ

【東京二十四日發本社特電】內臺間の定期航空も愈々十月八日からフオッカー３Ｍ機を使用して十時間連絡一週一回のダイヤを以て臨時的に實施される事に決定したが本格的內臺間六時間の超快速連絡は來年四月のダグラスＤＣ２型の整備完成迄旅客輸送と共に延期される待望のダグラス機は目下群馬縣の中島航空機製作所にて鋭意整備を急いでをり今年末迄には二機共完成を見る豫定であるが同機は世界最優秀の機能を有する大型旅客機なので日本空輸會社でも約三ケ月間に亙り操縱訓練の爲め慎重な試驗飛行を實施する方針で內臺連絡飛行の腕國操縦士として鍛へられた豐島、加藤、大森並に田代、鈴木の兩機關士は我民間航空に一新紀元を劃する內臺飛行に對し緊張裡に種々の準備を進めつつある、ダグラス機が就航されれば福岡、臺北間千六百十粁のコースは平均時速約二百八十キロとして五時間四十二分を以て翔破し得る譯で運航も一週三往復として福岡午前九時那覇午前十二時十分着午後一時十分那覇發午後二時四十分臺北着と內定してゐる

杜重遠の妻の控訴を取上げる

我當局成行きを監視

【上海二十五日發電通】支那紙の報道に依れば新生事件の杜重遠は懲役一年二ケ月上告を許さずとの判決を受け目下入獄中であるが杜の妻が判決に不服を稱へ控訴してゐた所最高法院は二十三日原判決を取消し上告權を認めることになつた、我當局は事態推移を監視してゐる

大川、頭山、本間三被告 けふ判決の言渡

五・一五事件民間側公判

【東京二十五日發】五・一五事件民間側被告、大川周明、頭山秀三、本間憲一郎三氏の上告審は二十六日午前十時愈々判決言渡しが行はれる事となつた

馬公の人々と話が出來る

【東京二十五日發】かねて遞信部で計畫中であつた馬公臺南間の無線電話開設の費用がいよいよ十一年度から二ケ年繼續で約五十九萬圓を承認された、之が議會を通過すれば十一年度には先づ馬公、臺南兩局の建築工事が開始される筈であるが着工はラヂオビーコンの完成後と云はれてをり馬公臺南間は無線で臺南からは有線の中繼して臺北各地と交話の途が開設される筈である

合歡山一帶に早くも冬の訪れ

各駐在所の水が結氷

青年團員らが三十名押流さる

甲府市荒川で防水作業中に

【甲府二十五日發】二十五日午後一時二十分頃甲府市伊勢町內荒川堤防にて防水作業中の町民及び青年團員約三十名激流に押流され行方不明となつた

戰場は瘴癘蠻雨 遠征軍士氣沮喪

歡呼の聲、凱旋の誓も恨めし

ム首相進退谷まる

「負るな花子さん」四十人と綱引き

九月になつて初めて日本晴れとなつた十九日午下り、動物園の入場者印度からこの春來朝した巨象方紀正に二十歳の「花子さん」の「試のしに綱引き」を行つた、大の男が二十人から四十人かゝつても花子さんにグン／＼引かれて忽ち負けて了ふ、五十人目には流石の花子さんも……

南洋は不景氣

邦人はいづれも疲弊

廣東丸にて歸臺 有田勉三郎氏談

【基隆電話】南船南支航路廣東丸は二十五日午前九時基隆に入港したが同船で去る七月出發以來フイリピン、蘭領東印度、シヤム、マレー半島等各地を視察中であつた華南銀行副總理有田勉三郎氏が歸つて來た語る

フイリツピンダバオに於る邦人の土地問題はフイリツピン人が政府から借受けてゐる土地を一部取上げようといふのであつて

邦人は それに小作權を持つてゐるので……

蘭領東印度の我が商人の沈滯してゐるのは邦貨の輸入制限による所もあるが根本は一般的不景氣にある即ち土人の購買力の減退による爲めで輸入制限はされてゐるものの邦貨はオランダの船でオランダ人の手により捌かれることによつて別に困りはしない筈だ

シヤム のバンコックには……

洋に於る日本人の經濟は地盤が確立されてゐないと思ふ移替貿易關係には夫々の銀行があるが南洋に於て實際に地方的の商業をやつてゐる人或は拓殖的……

產業館の裝飾屋が契約違反だと騷ぐ

開館を前に當初約束の契約金を經理部から値切られ

博覽會の諸建築物の工事或は內部の裝飾などは最早や開會まで餘日もなきことゝて順調なる進捗を見せて居らねばならぬ折柄第一會場內部裝飾を分擔しつつある十數軒に宣々一千坪を占有する產業館の裝飾屋連中が二十五日殖產局特產課なる博覽會出品部に押かけ契約金支拂に關する強談判を持込んだ

右は東京の中村、カブキ屋、鈴木、東京裝飾、大阪の梅本、クロフネ、臺北の現代社、商業美術社の代表者連で、出品部に尻を持込んだ

經緯と いふのは產業館の裝飾を請負ふに當り先づ見積書を提出しその上で契約書を取交はし「宜しい仕事にかかれ」と命令されたからこそ安心して仕事を進めて來たのに、七、八分通りも進捗した揚句に經理部の係員が無法にも契約金の二割引乃至三割引を強要し營業者を脅威せしめてゐるといふにある、氣の早い內地の職人連のことだ「出品部ではチヤント承知してゐることを經理部で文句をつけるとは何事だ、之は明に內部の不統一を暴露するものである」といつてをれば

內部の 事情で吾々には關係ないこと、そこで吾々は飽くまで外部的に決定した當初の約束を尊重し之を守つて貰はねばならぬ」と特產課の黑谷囑託に調停方を依賴した、右の產業館の裝飾費は五萬圓以上の巨額のものであり又博覽會としては仕事を急ぐ關係上契約をなすにも手續きを拔いたり或は收入豫算に見極めがつかぬ中に大體の取決めをして仕事をやつて貰はねばならなかつたりで普通一般の請負仕事とは同日に論ぜられぬ節もある、右の樣な事情であるから黑谷囑託も奧田部長を煩はす迄もなく何とか經理部との間に話をつけて上げやうといふ譯で一同を引取らせた

博覽會の荷物で船腹は一ぱい

神戶を出帆した瑞穗丸

【神戶二十五日發本社特電】陰惡なる空を眺めて瑞穗丸は出港したが博覽會關係の荷物で船腹分けて遞信特設館に陳列の爲め本省一放送局から借入れ二百冊の大部はとなつて漸く積込んだが博覽會に異彩を放つ珍奇なものがあるとの事、尚愛知縣商工課の小出氏も特設館監督として渡臺したが次の如く語つた

愛知縣から出品の二百冊は已に發送濟で更に角博覽會に一異彩を添へる事になつてゐるのは二萬圓で今迄愛知では夜間會場の設備を更に追加してゐるが之も承認するものと思ふ愛知では昭和十二年に總額二百萬圓にて大博覽會を開催する事になつてゐる

臺球の花形 全島を巡演

日本撞球界が生んだ女流選手桂マサ子(二一)同典子(二〇)の兩孃は日本全國を巡遊して到るところその天才的妙技に見物の舌を卷かせてゐるが兩孃は近く外遊するに先立ち二十七日來臺、二十八日基隆を振出しに約五週間にわたつて臺灣各地にて妙技を公開することになつた

廈門で亂鬪騷ぎ

【基隆電話】商船廈門丸が廈門出帆直前の二十四日朝廈門埠頭に於て本島人便利屋と支那探偵隊員との亂鬪事件があつた即ち本島人便利屋は張阿木、洪九長、鄭元の三名で乘船すべく早朝埠頭に差しかかつた際非常警戒の探偵隊員の網にかかり身體檢査を受けた所物騒の銀塊を發見されたことから亂鬪を演じたもので探偵隊員はピストルを亂射し便利屋は一名は爲めに負傷その上三名共公安局に連行された急報により領事館では直に公安局に係員を派し目下身柄受取の交渉中であるが原因が些細な事であるから無事解決するものと見られてゐる

獨立の フイリツピン

日本の明治維新の状態にあるフイリツピンは今後完全な國家として足並を揃へて行くにはどうしても日本に頼るより外に道はない日本は彼等に親睦心を起させてやらねばならない

ものかどうかそれから先ではあるが新らしい國家の前途に對する金融機關は缺けてゐるのである華僑銀行の勢力が強い獨立の上は銀行のみに任せて置けない

板橋萬華間の複線運轉

十月一日から

千四百萬圓の巨費を投じた局線改良第一期複線工事（基隆、竹南間及び竹南、基隆間）は昭和二年以來繼續して實施中のところ本年度末臺北、萬華間の完成を最後としていよ／\終了することとなつたが板橋萬華間（五粁二分）複線工事は本月三十日竣功十月一日より複線運轉を開始することとなつた、尚ほ過般の豪雨で上り線の路盤流失して以來單線運轉中の山崎、竹北間は目下復舊工事中であるが十月八日兩線開通の見込みである

代表選手臺北發

明治神宮體育大會水上競技に派遣の臺灣代表水上選手大塚君（臺南高工）金村、小山、（臺北一女）田中、大久保、山森（臺中高女）の五孃は臨督藤本秀松氏に率られて二十五日午前六時二十五分臺北驛發吉野丸に乘船遠征の途に上つたが東京中の宿所は東京市四谷區旭町二〇村井旅館である

立大5A―4早大

【東京二十五日發】早大對立教二回戰は二十五日午後二時十分戸塚球場に於て開始、五A對四で立大勝つ

早	0	0	0	0	0	1	1	2	0	4
立	0	0	0	0	4	0	0	0	1A	5A

（早）片桐、長澤、樫村　（立）若原、松崎、服部、城田、成田

けふの天氣

△臺北地方 東の風晴後小雨

△北部地方 北東の風晴後小雨

△昨日の最高氣溫 八十一度（午後二時）（臺北測候所發表）

特別廣告

內科花柳病 本町中通 山本醫院 電話六〇七番

花柳病 皮膚科 臺北新起町 大栗醫院 電話五〇二番

大河內傳次郎十八番妻眼妻手の劍妖 丹下左膳 百萬兩の壺 傳次郎の左膳、更に高勢實乘、澤村國太郎他 みなさんお待兼ね 明廿七日より大公開 明快なるWE式オールトーキー 新世界館

松竹映畫 優秀な映畫は大衆の魅惑とする松竹サウンド二大傑作 三人姉妹の生活態度を描くモダン娘の姿 坪內美子、三宅邦子、小櫻葉子 三人の女性 シーズン第一 坂東好太郎、飯塚敏子、結城一郎 主演 さむらひ仁義 （松竹蒲田二十一號の新版） 第三世界館

意大利神祕國開戰難・
有日影處亦高至百二十度
酷暑不堪飲用水亦不易給

意國墨宰相。向對國際開示强。然據當局所發諸情報。綜合而言。意利亞爭。事情困難。據氏苦惱已明。事情如左。

一、意屬阿利卓利唯一港埠馬沙哇。殊苦炎暑。意軍先發隊到時。有日影處。亦百三十度。兵員軍夫。日中不得活動。夜間乃能作業。然役後機體與土人。橫臥路上。

一、留利亞利沿岸。全軍在六百七十哩之間。所掘井水。悉含鹽分。不宜飲料。如馬沙哇。離二百五十哩處。派遣給水艦。

一、意屬索馬利蘭。亘至長千二百哩之海岸。別無良港。唯於二港。所行運送船。動搖於海面。

一、從軍軍用品中。木材食用品等。在司令利島購門。既已買盡。而受又斯拉夫佛格。

一、東部神祕國。多砂漠之荒廢。

一、神祕國人。投手榴彈。進軍不易。近代戰術。甚效果。又飛行機戰。亦無爆擊目標。限小範圍使用。二十五日東京電云々。

北州追加豫算

年訓練所入所者資格年齡爲延長至十六十七歲。其所要教育費增額六千圓。爲博覽會觀衆來至。屎尿處理執約卅一萬圓。乘合自動車運轉費增二萬八千圓。爲風水害營造物復舊費二萬圓其他。而其中豫想收入約四萬圓。而殘額由挨越金支出云。

開常置會

臺北州。開博覽會出品費其他支出。計上追加豫算約二萬五千圓。欲附議于州協議會常置員會。本二十六日午後二時。在知事公室。開會議云。

臺中州下飼豚
撲滅豚疾
圖自給自足

臺中州當局。與州農會協力。防遏豚疫。按自明年度起。以繼續事業期撲滅之。計上豫算約七十萬圓。關於養豚事業。爲州下唯一之農家副業。故飼育甚多。州民一人。平均飼二隻半。州內供給。尚不足。每年購由他州者。有六、七百萬頭。一面圖豚自給自足。一面獎勵養豚事業。使達一人平均五隻。明年欲計上相當獎勵費云。

市追加豫算
八萬餘圓
附議常置員

臺北市役所。去二十三日午後二時。招集市協之常置員五名于市尹室。附議本年度追加豫算八萬餘圓。歲追加豫算之重要者。爲

自動車路
臺中州大肚山
三期工事中止

臺中州民。熱望之大肚山自動車道路。神宮于產業開發

不少。故自九年度起。以三年繼續事業。投工費約六萬圓。由客小興工。其第一期工事自王田至蔗廊間。約九粁已完成。現在第二期工事。則西屯山鹿北勢坑間及山鹿。蔗廊間。約十二粁。忙于開鑿中。日前阿部州土木課長。視察現場。按至來十月中旬竣功。爲是沙鹿。臺中間距離得以短縮。又第三次工事。則公館。山鹿間。按明年度中完成。嗣後爲財政上中止云。

內海新知事
視察岡山

內海新雄州知事。去二十五日。臨席岡山郡廳舍落成式之後。午前八時發官邸。視察岡山小公學校。岡山神社。造林工事。岡山庄役場。大崗山超峰寺。龍湖庵。橋子頭製糖所等。午後四時半。歸廳云。

新店區委
議紀念新制度

文山郡新店庄。去二十四日午前九時。假庄會議室。開區委員會議。委員全數出席。郡小田街庄主任臨席。首由村田庄長述開會。

一、指示事項。爲本年度前期地租納入督勵。二、協議事項。關于地方自治制度來十月一日實施。欲舉行紀念行事如左。

一、紀念式。庄治功勞者彰。二、旗行列。三、祝賀宴會。四、電影戲上映。五、紀念講演會。(以上十月一日至二日於新店舉行)又紀念事業。議據新店公園諸設備。及各部落道路橋梁改修。安坑外四處。直潭部落集會所。及大崎脚集會所新築。屈尺基本財產造林植木。費行等。以上所要經費。由庄既定豫算。及地方住民。醵出負擔。一同皆表贊成。午後一時議畢散會。

體協竹南分會
競技大會

體協新竹支部竹南分會。去二十四日午前八時半。在竹南小學校々庭。開本年度該郡陸上競技大會。有富田郡守。佐藤庶務。高本警察兩課長。外各庄長。小公學校長。暨地方重要官民。多數臨席。而同日係祭日。附近諸郡住民。來觀者甚多。至午後三時半散會。

基隆畜組
聯合品評

基隆郡畜產組合聯合會主開之畜牛品評會。(萬里金山兩庄之分)。豫備審查終了。決依左記日程。舉行本審查。▲開催日時。十月六日午前九時半。開始審查。▲畜牛品評會會場金山公園。▲褒賞授與式于同日午後一時。在金山公會堂。

十月一日國勢調查
北州廿八日準備調查
調查員二千三百六十四名

全國々勢調查。訂來十月一日實施。督府及各地方官廳。各忙于準備中。而臺北州當局。實施如左。

一、準備調查。及實地調查。自二十八日。至三十日爲準備調查。由調查員。訪問各世帶調查之。而實地調查。自一日出時開始。

一、調查區。州下二百七十五(內臺北市七十五)監督區。及千七百五十三(內臺北市五百六十四)調查區。

一、調查員。監督員及補助員二千七百九十八名。調查員一千七百五十三名。通譯三百二十二名。計二千三百六十四名。以上職員皆警察官。小公學校職員。州郡市職員其他公吏充之。

一、調查方法。以各派出所備付之戶口副簿爲基礎。訪問各戶調查之(該世帶常住者及來客亦含在內)。今回調查。係一日午前零時。全國一齊實施。故凡在帝國版圖內者。無留一人。皆要受調查。爲是一般宜嚴守注意事項如左。

一、十月一日。午前零時。旅行其他用務。不在家者若一日中能歸者歸家。或假作在家。受調查。而一日中不能歸者。可在宿泊之家受調查(稱同家一時在住者)

一、一日午前零時。在帝國版圖內住居者。不受調查員調查者。至十月四日通知于國勢調查員。或最近處警察官吏派出所。

田中永靖
八堡圳水利組
水評選舉

員林郡田中庄三八堡圳水利組合。第四回評議員選舉。去二十一日午前中。於田中保甲事務所舉行。有權者千餘名中。三百八十二名出席。選舉結果。當選者如左。蕭敦仁一〇一票、陳喜七三票。蕭雲亭五三票。次點者四七票陳柯。又永靖庄則于翌二十二日午前九時起。至十二時止。於永靖保甲事務所舉行。出席投票者有六百二十五名。當選者如左。▲王賢德一八五票。▲陳福嵐一三六票。▲邱宇一一〇票。▲林和忍一〇三票。▲次點者七五票陳天助。

羅郡庭球大會
營林所優勝

羅東郡下。秋季庭球大會去二十二日午前八時。開于羅東郡役所庭球場。是日晴天。參加團體。有營林所團。郡役所團。街役場團及三結團。開會前。先舉優勝旗返納式。由本春優勝團郡役所。返納優勝旗。次開始競技。各團體均猛烈比試。羅郡役所團奮戰。然不及營林所。至午後四時。遂歸于營林所團優勝。

北斗美人開票

北斗郡北斗二林兩酒類煙草食鹽小賣人組合。主催美人人氣投票。第三回開票。於去二十二日。午前十一時。在北斗二林兩處酒類賣捌所。由所轄警官各報記者。關係賣捌人小賣人組合役員等立會。開票結果。北斗區一位北斗別有天金葉二六二票。二位北斗醉仙閣寶秀二六〇票。三位溪州西樂金葉一六六票。四位北斗昭樂樓來好一四八票。五位北斗白鶴樓吉子一〇四票。六位溪州朝鮮樓姿小花六八票。七、溪州東月園林氏阿玉五四票。八位溪州新樓周氏雲英三九票。九位北斗八仙樓阿鳳三六票。十位北斗別有天陳氏娥二三票。(以下省略)二林區一位二林義英樓君子一六〇票。二位竹塘尖樂樓阿一五八票。三位二林義英樓月雲九〇票。四位二林天華閣來富五〇票。五位大城來春樓阿市三五票。六位大城來春樓雪娥三三票。七位二林天華閣阿珠二九票。八位二林英樓麗十一七票。九位二林義英樓阿心三六票。十位二林義英樓寶子一三票(以下省略)又二十五日。爲最終之決勝。仍在兩酒類賣捌所開之云。

公校三年生
跌落水溝斃命

基隆郡金山庄下中股字金包里一六九。道士朱傳河之長男。朱於御年十。去二十二日午後九時頃。在金山市場附近遊戲中。誤落水溝中。翌日午前四時死亡。於御公學校三學年生云。

電音放送豫選

屏東郡教育會。去二十三日。午前十時起。至午後三時頃。在長興公學校。由郡下各校選出兒童。及各市街庄年團員。國語講習所生。補習教育生。多數參集。審查員爲下平視學。及各校々長。開電音放送豫選會。頗呈佳績云。

商銀問題
被疑者田氏
廿四日釋放

既報商銀事件。受嫌疑之田做吉。去十七日以來。被送北地方法院檢察局拘留。經中村檢察官之手。嚴重查究中。至二十四日夕刻釋放。據田做吉氏所談。訊問內容。余不能言明。然係爲商銀問題。而受訊問之事。余皆照實答之也。

乘大和丸衣錦還鄉
滿洲國謝大使英姿

謝大使所乘大和丸
阻風避難六連遲延

既報滿洲國大使謝介石氏一行。所乘之大和丸。二十四日。照豫定。發自門司。途過强風。避難六連。二十五日上午七時。發自六連。爲是航路。不免多少遲延。或遲至二十七日朝。亦未可知。早則於二十六日午後入港。然時刻未明云。

羅東街有權者
選舉座談會

羅東街役場。去二十四日午後二時。在羅東公會堂。開選舉協議會員有權者座談會。是日輪值于第一及二區住民。出席者近百名。定刻。陳街長致禮。次詳細說明關于選舉事項。後金原郡警察課長。就選舉取締事項。一場訓話。至午後三時半。盛會裡閉會。

劣貨售人
懲役十月

華人段長生。年三十二。渡臺後。流落臺南。月前赴市內寶町二丁目。木村牛乳廠。以九十錢賤價之蓄音機部分品。給廠主木村氏以舶來品。取其十六圓。木村氏心大不甘。以詐欺罪。控之官。段遂被捕繫獄。日前於臺南地方法院刑事單獨部。由坂元檢察官。求刑懲役十月。至二十三日。仍於該院經志郎判官。照求刑宣判。段聞判後。猶尚嘵々爭辯。謂係雙方合行賣買。暴利則有之。不得視爲詐欺。終以定讞。無法退下。查市面恒有一般奸商。以劣貨冒充佳品。欺騙顧客。牟奇利於一時。如段者可引爲鑑戒也。

小原法相態度亦强
軍部大臣强迫首相
政局急轉歟

東京二十四日電。政府闡明國體明徵。徹底處置。自美濃部博士。聲明以來。軍部其他各方面。愈加强硬要望。二十五日閣議。且見小原法相。詳明博士至於聲明取消之經緯。以求各閣僚諒解。川島。大角兩相。均應相當質問。一面小相。尤以有關司法部威信。態度强硬。若有强請司法部態度之人。且引政治的責任辭任。決意頗堅。假如川島。大角兩相。能認法相之說明。而關政府今後機關說之排擊具體措置。或極力迫岡田首相實行。有疑首相之手腕。能否退一木樞相之職。政局或急轉直下。亦未可知。政界各方面。俄然緊張云。

美濃部問題
陸相等議處

東京二十五日電。川島陸相。二十五日午前八時半。在官邸招今井軍務局長。其他要人。與美濃部博士問題。再議午後閣議陸相態度。互一時半云。

機關說官吏等
軍部大臣
或求革職

東京二十五日電。二十五日午後一時半開閣議。川島。大角兩相。對小原法相。告之如左。

美濃部博士處分。反招世上疑惑。如美濃部博士之不謹愼。宜斷然處分。發揮法之威信。更爲機關說絕滅計。奉機關說之官吏。亦宜革職。政府宜速罷之。法相。首相。出何態度。最關重大云。

處置合法
不受非難
法相說明要旨

東京二十五日電。小原法相二十五日午後閣議。說明美濃部問題要旨如左。

一、對美濃部氏。司法當局處置合法。不宜受非難。

一、美濃部氏上申書。聲明取消文書。或唱公開之說。然此如爲司法部機密文書。或求公開。則以司法權干犯論。

一、將來機關說。嚴重取締。毫不假借。

樞密院本會議
可決衛生約

東京二十五日電。樞密院聖駕親臨。二十五日午前十時。在宮中東溜間。開定例本會議。一木議長。宣告開議。上程國際衛生條約御批准之件。無所質問。比入採決。即決可決。聖駕入御。同十一時散會云。

廬山會議親日政策
南京政府本位要求
總在糊塗一時

東京二十五日電。聞南京政府前在廬山會議。決定親日政策。蔣駐日大使歸任。頗見期待。乃蔣大使去二十日訪廣田外相。除一應意見交換外。其後日華關係打開。不示以熱意。且廬山會議所決親日政策。不過糊塗一時。其內容如左。

一、滿洲國承認問題。如取南京政府之命。諸今日毋言及。

一、日華親善。日華平等而行。請日本援助治外法權。內河航行權等。

一、日華交涉。經外交路關而行。

以上皆爲南京政府本位之要求。據南京政府要人言動。漸見發露。一面華方頗與英國。獨進借款工作。南京政府親日態度。信用不得。外務當局。頗爲不滿。今也。外務當局。亦以華方或依然不覺醒。而徒事姑息政策。則爲日華兩國計。唯有自我國積極此意。頗求機會云。

多田司令官發表
華北工作根本方針
招待北平日本記者團時

北平二十四日電。多田駐華北軍司令官。以飛行機。栽北平日本記者團。招待於天津。關天津軍今後華北工作根本方針。發表重大見解如左。

對華政策根本主義。勿論須維持東洋永遠平和之國是。及爲白色人種厭迫呻吟之東洋民族。開放而救濟之之大使命。安爲診斷中華之病根。對症而療。帝國對華態度有五。

一、常要公明正大。

一、須重獨立自主。

一、面目。

一、尊西中國……者。均要甫減。

一、排除職業的親日派。

一、宜捨有誤之優越感。

又蔣介石氏。及其一黨。極政之間日本如何公正。總難從心。轉換親日。我帝國在自主的立場。速觀日華共存共榮之樂土。逐次擴張。日華滿三國提携協助。或可確保東亞平和云。

英國提議
願應三千萬借款
隴海線延長甘肅

天津二十三日電。據某方面消息。英國對南京政府提議爲赤化防止計。如隴海線延長於甘肅省。願應三千萬元程度之借款。各方面非常注目云。

文山漁組開總代會
議禁漁區延長禁捕
以保護魚族之增殖

文山郡漁業組合。去二十三日午後二時。於新店公會室。開臨時總代會。出席總代十四名。缺席二名。郡池田屬。渡部高等特務等。來賓臨席。村田組合長述開會。略加說明組合經過狀況。移入決議事項。組合長說明提案理由。一、坪林庄九芎林定置漁場位置變更仁里坂之件。二、禁漁區域設置之件。因屈尺電力會社。通水隧道口排水門。以下三百間。每年溯進水門下。而不能躍上流。棲息一處。漁人一網盡收。有碍魚族之增產保護。是創記區間。每年自十二月一日。至翌年六月末日之間。較法定禁漁。延長禁捕。三、組合事務所位置變更之件。一同皆無異議。齊表贊成。三項共可決。依指示事項。另代明論了。欲施行選舉日程。席上有協議三三改訂。午後三時議畢散會。

退去命令

中華民國。福建省晉口縣人。現住臺南州。東石郡朴子街朴子。八五五番地顏文戶。年三十。素不事正業。舉動不端。有害公安。及風俗紊亂。乃于去二十四日。受東石郡高橋警察課長。召喚諭旨退去。立押送到高雄。命其退去云。

宜蘭

孔廟祭典

既報宜蘭孔子廟祭典。去二十四日舉行。本年爲廟宇改築中。祭典從略。是日自午前八時起參拜者。田中宜蘭郡守。據口街長。以外官民三百餘名。在該廟室。燒香後。分胙祭品。十一時半退出。

郡守招宴

宜蘭田中郡守。爲初任之披露。訂本二十六日午後六時。假宜蘭街公會堂。開披露宴。招待宜蘭郡下關係者官民二百餘名。

鹿港

區委員會

當街區委員會。月二十三日上午九時。開於公會堂。由吉田街長。武田地方課長。寄附金整理。文廟管理及公園地施設。沖瀨川土地合租合組合。漁業協同組合。林地防風林造成。

員林

學發會式

員林街內。一部人士。所組織之員林新興俱樂部。已得十五名之加入。去二十二日午後六時起。在員林水源地。舉發會式。出席者醫師謝如松。林糊。黃再玉。吳海瑞。蔡樓五氏。實業家謝元德。吳錫圭。汪永義。邱滿四氏。銀行組合員。顏克忠。林劍清。吳煥堂。潘淵熙四氏。計十三名。欠席者張湖。詹國兩氏。至九時頃式畢散會。

磋商祭典

員林街。爲來十月二十八日之員林神社祭典所關。去二十二日夜。招集街內有力者數十名。於役場會議室。開磋商會。

美人投票

員林煙草酒類食鹽小賣人組合主催美人人氣投票。第三回成績發表。去二十二日午前中。於同組合事務所開票。成績如左。

一位	二九九票	元春樓	金鳳
二位	二九三票	太平樂	阿寶
三位	二一四票	醉翁樓	金枝
四位	一七八票	朝鮮樓	宮子
五位	一五七票	新蒼芳	月里
六位	一五四票	醉樂樓	阿英
七位	七三票	同	雲鶴
八位	五五票	新開樓	月娥
九位	三五票	醉翁樓	阿春
十位	三四票	同	美珠

自治講演

臺中州自治協會。主催地方巡迴自治講演會。去二十二日。在永靖(講師板倉辯護士)。二十三日。在員林公會堂。(講師辯護士周淵源)。同日於社頭保甲事務所。(講師辯護士國部)。聽衆均多。頗呈盛況。

桃園

磋商農組

桃園郡當局。主催自二十五日起。三日間。招集郡下各街庄部落振興會長。改良小組合部長。在郡會議室。議關于產業五個年計畫諸種事務云。

摸擬選舉

桃園街當局。定二十七日。招街內有權者。在公會堂。開新自治制度之會。舉行模擬選舉。

餞別警官

桃園郡警察課高等特務須鄉統治氏。此次榮升營業部補。月二十五日。赴任苗栗郡警察課。爲其外勤監督。去二十三日晚街之人士。二十四日。桃園警察課員。各爲開餞別會也。

小賣座談

既報宜蘭酒類煙草食鹽小賣人組合。主催美人投票。去二十四日午後一時半起。爲對一般小賣人。欲使美人投票方法徹底。在宜蘭街成興樓。開小賣人座談會。出席者森永所長。黃再壽。林佛國。張振茂小賣人組合長。並理事賴記及小賣人等計七十餘名。七時閉會。後設閣懇親宴。賓主盡歡。至八時半散會。

杆及製種技藝。粟種檢查。部落保甲長。昭和十一度後期分戶稅賦課。諸件附議。正午閉會。

竹山

假事務所

當街公會堂。因廳舍改築工事行將着手。故假保甲聯合事務所爲事務室。擬於前十三日遷居。而一般未決犯人。亦送入警察課留置。以防不虞也。

競迎夜景

既報竹山街內。自古中秋夜以來。依例分爲崩下街派。競迎燈籠。最近每夜。詩意團圓。鄰陣。落地掃。鑼鼓陣。音樂聯陣。種々餘興。頗見熱鬧。遠近來觀者絡繹不絕於途也。

投票發表

竹山郡竹山酒草鹽小賣人組合主催之美人投票。去二十二日下午一時頃。仍在同街酒類元賣捌所。舉第一回開票。結果發表當選者如左。(要數合前回通算)但總決勝戰。之第四回開票。乃訂於來月十五日。故漸白熱化。舉爲鹿死誰手。因未可卜知也。▲第一位百二十五票玉美樓阿扁。▲第二位百二十三票醉仙樓媚花。▲第三位五十七票美樓阿娩。▲第四位五十五票樂雲樓阿勁。▲第五位五十一票同樓玉紫。▲大酩者四十九票醉仙樓寶玉(以下至二十位。投票數總計六百五十一票)

嘉義

制度講演

臺南州地方制度改正實施。十月一日迫在目前。爲欲宣傳此趣旨普及。即由嘉義地方自治協會主催。以嘉義市役所。及嘉南州自治協會嘉義支會後援。月二十四日午後六時半。各新聞關係人士。在嘉義公會堂。就地方制度之要旨。一場講演之。本社嘉義田雉吉。民報許炎亭。中報佐藤吉次郎諸氏。是夜聽衆。自時間前。即已告滿。十時餘。盛況裡散會。

募捐負擔

嘉義市飛行機場設置之寄附金三萬元。同市內之保甲民負擔額一萬八千圓。二十四日午前九時。由嘉義署長伊東增雄氏。招集市內各保正。在嘉義署公室。磋商募集方法。其結果滿場一致。任嘉義署長裁議。其細項擬定晚多數後進行。議至十時退散。

監視員會

嘉南大圳組合嘉義郡部。各駐在所監視員事務磋商會。月二十五日午前九時起。開于郡役所會議室。是日有大日本製糖大林蒜頭。及明治製糖南靖。蒜三工場長臨席。以郡江口郡守爲議長。附議左記事項。午後三時半頃閉散。

聽取事項▲諮問昭和十一二年期甘蔗區域。甘蔗栽培之豫想甲數。故蔗園內栽灌溉設施之狀況。

磋商事項▲一、關于甘蔗通源之件。▲二、關于甘蔗獎勵利用之件。▲三、關于農事視察之件。▲四、小水路補修。

指示事項▲一、水利々水源設成所關之件。▲二、農道設置地積整理之件。

東石

教誨文盲

東石郡下七街庄。爲防冬秋季節之筆閑。安是去十八日起。對各樞內中之目不識丁者。設臨時國語講習所。計有十六處。教以五十音及漢文。以備明期。寡之需備。其成績頗見優良云。

米調製場

東石郡。朴子街。新田調整者稻當庄白井庄長。爲國土苗生產本地。宜努力實行。以利當庄之農民。定此利設米調製場。設備製米場。及挑選作業。起臺南州當局認可。補助八千圓。現已着手建設工程云。

新營

宣傳選舉

新營郡永利組合新選議員。來十月五日滿期。自翌六日起三日間。再施行選舉。因本年選舉方法改正。其要點等宣傳組合員周知。依左記日程。開選舉宣傳會。二十五日午前八時後壁。午後一時安溪寮。二十六日午前八時白河。午後一時竹子門。二十七日午前八時鹽厝。午後一時內角。右竹各聯合保甲事務所開會云。

麥作講話

新營郡下麥作。自數年來。漸々不振。爲是當局。于自二十四日起三日間。於夜在鹽水街後壁庄各重要村落。由上原郡農務主任。外各係員出張。開麥作改良講話會。

澎湖

巡視轄區

馬公署長澁谷氏。以來。公務秘牽治理轄區。事々關懷。而於巡視各街庄風土民情。尤爲要切。故於去十九日上午。邀同水野警察課長。大塚越部。須加藤林如元。而新聞記者。再巡視湖西庄管內各派出所。庄役場公學校。到處令歡迎之盛。其關心教育。親自勸親一切。對學校生徒之眼光。訓示外。而日沙西嶼呈安三庄。亦擬依次巡視云。

魚類絕少

中秋節後。颶風驟起。漁人絕少出漁。即如項管港鄉之網罟。係利用風力。拖行迅速。魚類每受一網打盡。無奈明月冷風。魚類受其驅散。各自深避僻處。因是市場絕少。價亦高昂云。

詩壇

李璞璜先生中秋觀月會席上分韻
丹、桂、滿、挺、生

樹影婆娑帶露鮮。廣寒宮裡玉壺前。一輪恰愛香初滿。花襯嫦娥分外妍。(先韻)

陳耀輝

不同凡卉趁浴嬌。花放蟾光月色饒。莫種根非塵下土。廣寒宮裡有香飄。(蕭韻)

許崧輝

天香此夕吐新苞。寶鏡當空艷影交。採趁廣寒宮未閉。一枝高折出雲坳。(肴韻)

吳蔭培

玉宇香飄月正高。花開金粟襯仙曹。而深我向嫦娥問。肯許詩人折一遭。(豪韻)

莊仁圖

蟾華香滿透雕欄。瑤池仙子倚玉欄。一曲霓裳秋正媚。芳團金粟月明多。(歌韻)

蔣碧聰

秋清蟾影叶丹臺。衣牛香生月未殘。頗信吳剛新玉斧。砍來許我泛仙槎。(麻韻)

李璞璜

今宵高折得天香。福居中秋興味長。花正開時輪正滿。婆娑影裡覓吳剛。(陽韻)

黃亮

差與人間凡卉爭。天香陣々月輪清。四時馥郁如嬌態。攜得姮娥笑臉生。(庚韻)

玉樹根蟠月滿光。水壺光射吐秋聲。一株約出蟾宮衣。艶映嫦娥舞未停。(青韻)

探偵案(二) 妾之怪死(十九)

翌日江神往聽報告。齋藤長谷川亦各往著報告。江神到廳。小池課長向大出動。因往寫真室。囑技師視寫。開製百枚。以便分送地方各署。這課長出動。即將昨日搜查情形。詳細報告。並呈示寫眞。課長曰。川村殊有異相。眞犯未他無疑。據吉田等所供。其蹤跡只有一星期。當未走向地方。他平時好淫。在各遊廓或密賣淫窟。必有所熟悉人。速向此種方面搜索。必能落網。願急努力。江神受命。更協同齋藤長谷川先到淺草千束町高木屋查察。入一飲茶店。買茶止渴。別棹先有三人在。且飲且談。甲曰。我昨夜偶與友人同伴。涉足吉原。喝飲鬼捉人怪事。乙曰。世間果有鬼耶。丙曰。有無姑弗論。可惜他冒是何冤魂。甲曰。我是實見當聞。決非妄語。昨夜與友人會飲。乘著酒興。步月逍遙。忽到吉原遊廓。見花亭門外騷然。議論紛々。適有一熟友在。我與他攜手。問其何事大驛。友曰。花亭有一嫖客。飲酒中間。突然發狂。張目裂眥。嚼舌噴血。兩手自搔其喉。曰害汝命。當償汝命。我隨汝見閻羅王。切勿苦我。滿室亂舞。杯盤齊碎。衣服扯破。身無寸縷。遊客娼有適巣。先後走得乾淨。娼妓女中。各自戰々兢々。亭主報告警署。他忽猖獗。作女人聲曰。待他受過陽間刑罰。再捉他到陰曹對質。語畢。神氣自定。念著一枚浴衣。赤著兩脚。從後窗跳過隣家。沿屋脊奔去。不知何往。乙曰。他酒醉發狂耳。丙曰。從來闊醉人有作此態者。甲曰。友人言之歷々。云是鬼怒風。江神聞三人談論。中有殺人償命之語。思近日無殺生命案。眞犯未獲者。只有阿春一案。疑醉人或是川村。即謂齋藤長谷川曰。日午矣。可到簡易食堂。吃西洋餐。於是相將出茶店。呼自動車同乘。直趨吉原花亭。投一名刺。令喚主人問話。須臾亭主出。延入客室。江神曰。聞昨夜貴處有游客酒中發狂事。煩將情形細告。好資參考。(未完)